

---

令和7年度  
川西市介護予防・日常生活圏域ニーズ調査  
結果報告書  
(速報版)

---

令和8年3月



# 目次

I アンケートの概要.....	1
1. 調査の目的.....	1
2. 実施概要.....	1
3. 回収結果.....	1
4. 報告書の見方.....	1
II アンケート調査結果.....	2
1. あなたのご家族や生活状況について.....	4
2. からだを動かすことについて.....	11
3. 食べることについて.....	24
4. 毎日の生活について.....	33
5. 地域での活動について.....	43
6. たすけあいについて.....	51
7. 健康について.....	68
8. 必要な支援について.....	81
9. 認知症対策について.....	91
10. 人生会議（ACP）について.....	100
11. 介護保険制度について.....	104
12. 地域包括支援センターについて.....	107
13. 福祉情報の収集について.....	111
III 健康リスクの状況.....	118
1. 運動器の機能低下【単数回答】.....	119
2. 転倒リスク【単数回答】.....	121
3. 閉じこもり傾向【単数回答】.....	122
4. 低栄養状態【単数回答】.....	124
5. 咀嚼機能の低下【単数回答】.....	125
6. 口腔機能の低下【単数回答】.....	127
7. 認知機能の低下【単数回答】.....	128
8. うつ傾向【単数回答】.....	129



# I アンケートの概要

## 1. 調査の目的

要介護状態になる前のリスクや社会参加を把握し地域の抱える課題を特定することなどを目的として実施しました。

## 2. 実施概要

調査対象者 : 令和7年12月1日時点で要介護認定を受けていない一般高齢者・総合事業対象者・要支援認定者

対象数 : 4,000人

調査期間 : 令和8年1月26日～令和8年2月10日まで

調査方法 : 郵送による配布回収

## 3. 回収結果

調査対象者数（配布数）	有効回収数	有効回収率
4,000件	3,163件	79.1%

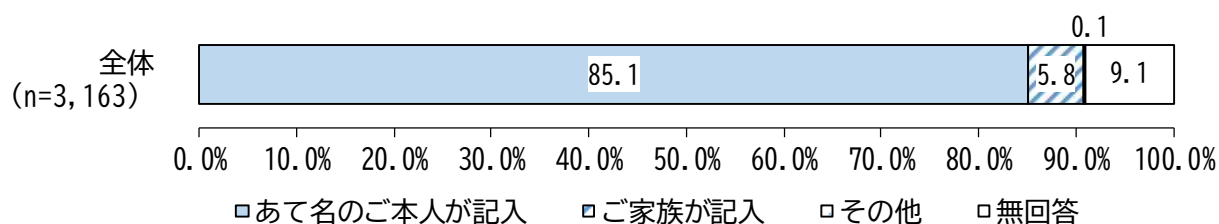
## 4. 報告書の見方

- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても同様です。
- 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- 図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 図表中の「n (number of case)」は、集計対象者の総数（あるいは回答者を限定する設問の限定条件に該当する人の総数）を表しています。
- 本文中の設問の選択肢は簡略化している場合があります。

## Ⅱ アンケート調査結果

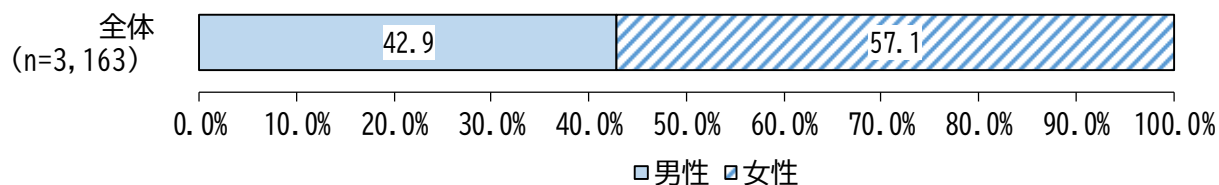
調査票を記入されたのはどなたですか【単数回答】

「あて名のご本人が記入」が85.1%を占めています。



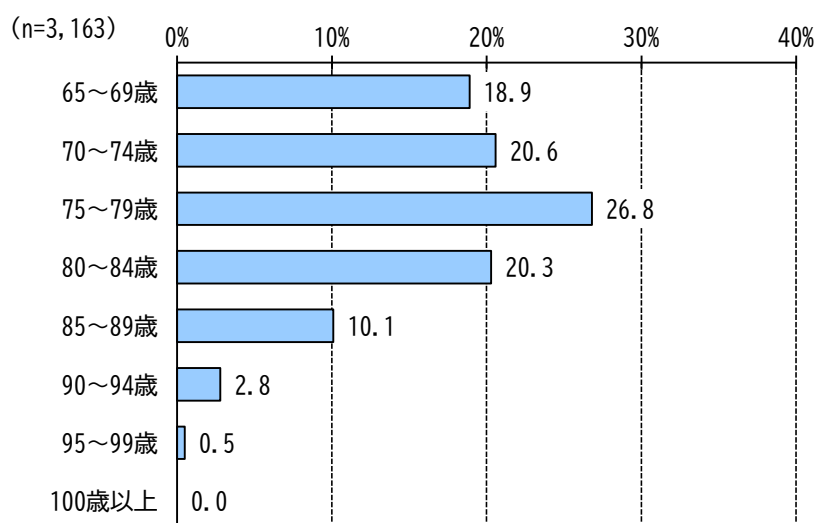
性別

「男性」が42.9%、「女性」が57.1%となっています。



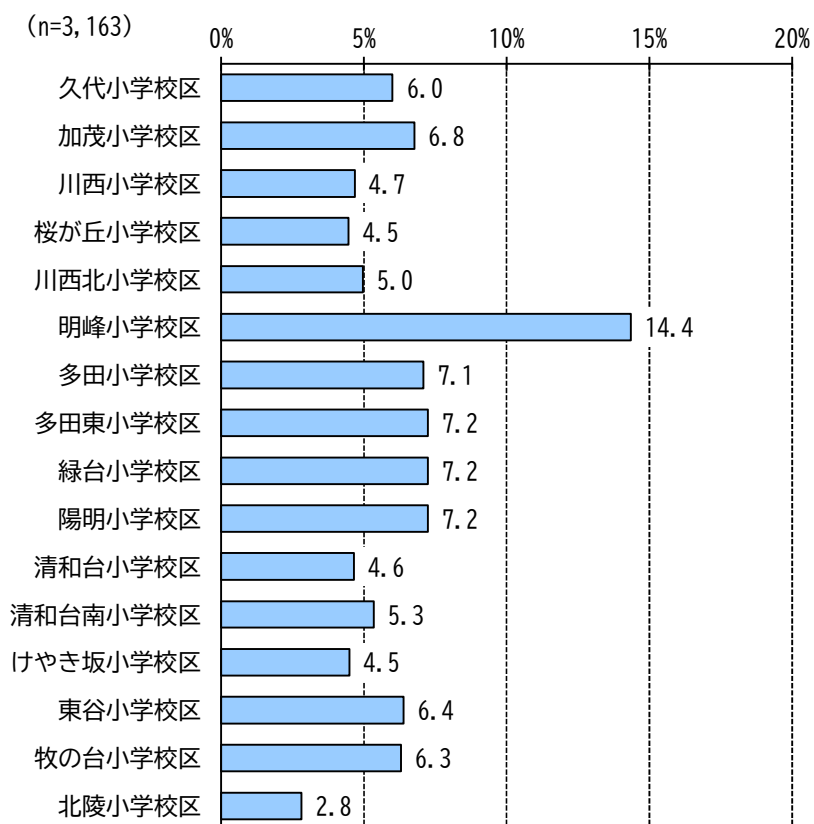
年齢

「75～79歳」が26.8%で最も高く、次いで「70～74歳」が20.6%、「80～84歳」が20.3%となっています。



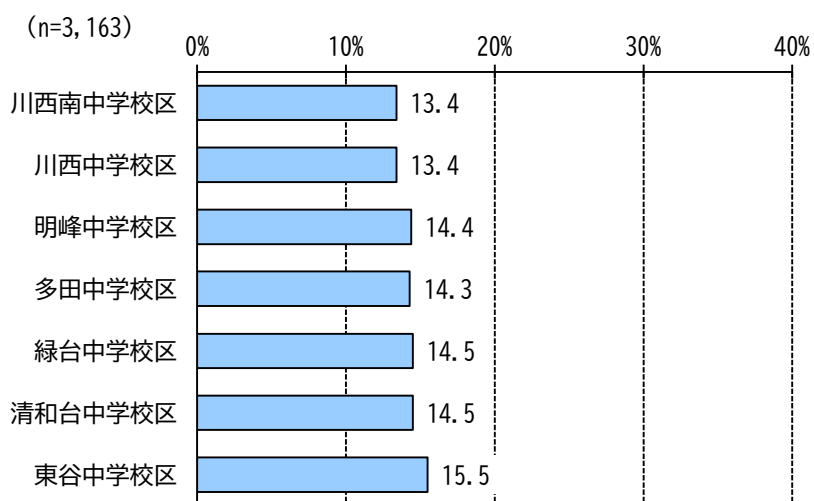
## 小学校区

「明峰小学校区」が14.4%で最も高く、次いで「多田東小学校区」「緑台小学校区」「陽明小学校区」が7.2%となっています。



## 中学校区

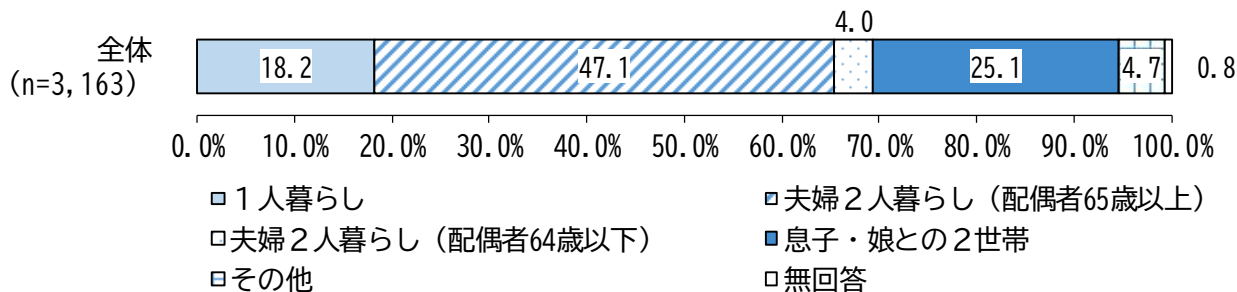
「東谷中学校区」が15.5%で最も高く、次いで「緑台中学校区」「清和台中学校区」が14.5%、「明峰中学校区」が14.4%となっています。



# 1. あなたのご家族や生活状況について

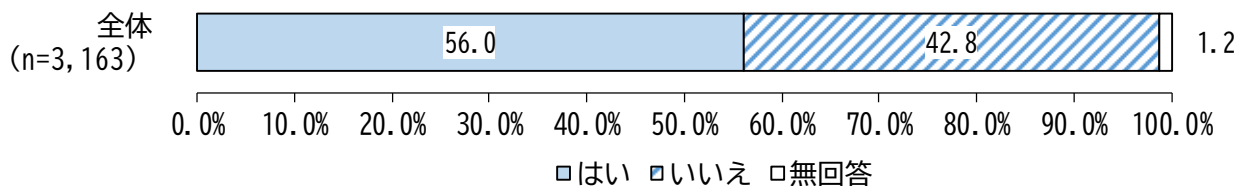
## 問1 (1) 家族の構成をお教えてください【単数回答】

「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」が47.1%で最も高く、次いで「息子・娘との2世帯」が25.1%、「1人暮らし」が18.2%となっています。



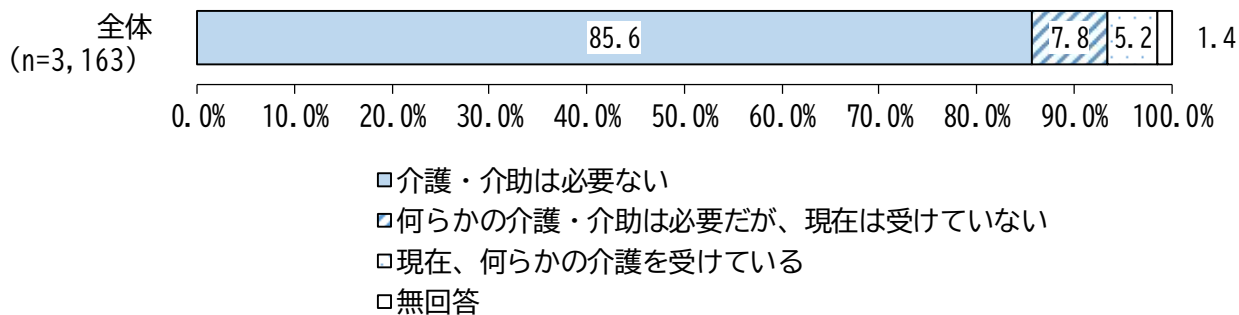
## 問1 (2) あなたは、近くに住んでいる（おおむね30分以内程度で行き来できる範囲の状況にある）家族や親せきの方（同居の方を除く）がいらっしゃるでしょうか【単数回答】

「はい」が56.0%、「いいえ」が42.8%となっています。



## 問1 (3) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか【単数回答】

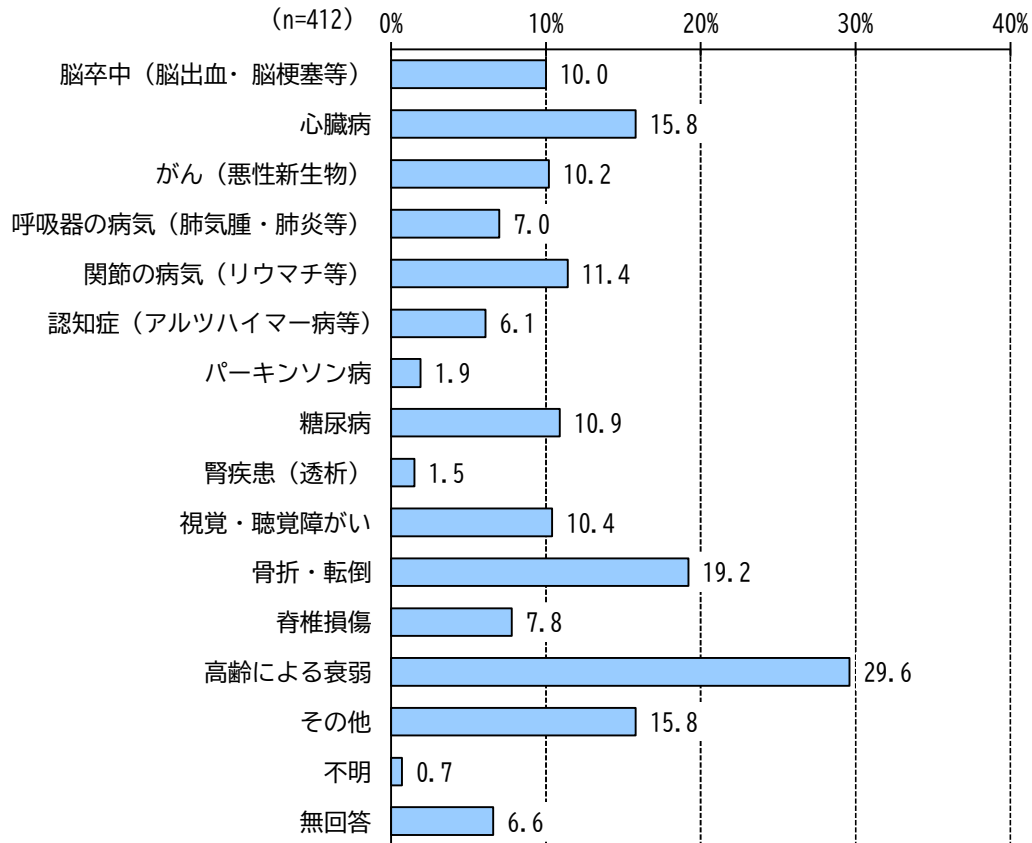
「介護・介助は必要ない」が85.6%で最も高く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が7.8%、「現在、何らかの介護を受けている」が5.2%となっています。



【(3) で「2」または「3」と回答した方】

問1 (4) 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか【複数回答】

「高齢による衰弱」が29.6%で最も高く、次いで「骨折・転倒」が19.2%、「心臓病」「その他」が15.8%となっています。



《介護・介助が必要になった主な原因》×《性別》

『男性』は『女性』に比べて「がん（悪性新生物）」「呼吸器の病気（肺気腫・肺炎等）」「糖尿病」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「骨折・転倒」の割合が高くなっています。

	全体 n=412	男性 n=156	女性 n=256
脳卒中（脳出血・脳梗塞等）	10.0	12.2	8.6
心臓病	15.8	18.6	14.1
がん（悪性新生物）	10.2	13.5	8.2
呼吸器の病気（肺気腫・肺炎等）	7.0	11.5	4.3
関節の病気（リウマチ等）	11.4	9.6	12.5
認知症（アルツハイマー病等）	6.1	3.8	7.4
パーキンソン病	1.9	2.6	1.6
糖尿病	10.9	14.1	9.0
腎疾患（透析）	1.5	3.2	0.4
視覚・聴覚障がい	10.4	11.5	9.8
骨折・転倒	19.2	9.6	25.0
脊椎損傷	7.8	7.1	8.2
高齢による衰弱	29.6	32.1	28.1
その他	15.8	13.5	17.2
不明	0.7	1.3	0.4
無回答	6.6	5.1	7.4

《介護・介助が必要になった主な原因》×《年齢別》

『65歳以上70歳未満』では「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」、『70歳以上75歳未満』では「呼吸器の病気（肺気腫・肺炎等）」「視覚・聴覚障がい」、『75歳以上80歳未満』では「関節の病気（リウマチ等）」、『80歳以上85歳未満』では「認知症（アルツハイマー病等）」、『85歳以上』では「骨折・転倒」「高齢による衰弱」の割合が高くなっています。

	全体 n=412	65歳以上 70歳未満 n=19	70歳以上 75歳未満 n=35	75歳以上 80歳未満 n=78	80歳以上 85歳未満 n=135	85歳以上 n=145
脳卒中（脳出血・脳梗塞等）	10.0	31.6	5.7	12.8	13.3	3.4
心臓病	15.8	5.3	5.7	12.8	17.8	19.3
がん（悪性新生物）	10.2	15.8	14.3	12.8	8.1	9.0
呼吸器の病気（肺気腫・肺炎等）	7.0	5.3	11.4	9.0	7.4	4.8
関節の病気（リウマチ等）	11.4	10.5	11.4	14.1	11.1	10.3
認知症（アルツハイマー病等）	6.1	-	5.7	6.4	9.6	3.4
パーキンソン病	1.9	10.5	5.7	1.3	1.5	0.7
糖尿病	10.9	10.5	5.7	14.1	10.4	11.0
腎疾患（透析）	1.5	-	-	2.6	0.7	2.1
視覚・聴覚障がい	10.4	15.8	17.1	7.7	10.4	9.7
骨折・転倒	19.2	15.8	11.4	16.7	17.0	24.8
脊椎損傷	7.8	-	5.7	5.1	10.4	8.3
高齢による衰弱	29.6	10.5	22.9	11.5	30.4	42.8
その他	15.8	21.1	25.7	12.8	15.6	14.5
不明	0.7	-	-	1.3	0.7	0.7
無回答	6.6	-	8.6	11.5	7.4	3.4

《介護・介助が必要になった主な原因》×《地区別》

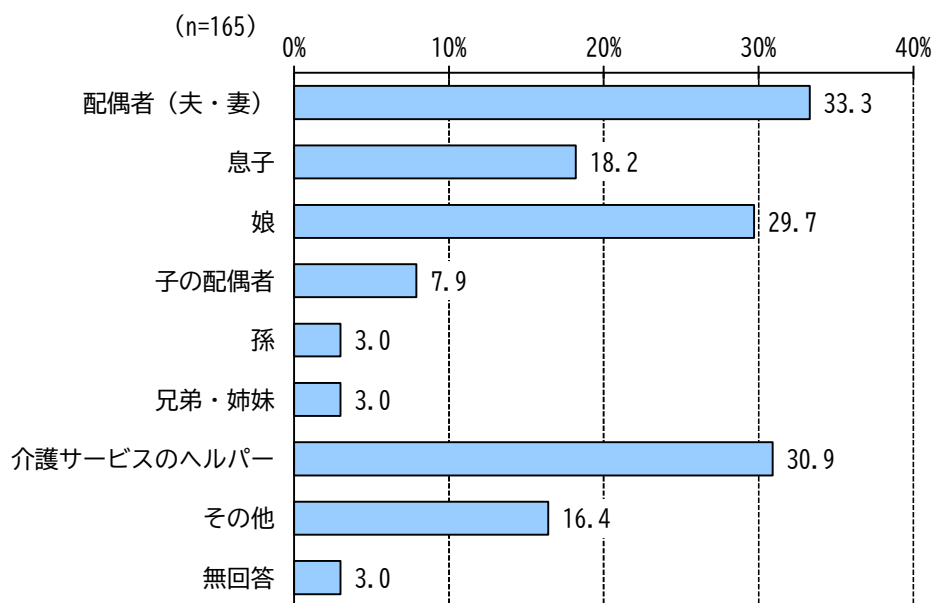
『多田中学校区』『清和台中学校区』では「がん（悪性新生物）」、『明峰小学校区』では「呼吸器の病気（肺気腫・肺炎等）」、『清和台中学校区』では「関節の病気（リウマチ等）」、『多田中学校区』『東谷中学校区』では「糖尿病」、『多田中学校区』では「脊椎損傷」の割合が他の地区と比べて高くなっています。

	全体 n=412	川西南 中学校区 n=54	川西 中学校区 n=58	明峰 中学校区 n=55	多田 中学校区 n=65	緑台 中学校区 n=57	清和台 中学校区 n=59	東谷 中学校区 n=64
脳卒中（脳出血・脳梗塞等）	10.0	14.8	10.3	9.1	12.3	5.3	3.4	14.1
心臓病	15.8	7.4	20.7	21.8	16.9	8.8	13.6	20.3
がん（悪性新生物）	10.2	9.3	3.4	5.5	16.9	12.3	16.9	6.3
呼吸器の病気（肺気腫・肺炎等）	7.0	11.1	6.9	12.7	3.1	1.8	3.4	10.9
関節の病気（リウマチ等）	11.4	5.6	8.6	10.9	9.2	17.5	23.7	4.7
認知症（アルツハイマー病等）	6.1	3.7	5.2	7.3	3.1	3.5	10.2	9.4
パーキンソン病	1.9	1.9	1.7	1.8	3.1	1.8	1.7	1.6
糖尿病	10.9	7.4	12.1	9.1	15.4	7.0	8.5	15.6
腎疾患（透析）	1.5	-	5.2	1.8	-	1.8	-	1.6
視覚・聴覚障がい	10.4	11.1	8.6	14.5	12.3	12.3	8.5	6.3
骨折・転倒	19.2	22.2	15.5	7.3	23.1	24.6	16.9	23.4
脊椎損傷	7.8	7.4	5.2	10.9	13.8	5.3	6.8	4.7
高齢による衰弱	29.6	37.0	31.0	34.5	24.6	36.8	18.6	26.6
その他	15.8	16.7	10.3	3.6	23.1	12.3	20.3	21.9
不明	0.7	-	1.7	1.8	-	-	1.7	-
無回答	6.6	9.3	12.1	10.9	4.6	3.5	1.7	4.7

【(3)で「3. 現在、何らかの介護を受けている」と回答した方】

問1 (5) 主にどなたの介護、介助を受けていますか【複数回答】

「配偶者（夫・妻）」が33.3%で最も高く、次いで「介護サービスのヘルパー」が30.9%、「娘」が29.7%となっています。



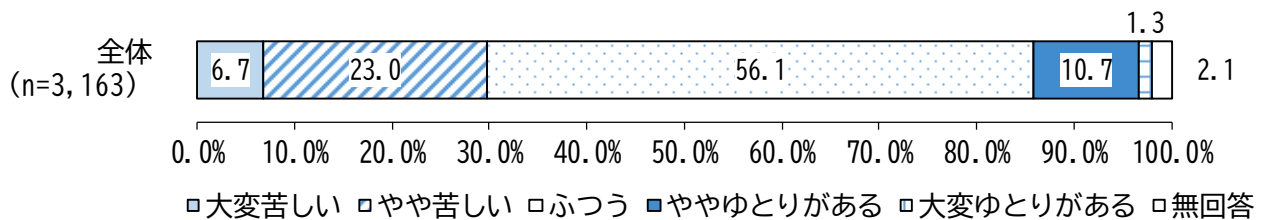
《主にどなたの介護、介助を受けていますか》×《性別》

『男性』は『女性』に比べて「配偶者（夫・妻）」「介護サービスのヘルパー」の割合が高くなっています。

	全体 n=165	男性 n=51	女性 n=114
配偶者（夫・妻）	33.3	39.2	30.7
息子	18.2	17.6	18.4
娘	29.7	27.5	30.7
子の配偶者	7.9	7.8	7.9
孫	3.0	-	4.4
兄弟・姉妹	3.0	2.0	3.5
介護サービスのヘルパー	30.9	35.3	28.9
その他	16.4	21.6	14.0
無回答	3.0	-	4.4

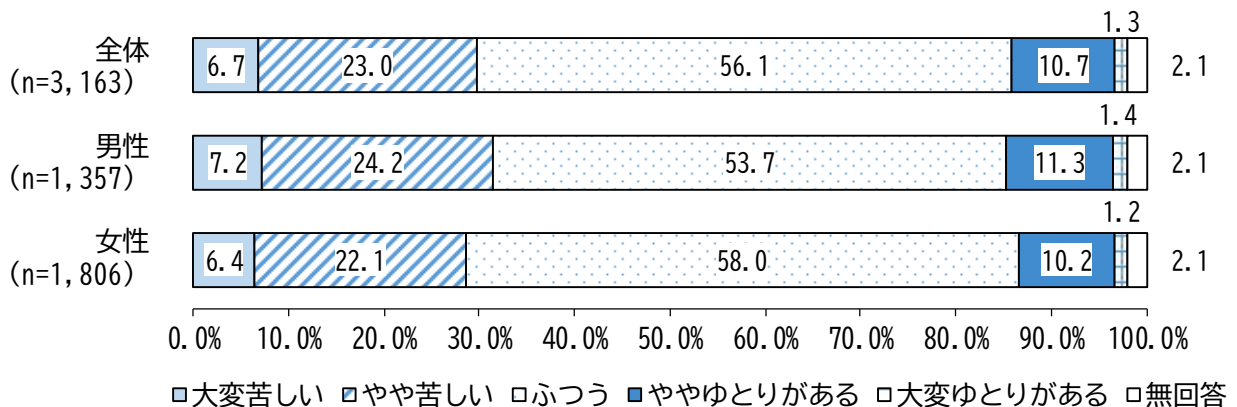
問1（6）現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか【単数回答】

「ふつう」が56.1%で最も高く、次いで「やや苦しい」が23.0%、「ややゆとりがある」が10.7%となっています。



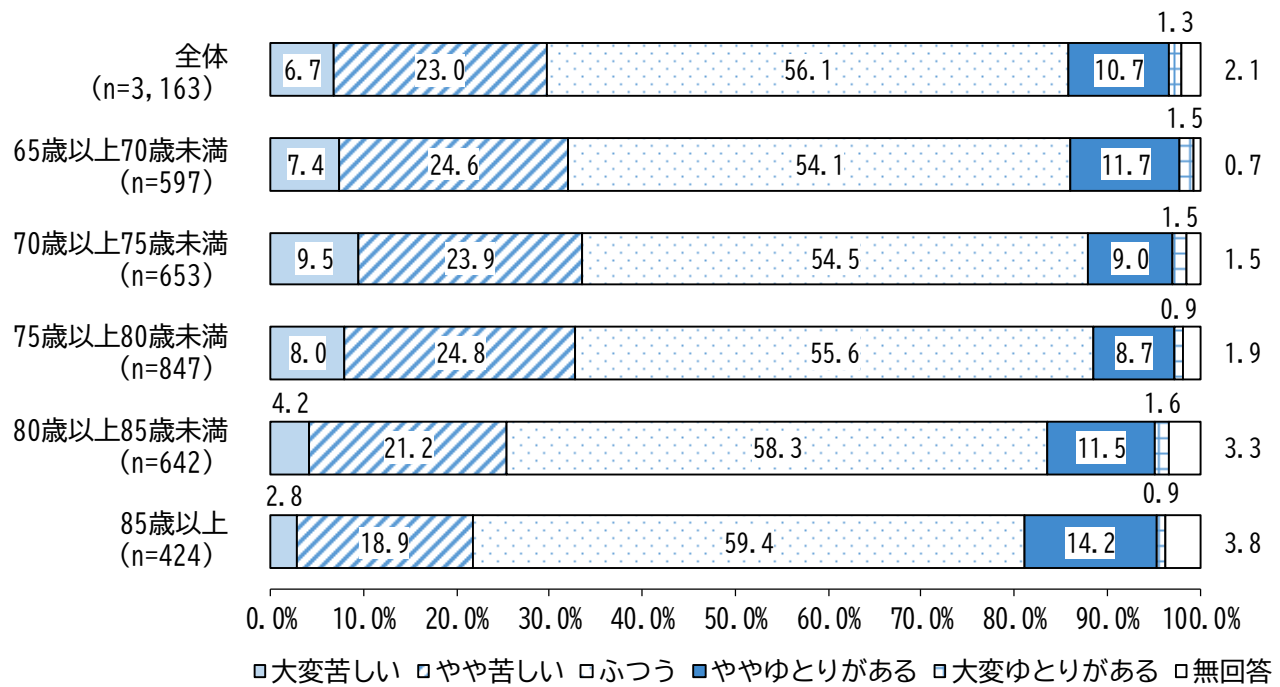
《現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか》×《性別》

『男性』は『女性』に比べて「苦しい」（「大変苦しい」「やや苦しい」を合わせた割合）が高くなっています。



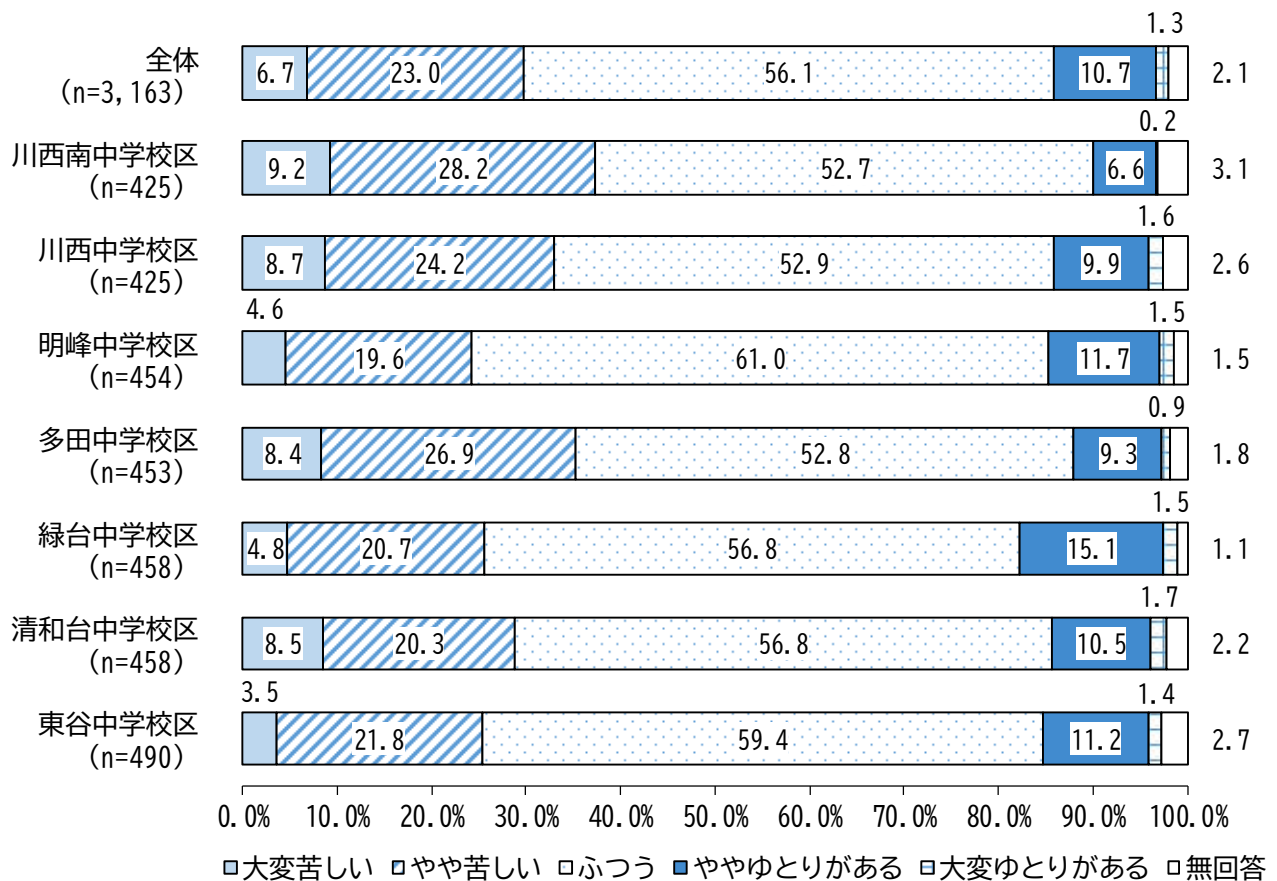
《現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか》 × 《年齢別》

『65歳以上70歳未満』『70歳以上75歳未満』『75歳以上80歳未満』では他の年齢層と比べて「苦しい」（「大変苦しい」「やや苦しい」を合わせた割合）が高くなっています。



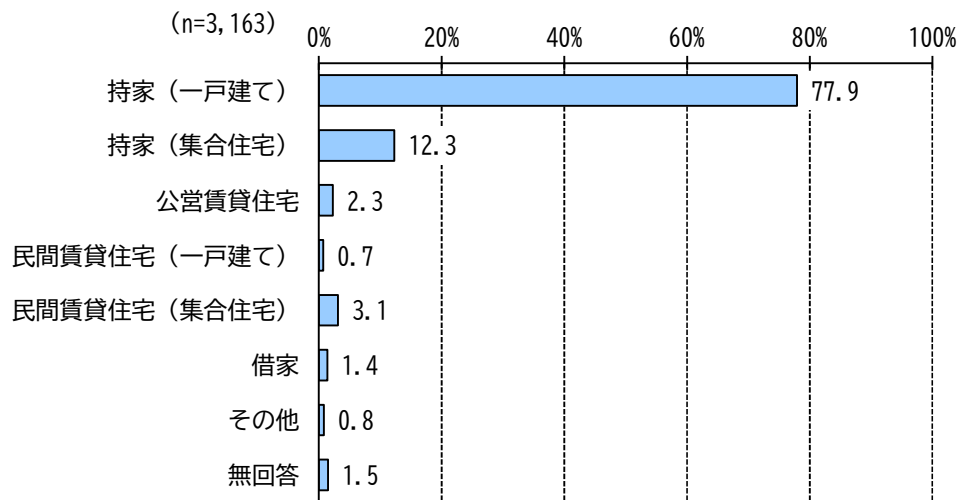
《現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか》 × 《地区別》

『川西南中学校区』『多田中学校区』『川西中学校区』では「苦しい」（「大変苦しい」「やや苦しい」を合わせた割合）が高くなっています。



問1（7）お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか【単数回答】

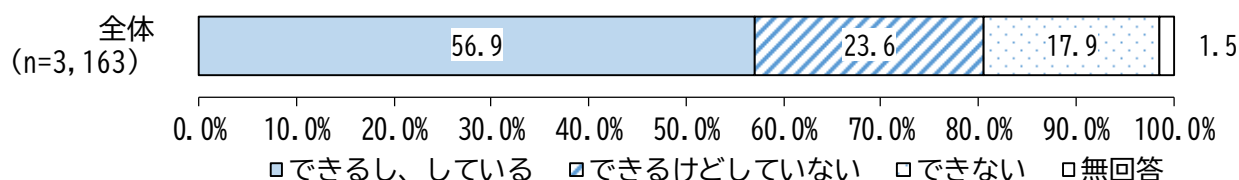
「持家（一戸建て）」が77.9%で最も高く、次いで「持家（集合住宅）」が12.3%、「民間賃貸住宅（集合住宅）」が3.1%となっています。



## 2. からだを動かすことについて

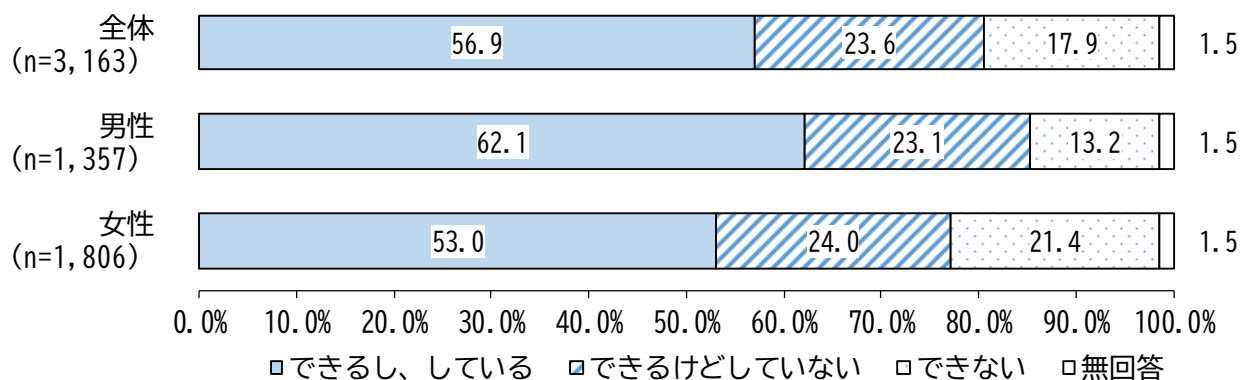
### 問2（1）階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか【単数回答】

「できるし、している」が56.9%で最も高く、次いで「できるけどしていない」が23.6%、「できない」が17.9%となっています。



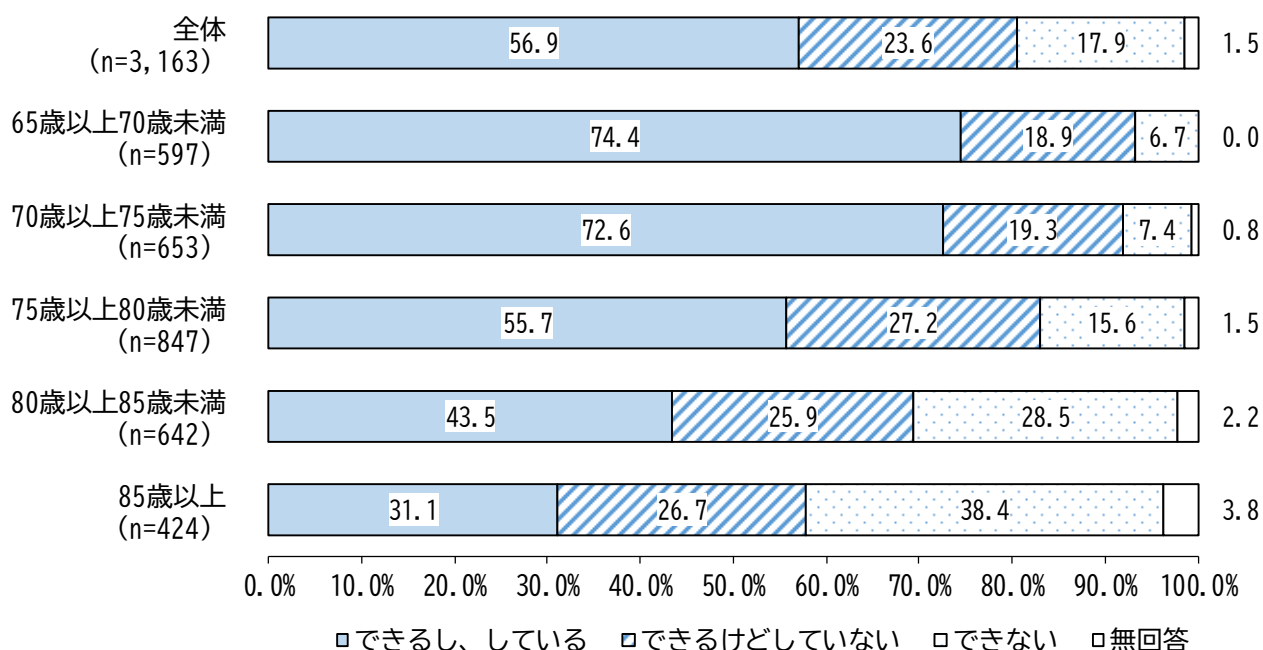
### 《階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか》×《性別》

『女性』は『男性』に比べて「できない」の割合が高くなっています。



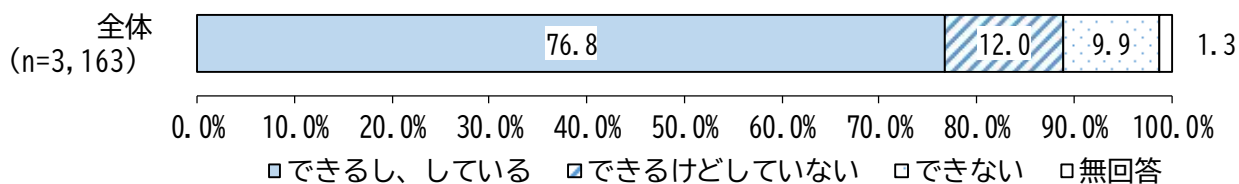
### 《階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか》×《年齢別》

年齢が上がるにつれて「できない」の割合が高くなっています。



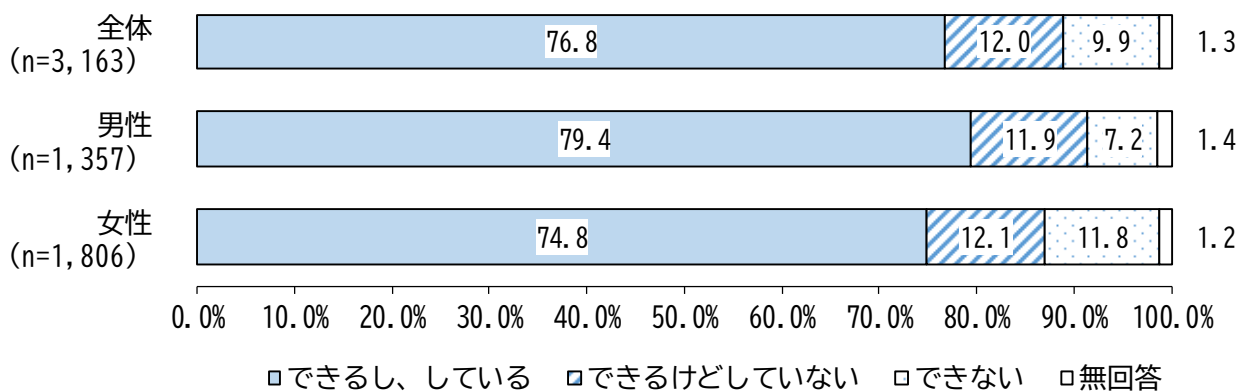
問2（2）椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか【単数回答】

「できるし、している」が76.8%で最も高く、次いで「できるけどしていない」が12.0%、「できない」が9.9%となっています。



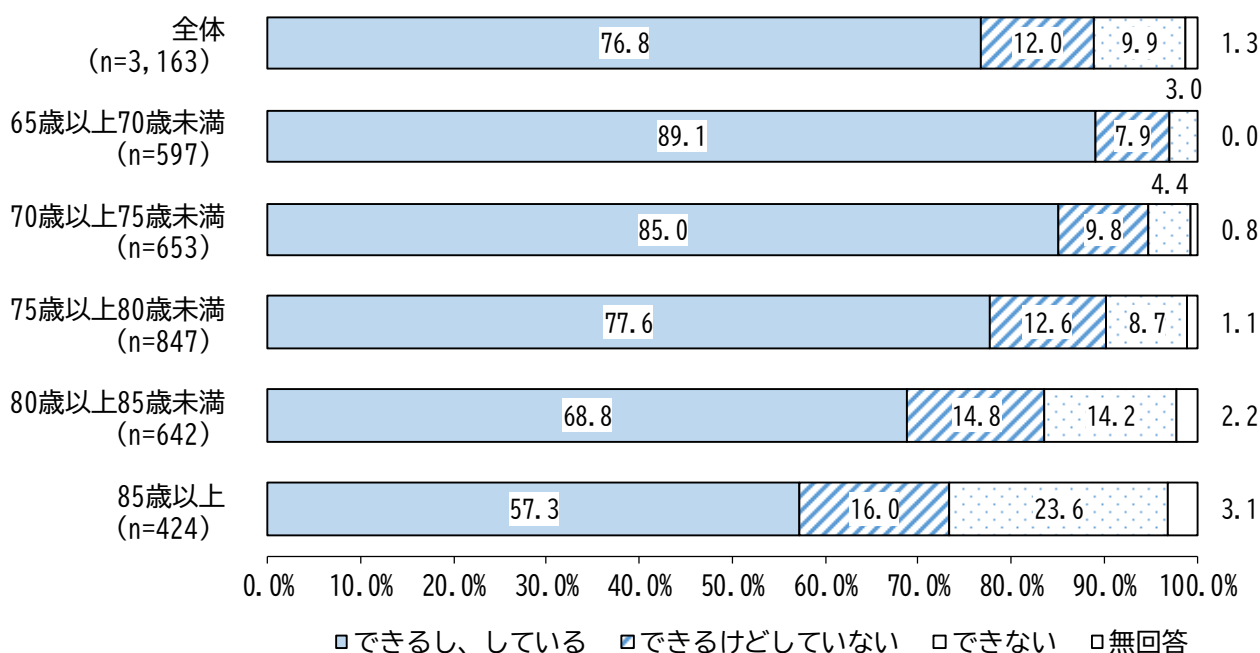
《椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか》×《性別》

『女性』は『男性』に比べて「できない」の割合が高くなっています。



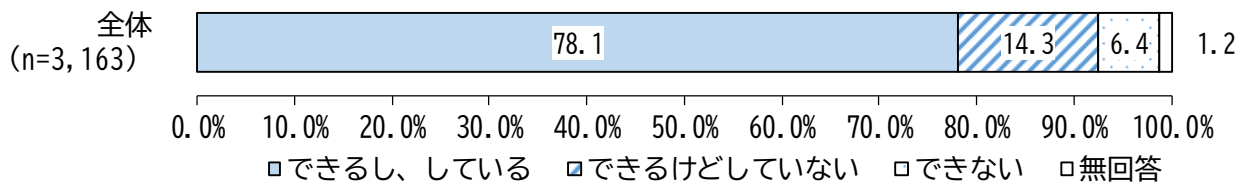
《椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか》×《年齢別》

年齢が上がるにつれて「できない」の割合が高くなっています。



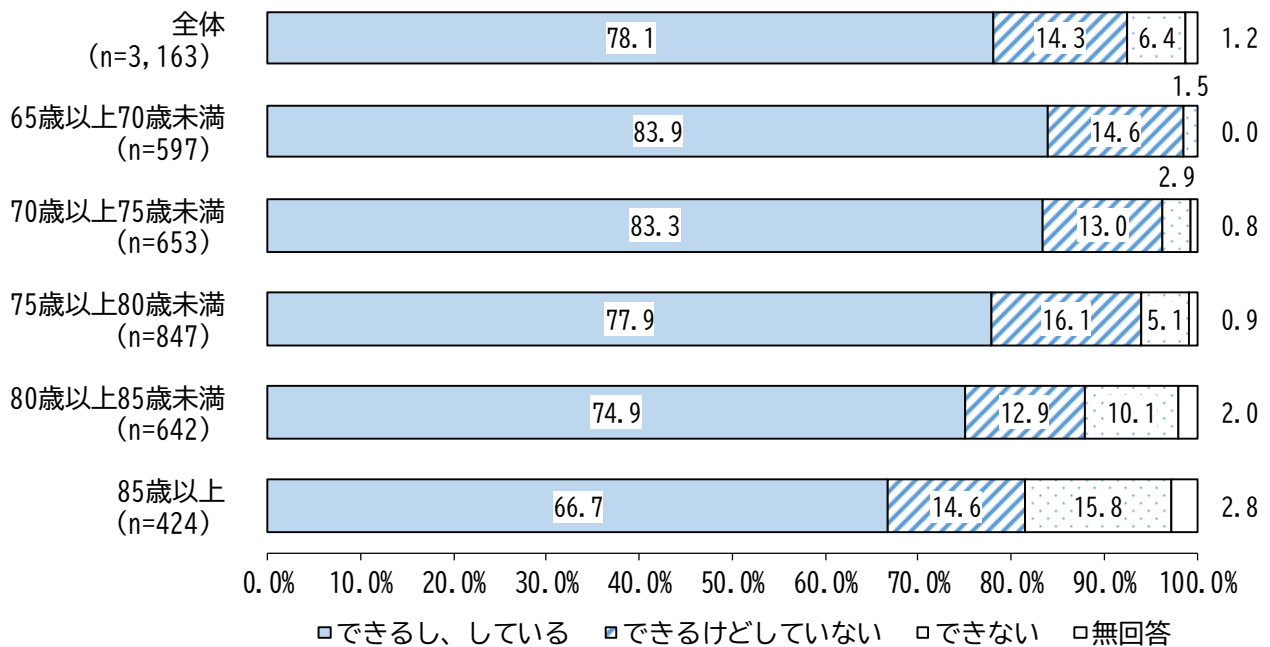
問2（3）15分位続けて歩いていますか【単数回答】

「できるし、している」が78.1%で最も高く、次いで「できるけどしていない」が14.3%、「できない」が6.4%となっています。



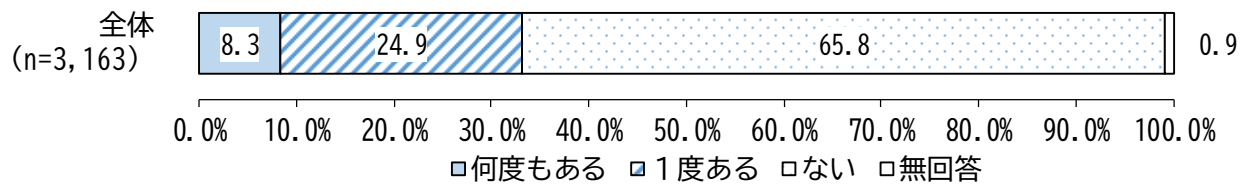
《15分位続けて歩いていますか》×《年齢別》

年齢が上がるにつれて「できない」の割合が高くなっています。



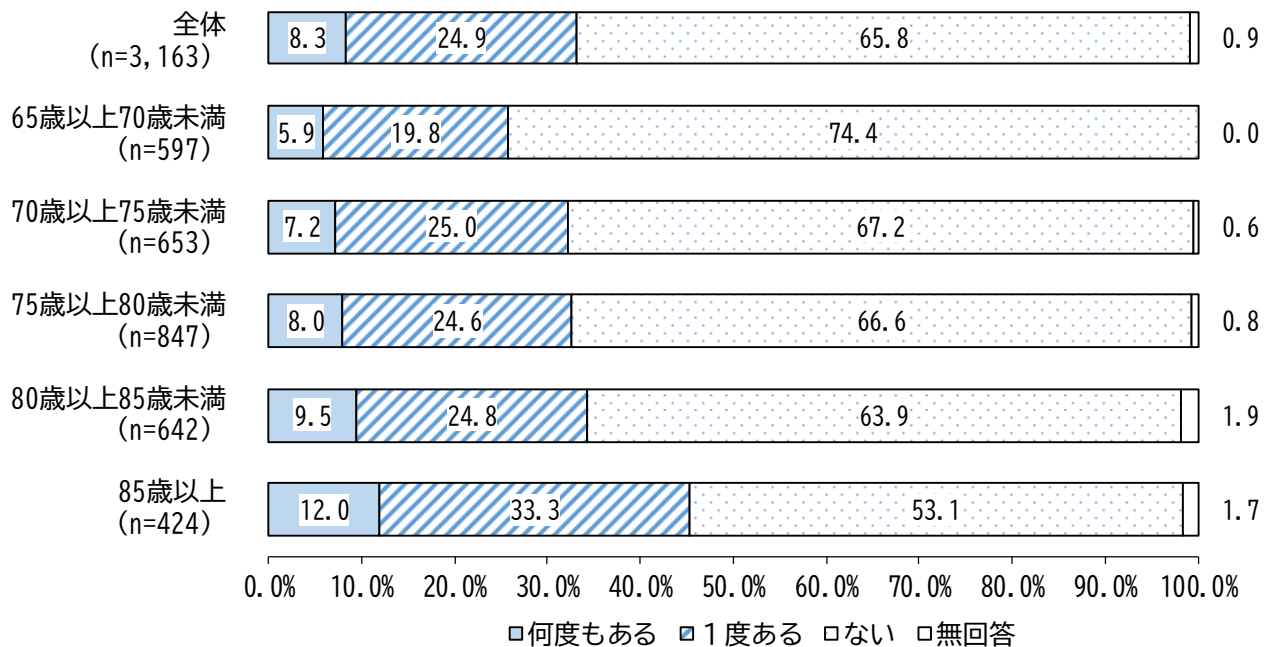
問2（4）過去1年間に転んだ経験がありますか【単数回答】

「ない」が65.8%で最も高く、次いで「1度ある」が24.9%、「何度もある」が8.3%となっています。



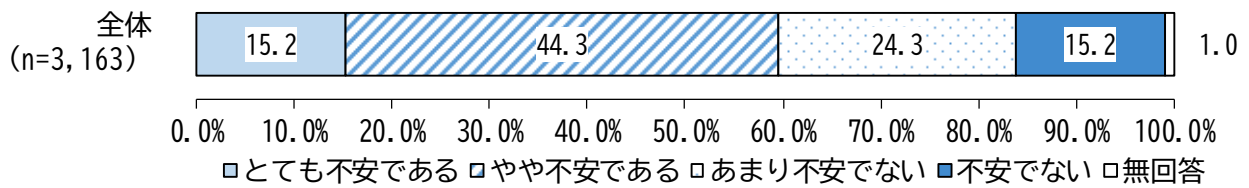
《過去1年間に転んだ経験がありますか》×《年齢別》

年齢が上がるにつれて「ある」（「何どもある」「1度ある」を合わせた割合）が高くなっています。



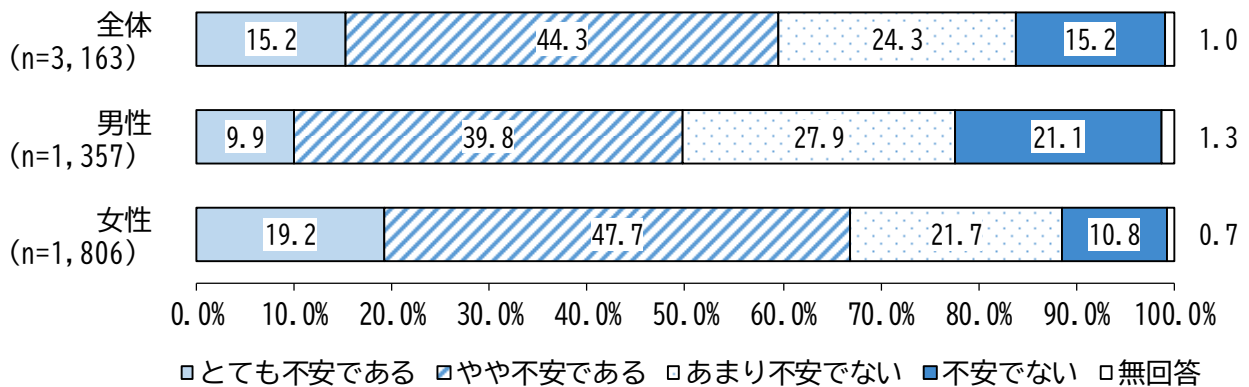
問2（5）転倒に対する不安は大きいですか【単数回答】

「やや不安である」が44.3%で最も高く、次いで「あまり不安でない」が24.3%、「とても不安である」「不安でない」が15.2%となっています。



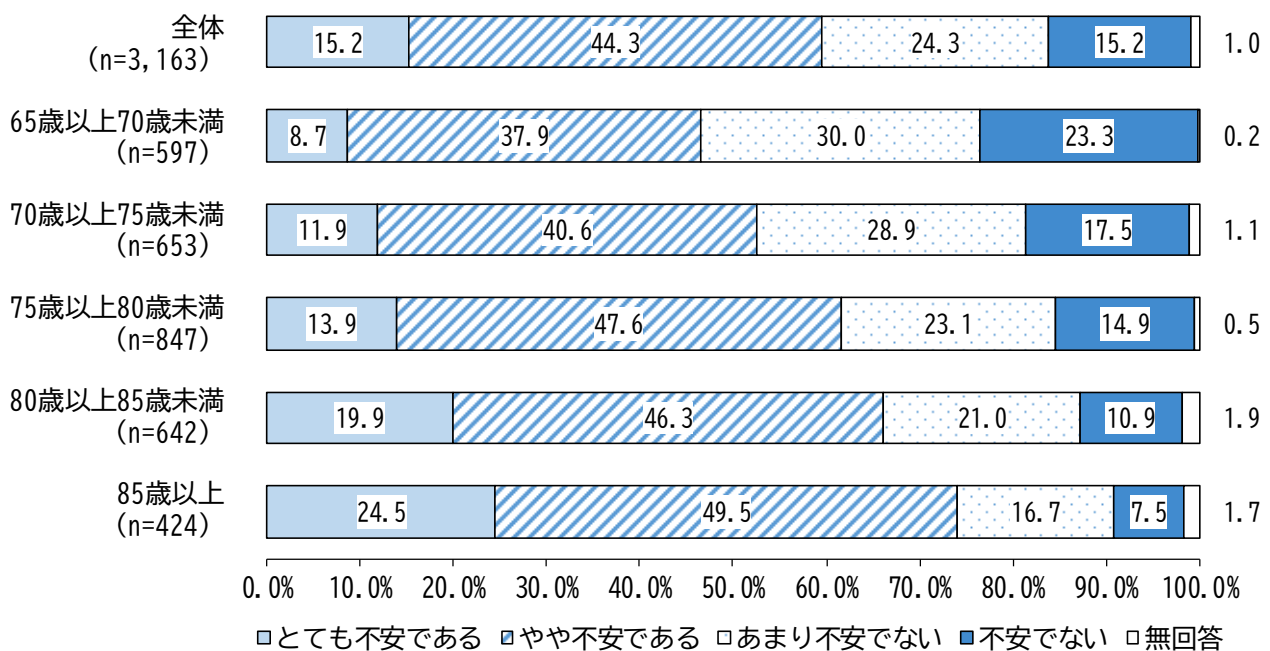
《転倒に対する不安は大きいですか》×《性別》

『女性』は『男性』に比べて「不安である」（「とても不安である」「やや不安である」を合わせた割合）が高くなっています。



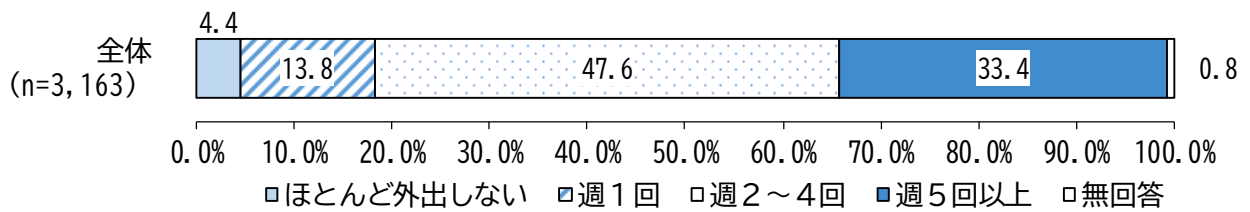
《転倒に対する不安は大きいですか》×《年齢別》

年齢が上がるにつれて「不安である」（「とても不安である」「やや不安である」を合わせた割合）が高くなっています。



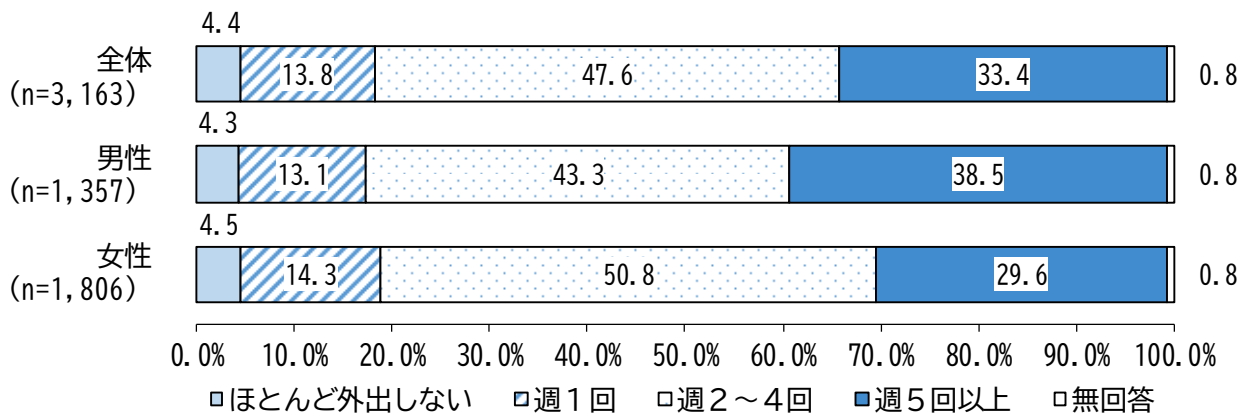
問2（6）週に1回以上は外出していますか【単数回答】

「週2～4回」が47.6%で最も高く、次いで「週5回以上」が33.4%、「週1回」が13.8%となっています。



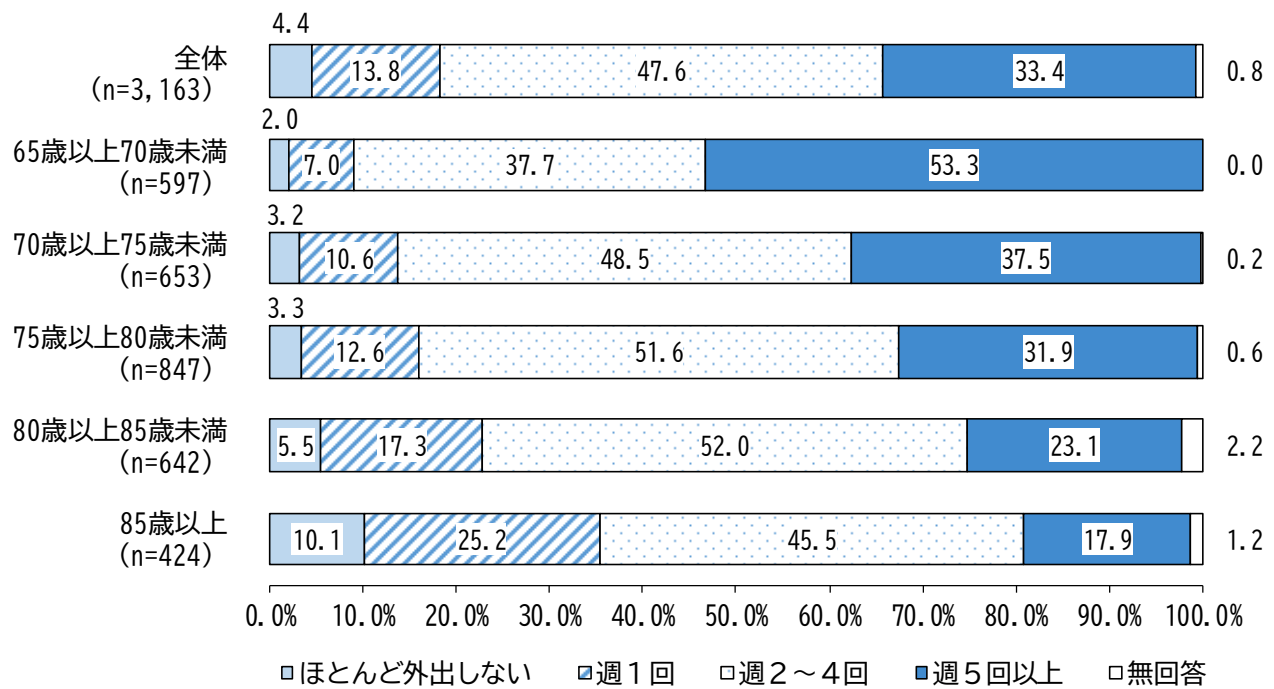
《週に1回以上は外出していますか》×《性別》

『男性』は『女性』に比べて「週5回以上」の割合が高くなっています。  
『女性』は『男性』に比べて「週2～4回」の割合が高くなっています。



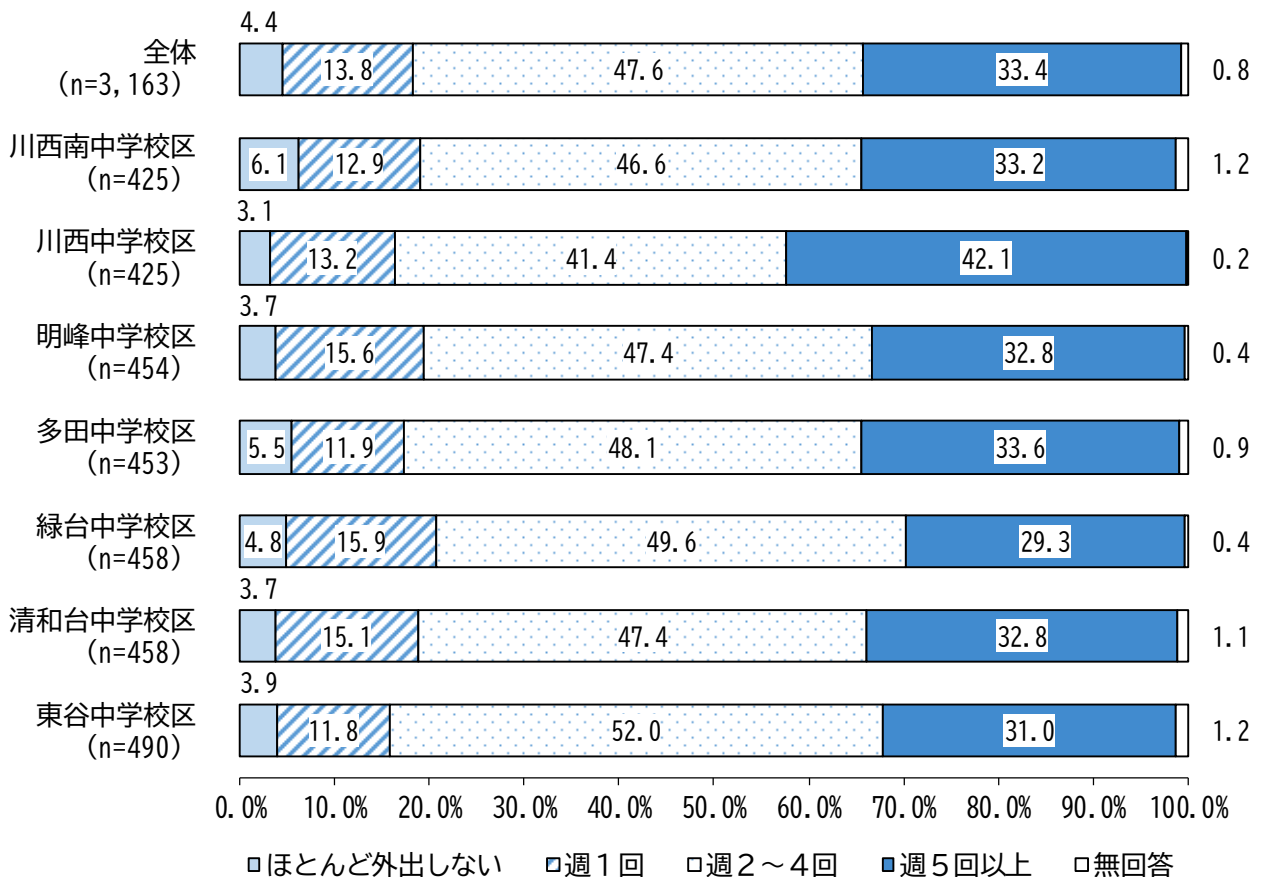
《週に1回以上は外出していますか》×《年齢別》

年齢が上がるにつれて「ほとんど外出しない」「週1回」の割合が高くなっています。



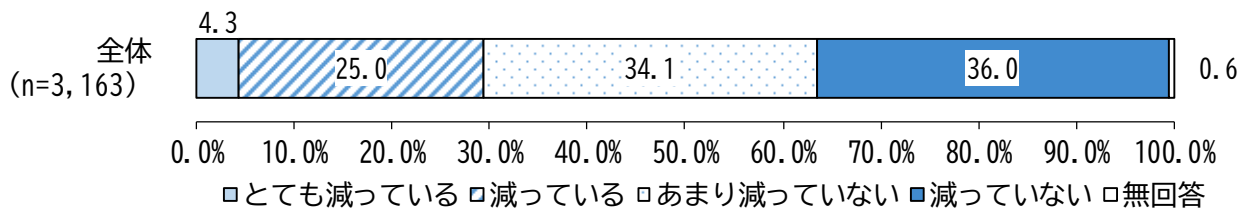
《週に1回以上は外出していますか》×《地区別》

『川西中学校区』では「週5回以上」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



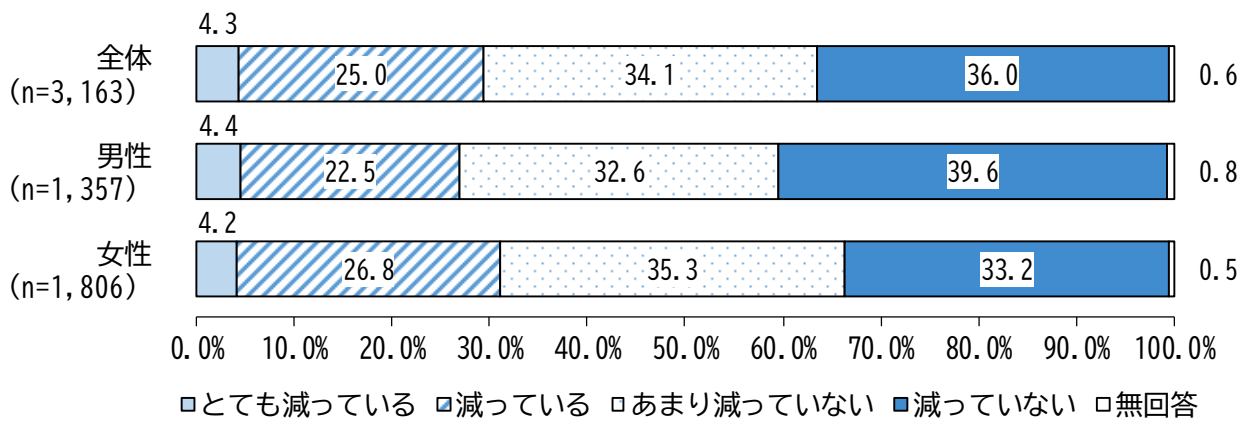
問2（7）昨年と比べて外出の回数が減っていますか【単数回答】

「減っていない」が36.0%で最も高く、次いで「あまり減っていない」が34.1%、「減っている」が25.0%となっています。



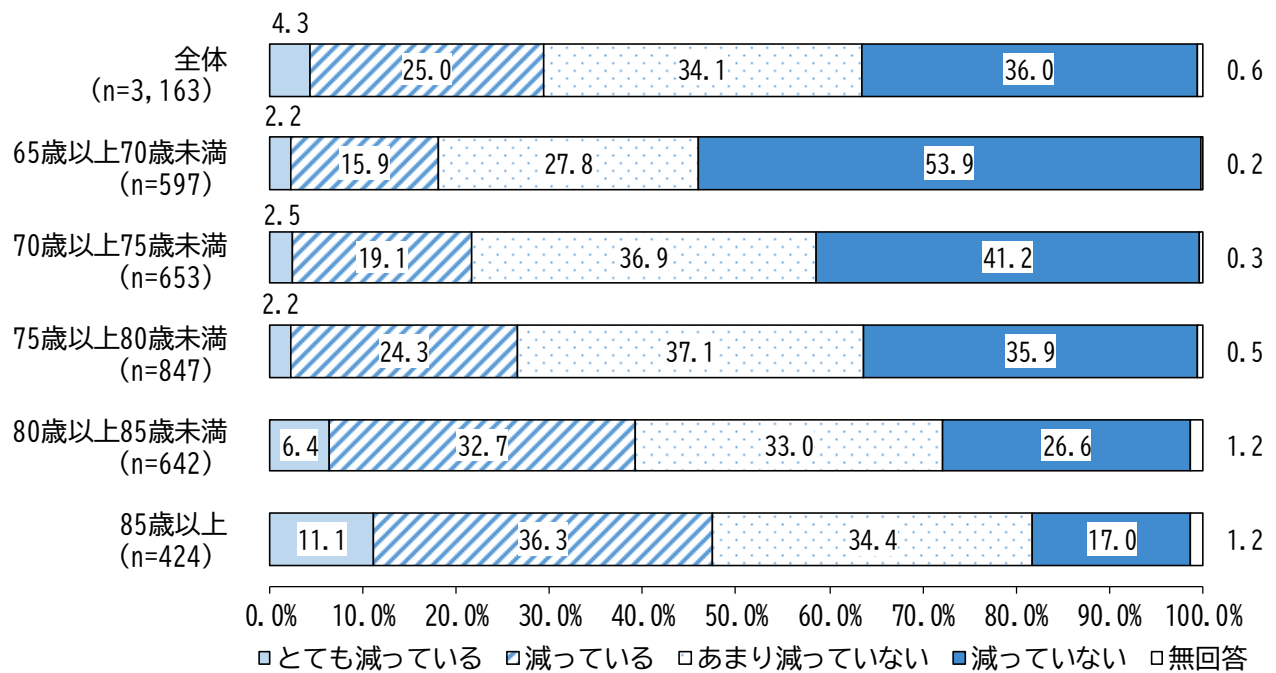
《昨年と比べて外出の回数が減っていますか》 × 《性別》

『女性』は『男性』に比べて「減っている」（「とても減っている」「減っている」を合わせた割合）が高くなっています。



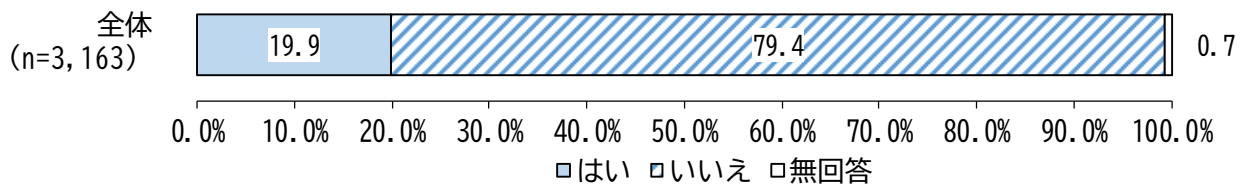
《昨年と比べて外出の回数が減っていますか》 × 《年齢別》

年齢が上がるにつれて「減っている」（「とても減っている」「減っている」を合わせた割合）が高くなっています。



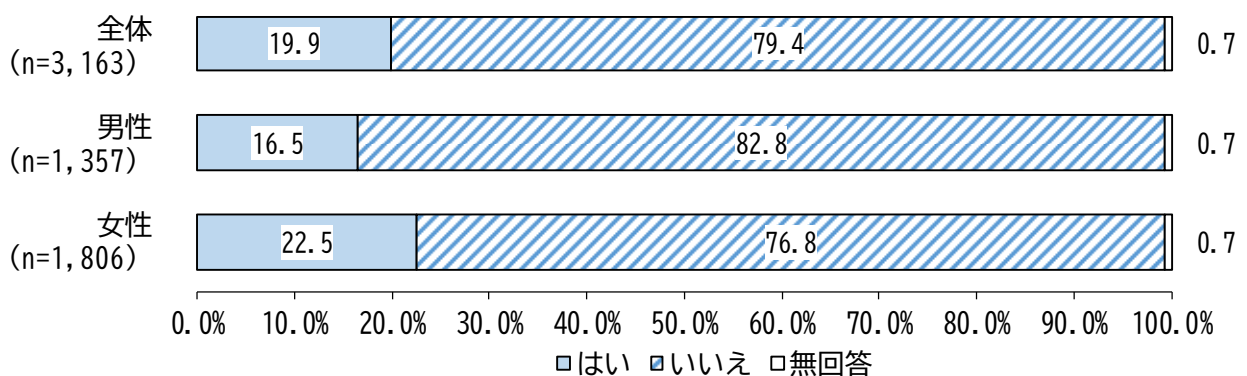
問2（8）外出を控えていますか【単数回答】

「はい」が19.9%、「いいえ」が79.4%となっています。



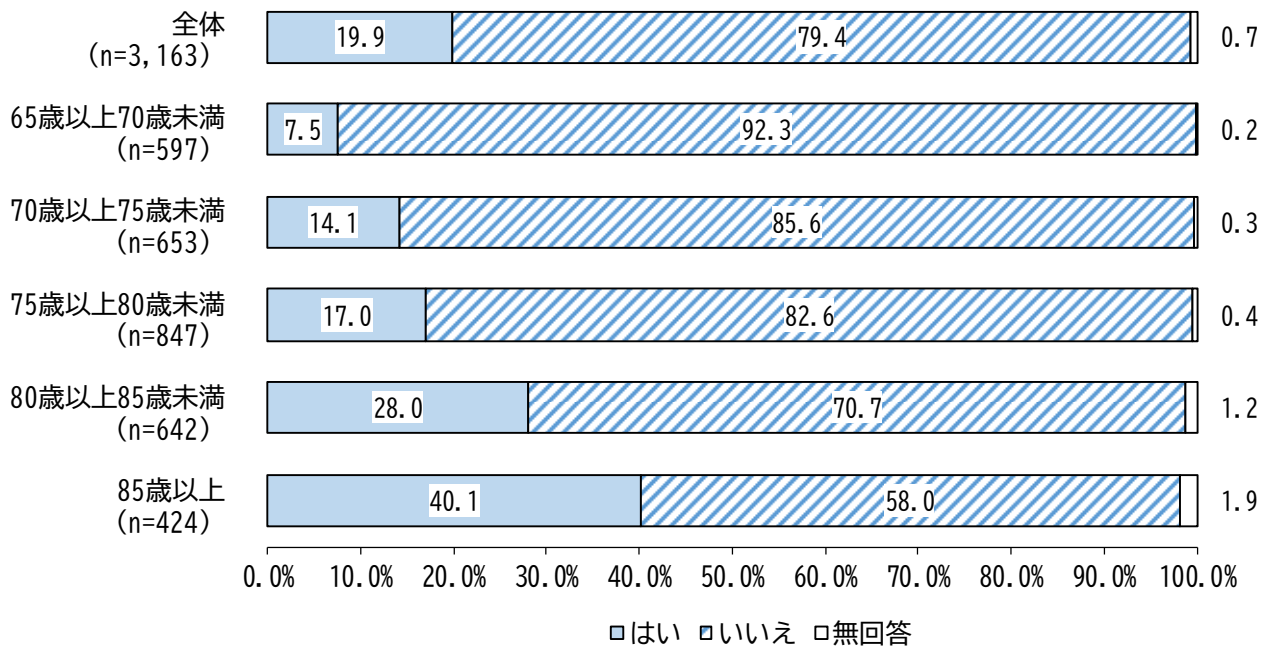
《外出を控えていますか》 × 《性別》

『女性』は『男性』に比べて「はい」の割合が高くなっています。



《外出を控えていますか》 × 《年齢別》

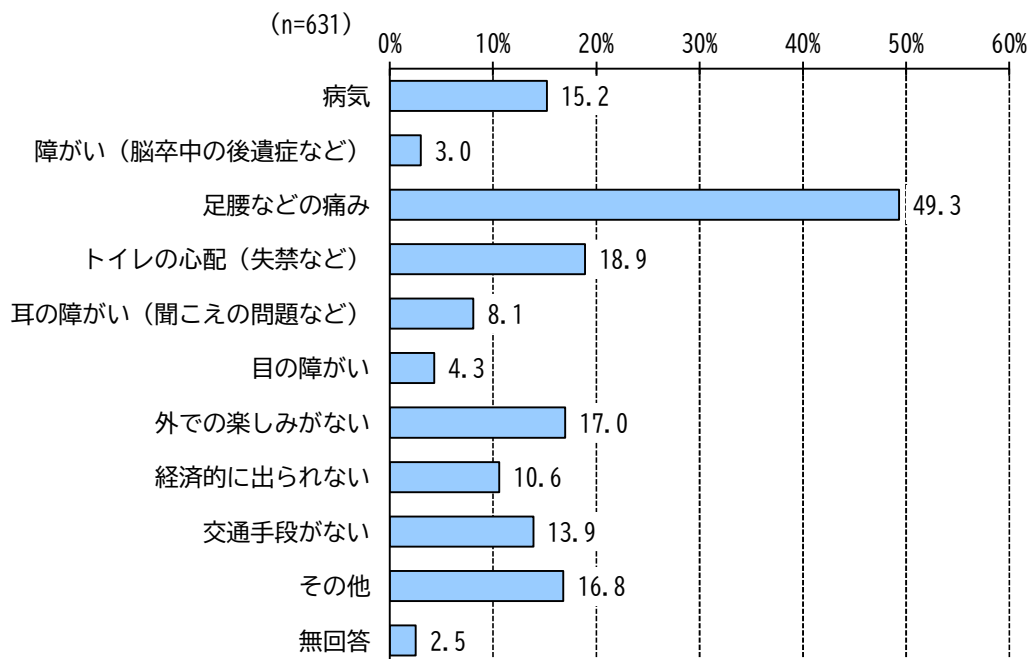
年齢が上がるにつれて「はい」の割合が高くなっています。



【(8) で「1. はい」(外出を控えている) と回答した方】

問2 (9) 外出を控えている理由は、次のどれですか【複数回答】

「足腰などの痛み」が49.3%で最も高く、次いで「トイレの心配(失禁など)」が18.9%、「外での楽しみがない」が17.0%となっています。



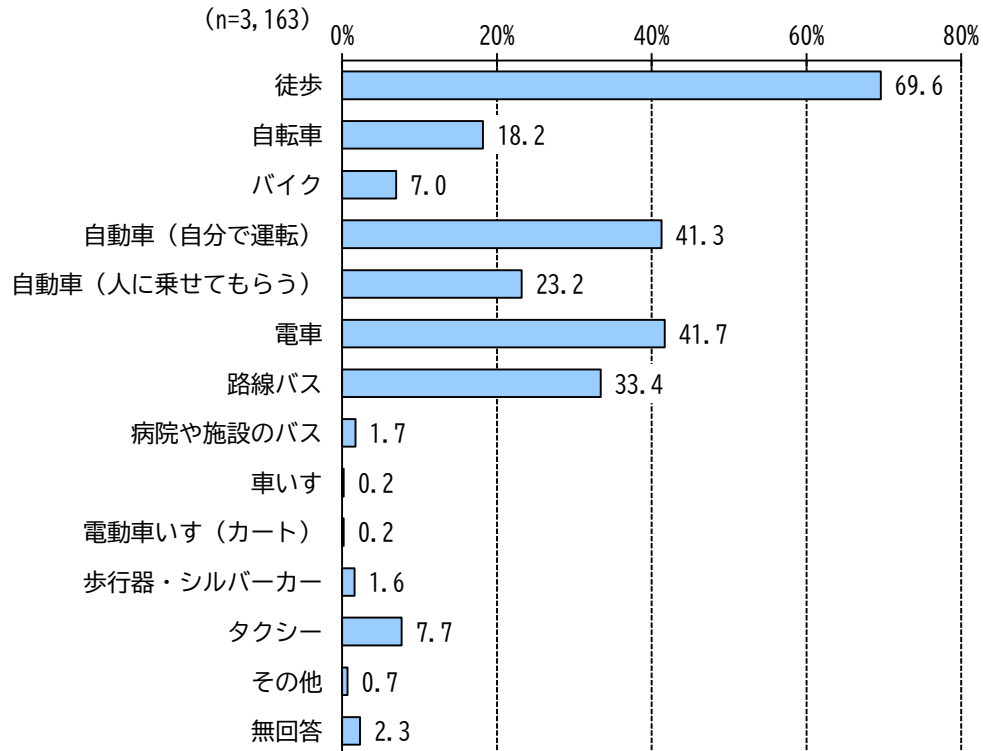
《外出を控えている理由》×《年齢別》

『80歳以上85歳未満』『85歳以上』では「足腰などの痛み」「交通手段がない」が他の年齢層と比べて高くなっています。

	全体 n=631	65歳以上 70歳未満 n=45	70歳以上 75歳未満 n=92	75歳以上 80歳未満 n=144	80歳以上 85歳未満 n=180	85歳以上 n=170
病気	15.2	22.2	13.0	18.1	12.8	14.7
障がい（脳卒中の後遺症など）	3.0	6.7	3.3	3.5	3.3	1.2
足腰などの痛み	49.3	31.1	43.5	43.8	53.9	57.1
トイレの心配（失禁など）	18.9	8.9	19.6	20.8	17.2	21.2
耳の障がい（聞こえの問題など）	8.1	-	4.3	6.9	6.7	14.7
目の障がい	4.3	-	3.3	2.8	4.4	7.1
外での楽しみがない	17.0	17.8	19.6	22.2	12.8	15.3
経済的に出られない	10.6	20.0	21.7	11.8	6.1	5.9
交通手段がない	13.9	4.4	7.6	10.4	15.6	21.2
その他	16.8	22.2	22.8	13.2	15.6	16.5
無回答	2.5	2.2	2.2	2.8	3.3	1.8

問2（10）外出する際の移動手段は何ですか【複数回答】

「徒歩」が69.6%で最も高く、次いで「電車」が41.7%、「自動車（自分で運転）」が41.3%となっています。



《外出する際の移動手段は何ですか》 × 《性別》

『男性』は『女性』に比べて「自動車（自分で運転）」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「自動車（人に乗せてもらう）」「路線バス」の割合が高くなっています。

	全体 n=3,163	男性 n=1,357	女性 n=1,806
徒歩	69.6	67.4	71.2
自転車	18.2	20.0	16.9
バイク	7.0	8.3	6.0
自動車（自分で運転）	41.3	60.9	26.6
自動車（人に乗せてもらう）	23.2	10.8	32.5
電車	41.7	39.4	43.5
路線バス	33.4	27.9	37.6
病院や施設のバス	1.7	1.2	2.1
車いす	0.2	0.3	0.2
電動車いす（カート）	0.2	0.2	0.2
歩行器・シルバーカー	1.6	0.2	2.6
タクシー	7.7	5.6	9.4
その他	0.7	0.2	1.1
無回答	2.3	2.9	1.8

《外出する際の移動手段は何ですか》 × 《年齢別》

『65歳以上70歳未満』では「自動車（自分で運転）」「電車」、『85歳以上』では「路線バス」「タクシー」の割合が高くなっています。

	全体 n=3,163	65歳以上 70歳未満 n=597	70歳以上 75歳未満 n=653	75歳以上 80歳未満 n=847	80歳以上 85歳未満 n=642	85歳以上 n=424
徒歩	69.6	73.7	68.6	68.7	71.3	64.4
自転車	18.2	24.1	17.9	20.8	14.8	10.4
バイク	7.0	10.2	9.0	8.5	3.3	1.7
自動車（自分で運転）	41.3	61.5	51.3	40.1	29.6	17.7
自動車（人に乗せてもらう）	23.2	20.1	22.1	26.2	19.9	28.1
電車	41.7	50.6	42.7	40.0	38.3	36.1
路線バス	33.4	28.3	31.4	32.7	35.8	41.7
病院や施設のバス	1.7	0.5	0.6	1.5	2.0	5.0
車いす	0.2	0.2	0.2	0.4	-	0.5
電動車いす（カート）	0.2	-	-	0.1	0.5	0.7
歩行器・シルバーカー	1.6	-	0.9	0.5	2.0	6.4
タクシー	7.7	3.4	4.3	4.5	13.2	17.5
その他	0.7	-	0.6	0.8	0.9	1.2
無回答	2.3	1.8	2.9	1.9	2.8	2.1

《外出する際の移動手段は何ですか》 × 《地区別》

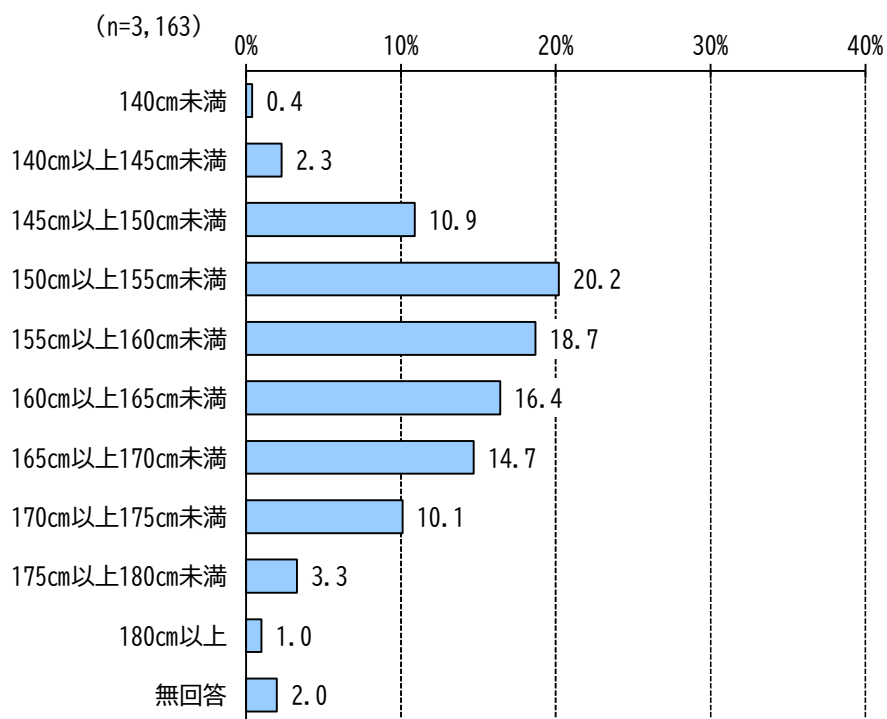
『川西中学校区』では「徒歩」、『川西南中学校区』では「自転車」、『清和台中学校区』では「路線バス」、『東谷中学校区』では「電車」の割合が他の地区と比べて高くなっています。

	全体 n=3,163	川西南 中学校区 n=425	川西 中学校区 n=425	明峰 中学校区 n=454	多田 中学校区 n=453	緑台 中学校区 n=458	清和台 中学校区 n=458	東谷 中学校区 n=490
徒歩	69.6	68.9	82.8	63.0	72.6	68.3	60.9	71.2
自転車	18.2	41.4	25.2	6.2	22.5	9.6	11.4	13.7
バイク	7.0	8.9	5.2	9.5	8.2	6.6	4.6	5.9
自動車（自分で運転）	41.3	33.9	26.4	49.8	36.9	48.5	46.3	45.7
自動車（人に乗せてもらう）	23.2	23.8	17.2	19.8	25.6	24.0	29.3	22.2
電車	41.7	32.0	47.5	35.5	45.9	44.3	33.8	51.8
路線バス	33.4	32.0	16.2	56.2	14.1	40.6	58.3	16.5
病院や施設のバス	1.7	0.9	2.4	1.8	2.2	2.0	1.7	1.0
車いす	0.2	0.2	0.2	-	0.7	-	0.2	0.2
電動車いす（カート）	0.2	0.2	-	0.2	0.4	0.4	-	0.2
歩行器・シルバーカー	1.6	1.9	3.1	1.1	1.3	1.7	1.1	1.0
タクシー	7.7	8.5	7.8	7.9	6.4	9.4	7.0	7.3
その他	0.7	0.5	0.5	1.1	1.1	0.7	0.7	0.4
無回答	2.3	1.4	1.9	2.9	3.1	2.6	2.2	2.0

### 3. 食べることについて

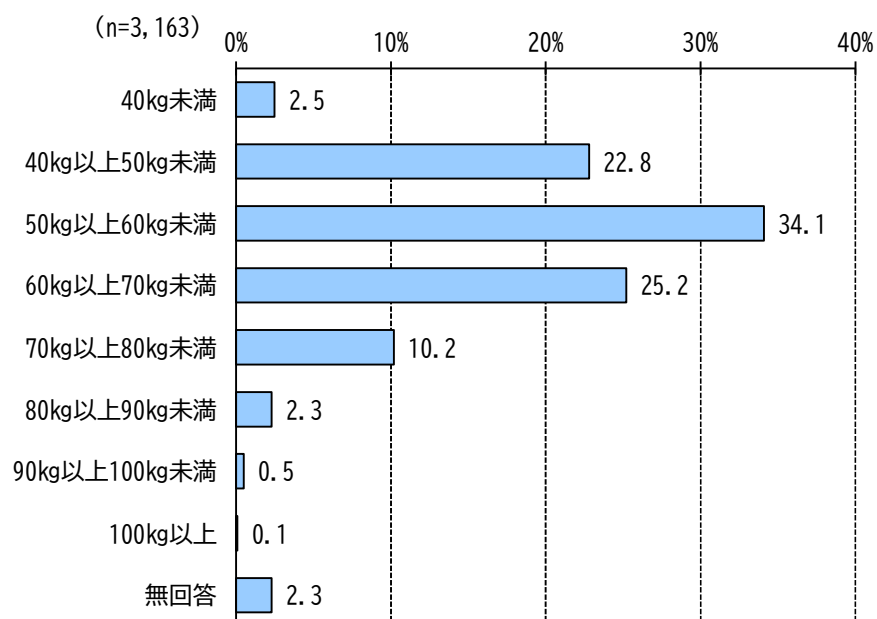
#### 問3（1）身長は何cmですか

「150 cm以上 155 cm未満」が20.2%で最も高く、次いで「155 cm以上 160 cm未満」が18.7%、「160 cm以上 165 cm未満」が16.4%となっています。



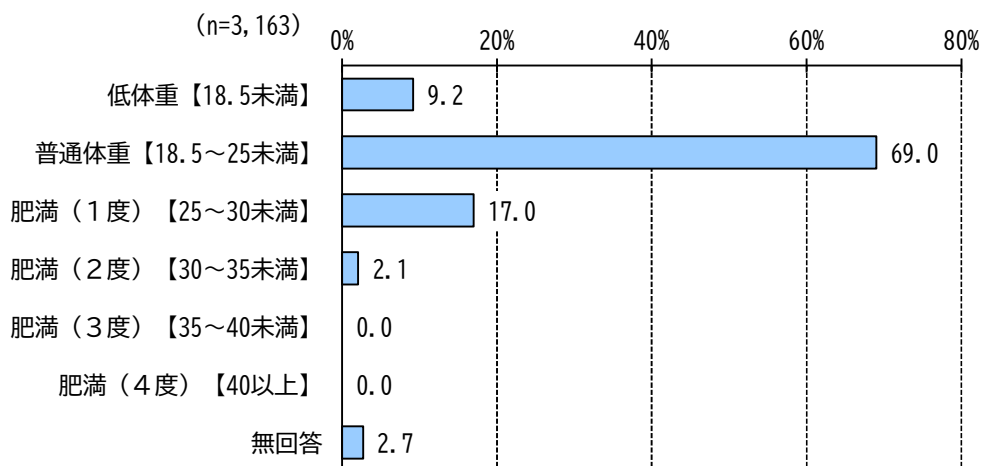
#### 問3（1）体重は何kgですか

「50 kg以上 60 kg未満」が34.1%で最も高く、次いで「60 kg以上 70 kg未満」が25.2%、「40 kg以上 50 kg未満」が22.8%となっています。



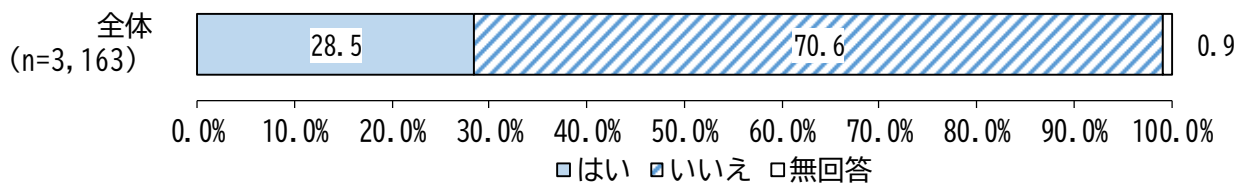
## BMI（算出）

「普通体重【18.5～25未満】」が69.0%で最も高く、次いで「肥満（1度）【25～30未満】」が17.0%、「低体重【18.5未満】」が9.2%となっています。



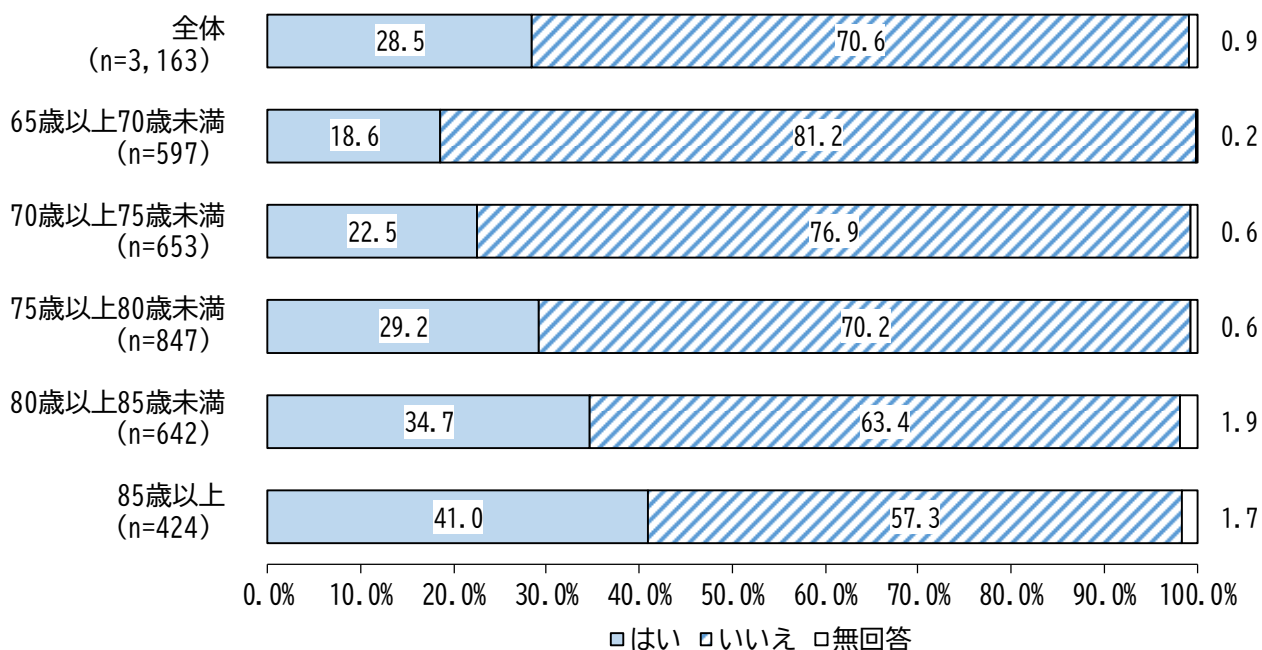
問3（2）半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか【単数回答】

「はい」が28.5%、「いいえ」が70.6%となっています。



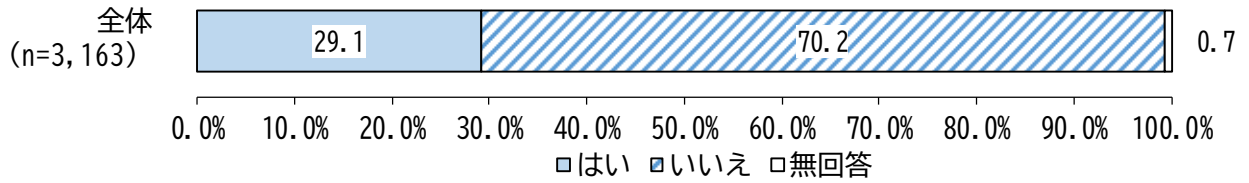
《半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか》×《年齢別》

年齢が上がるにつれて「はい」の割合が高くなっています。



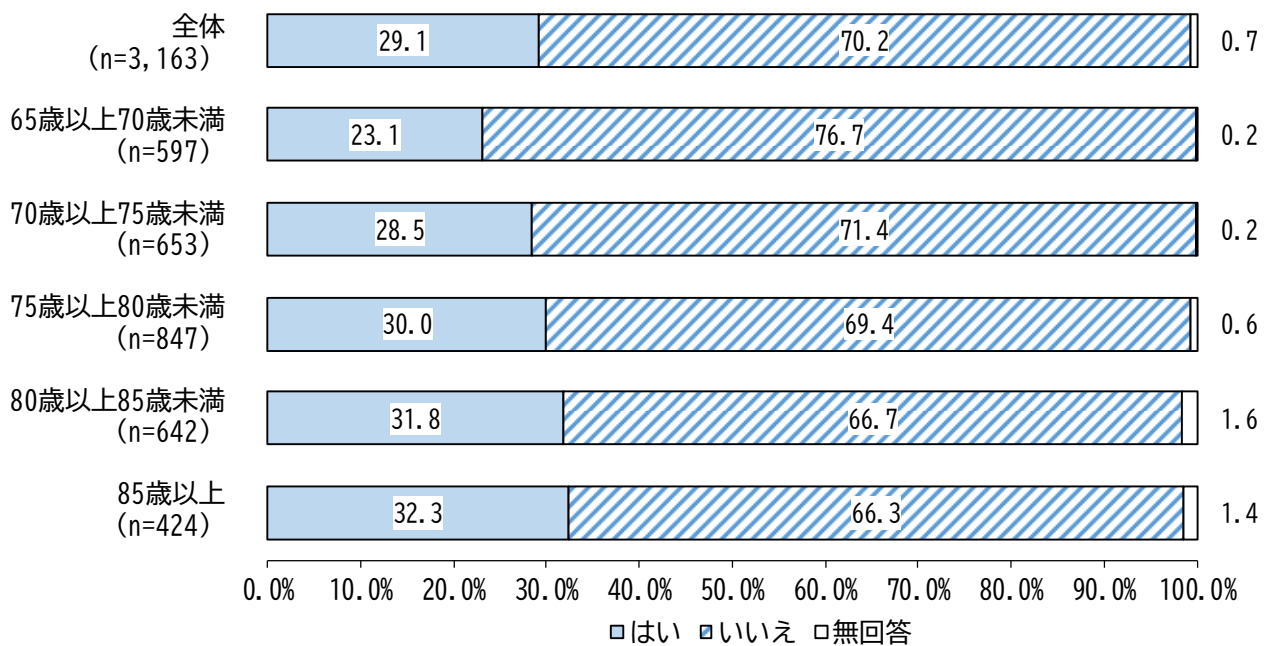
問3（3）お茶や汁物等でむせることがありますか【単数回答】

「はい」が29.1%、「いいえ」が70.2%となっています。



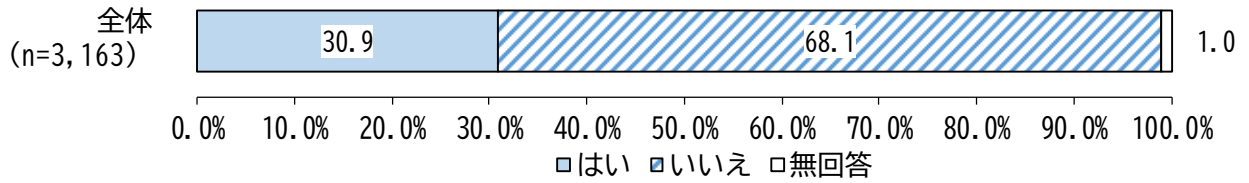
《お茶や汁物等でむせることがありますか》×《年齢別》

年齢が上がるにつれて「はい」の割合が高くなっています。



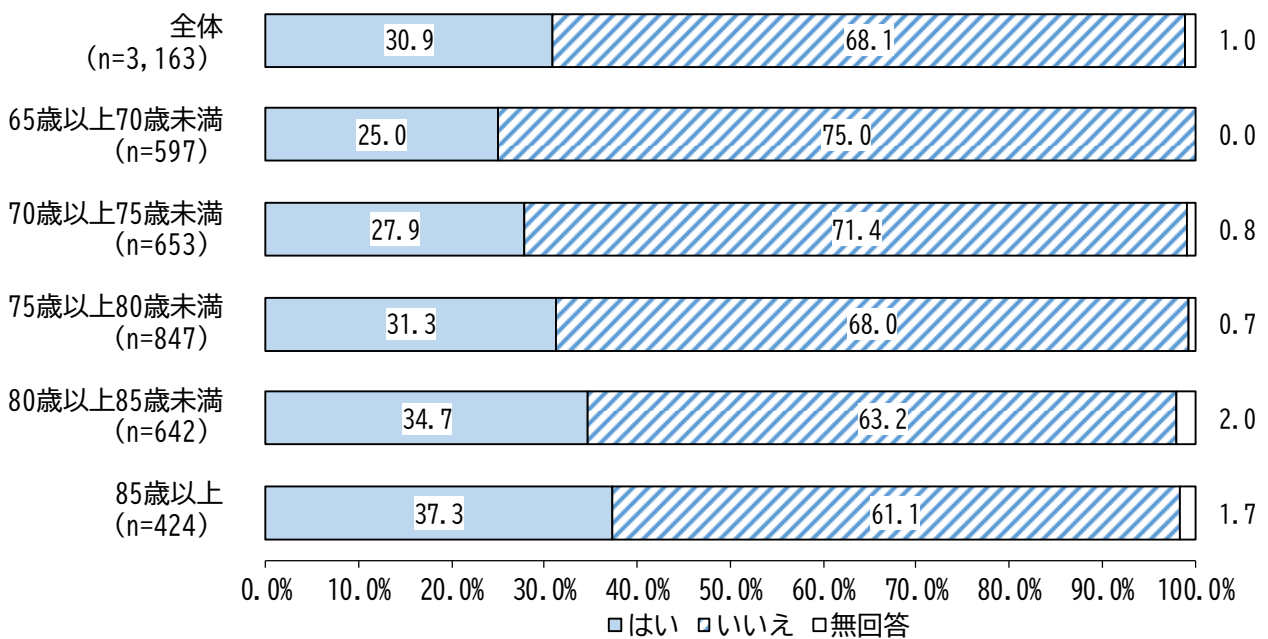
問3（4）口の渇きが気になりますか【単数回答】

「はい」が30.9%、「いいえ」が68.1%となっています。



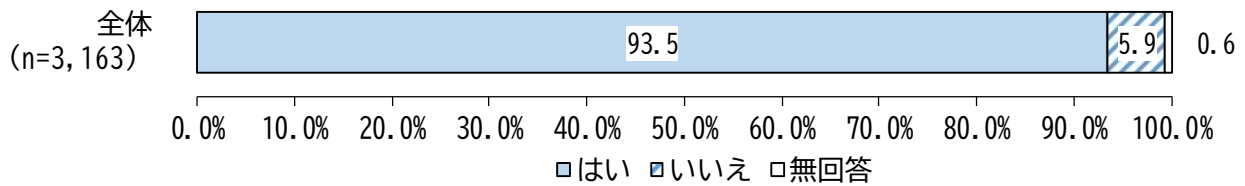
《口の渇きが気になりますか》 × 《年齢別》

年齢が上がるにつれて「はい」の割合が高くなっています。



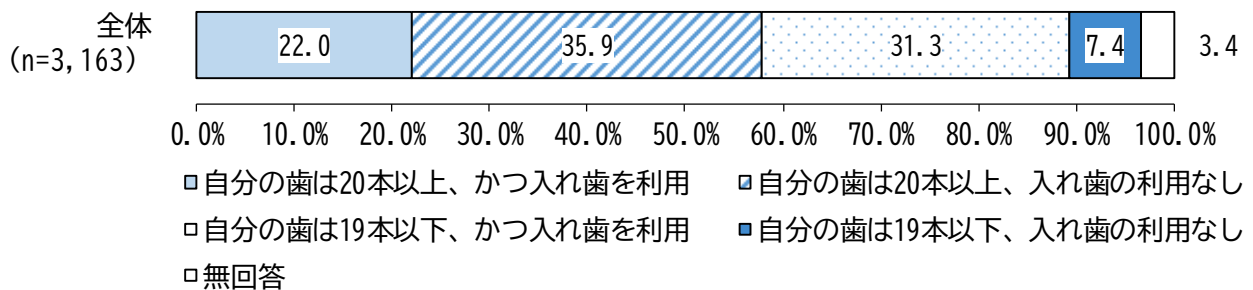
問3 (5) 歯磨き (人にやってもらう場合も含む) を毎日していますか【単数回答】

「はい」が93.5%、「いいえ」が5.9%となっています。



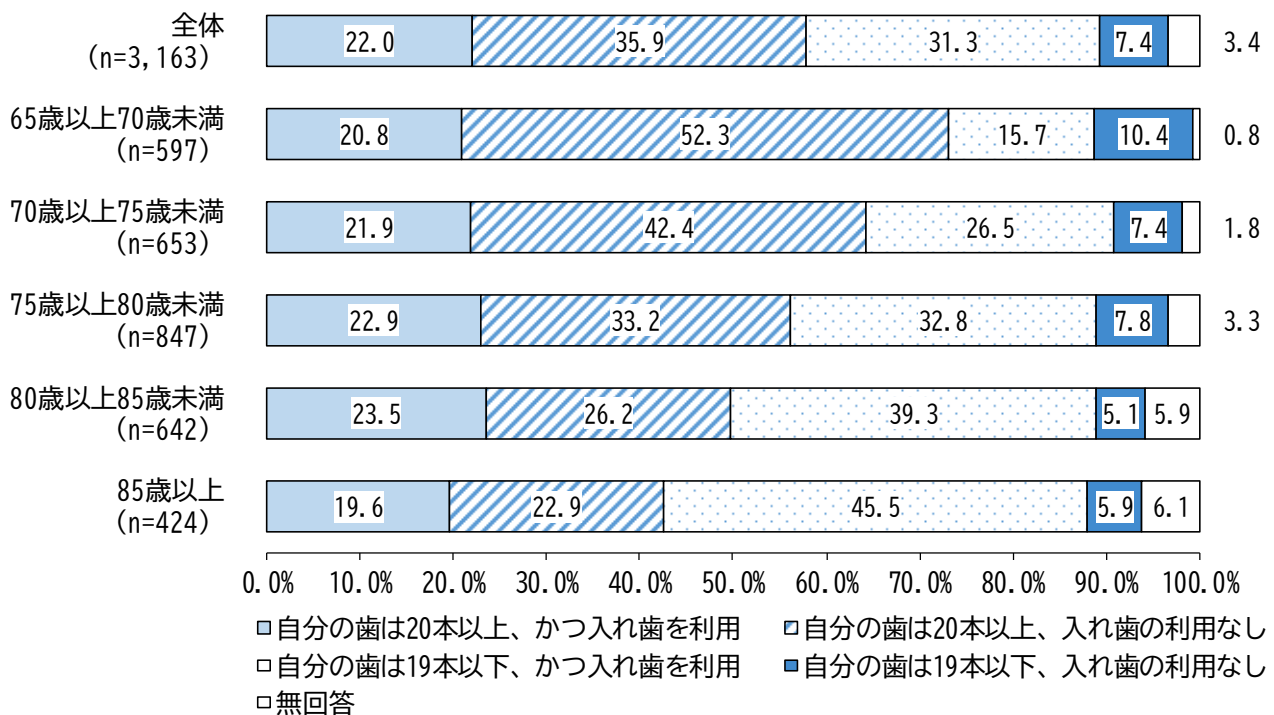
問3 (6) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください【単数回答】

「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が35.9%で最も高く、次いで「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が31.3%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が22.0%となっています。



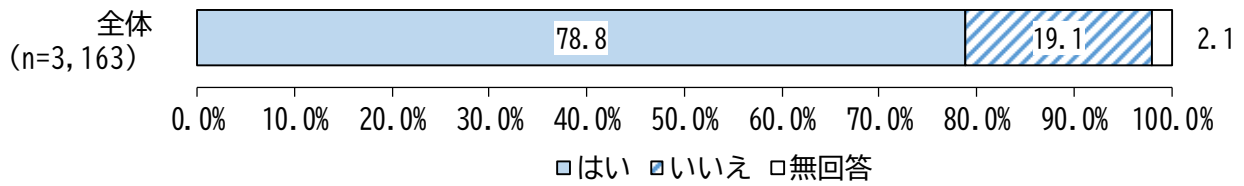
《歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください》×《年齢別》

年齢が上がるにつれて「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の割合が高くなっています。



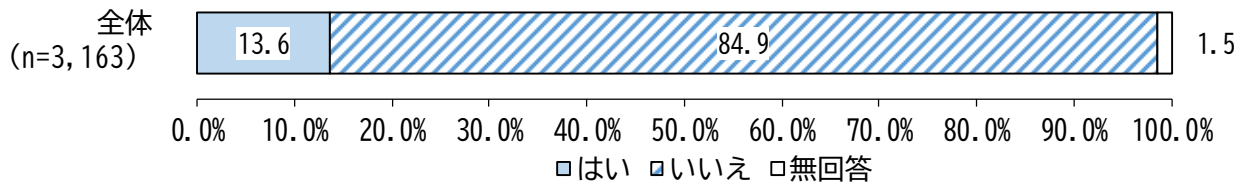
問3（7）噛み合わせは良いですか【単数回答】

「はい」が78.8%、「いいえ」が19.1%となっています。



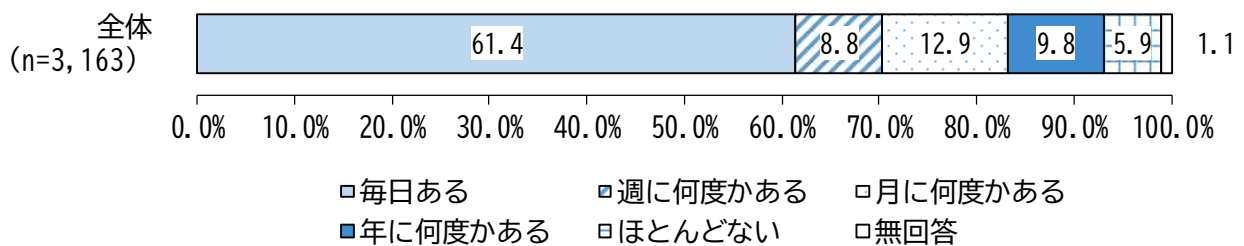
問3（8）6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか【単数回答】

「はい」が13.6%、「いいえ」が84.9%となっています。



問3（9）どなたかと食事をともにする機会がありますか【単数回答】

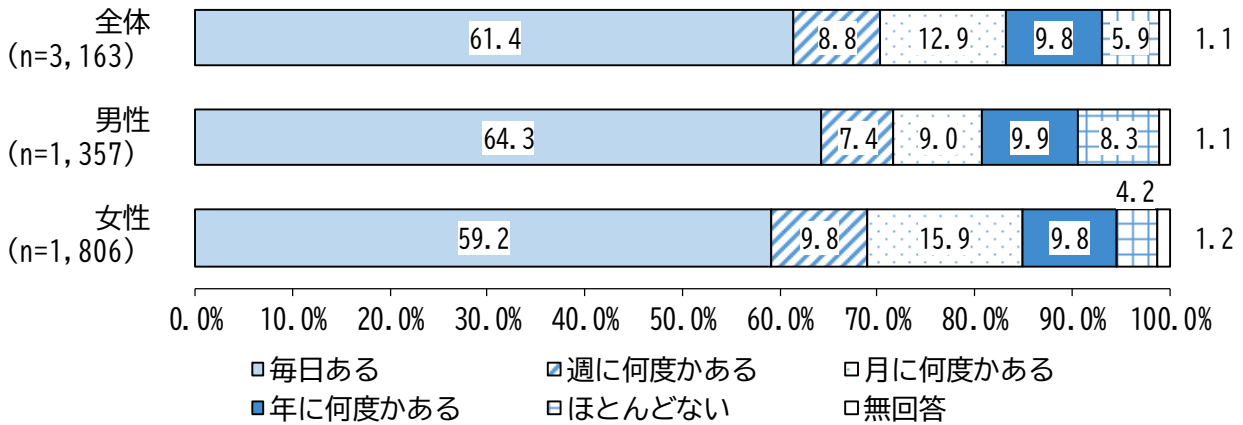
「毎日ある」が61.4%で最も高く、次いで「月に何度かある」が12.9%、「年に何度かある」が9.8%となっています。



《どなたかと食事をとる機会がありますか》 × 《性別》

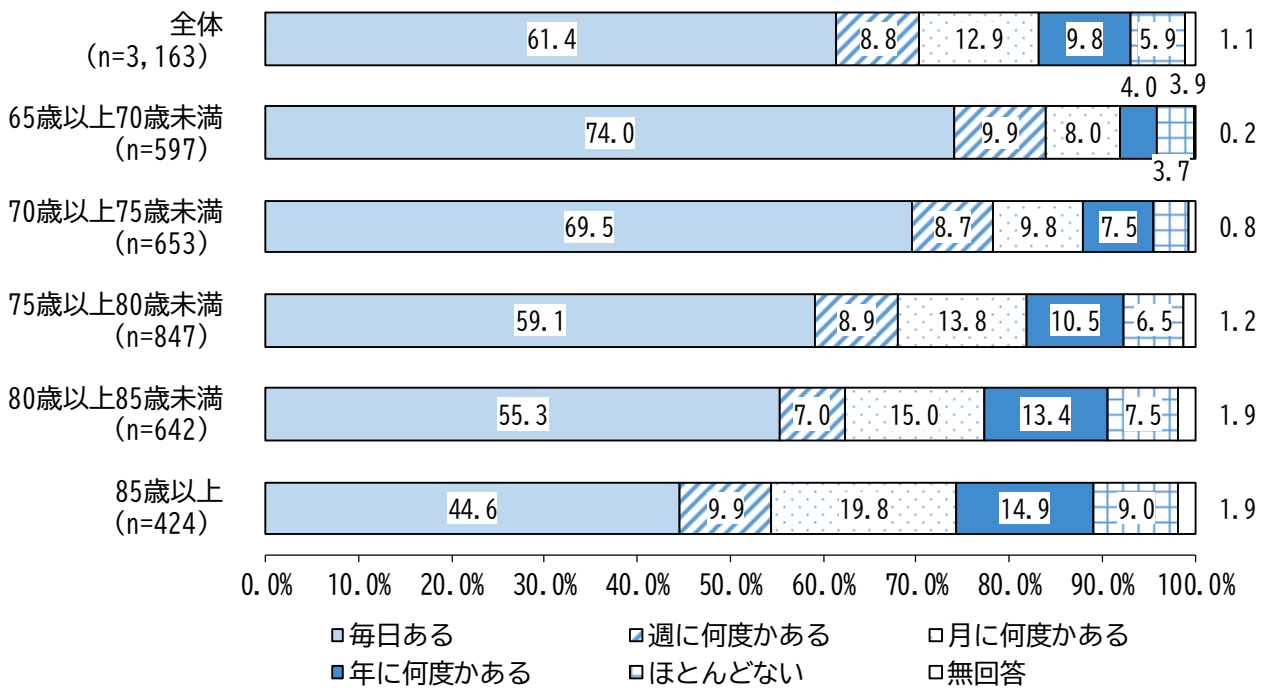
『男性』は『女性』に比べて「毎日ある」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「月に何度かある」の割合が高くなっています。



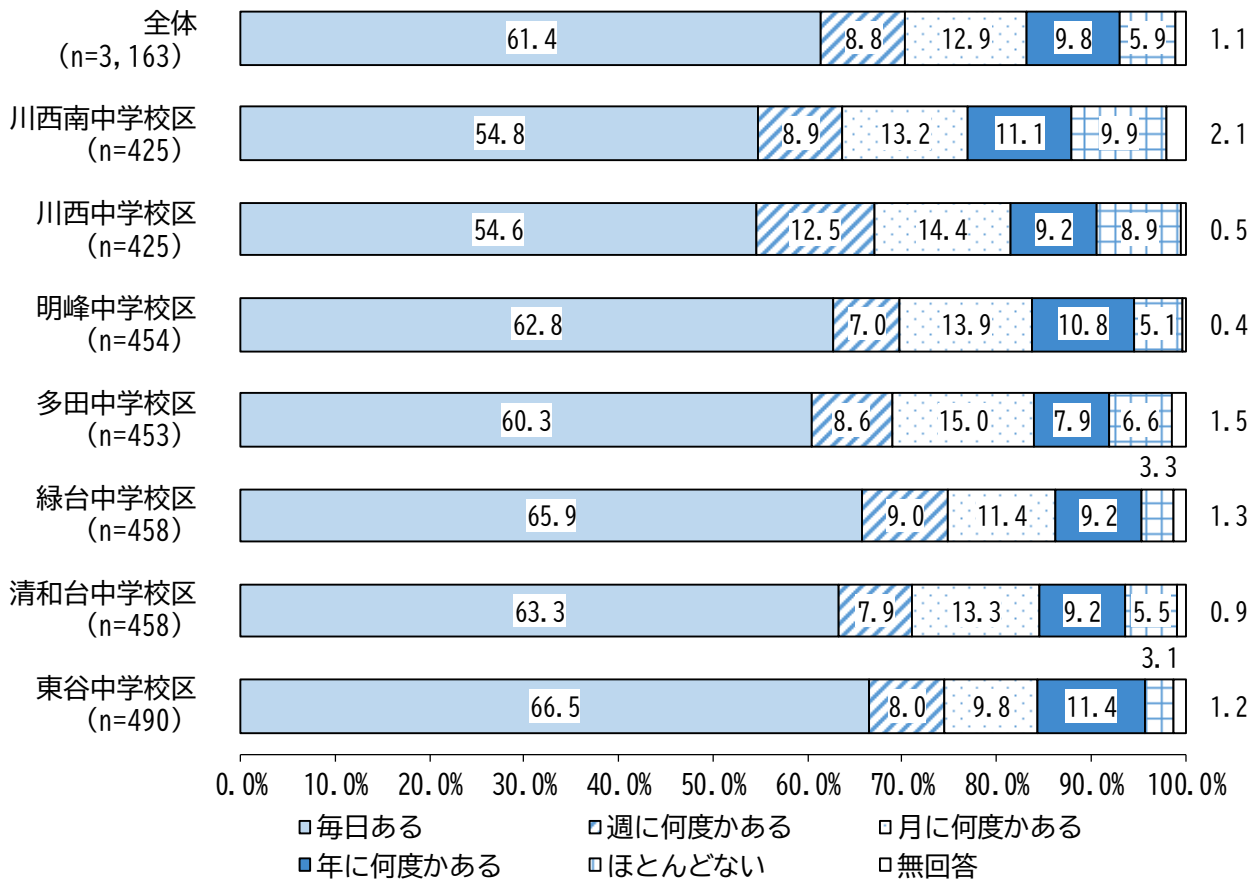
《どなたかと食事をとる機会がありますか》 × 《年齢別》

年齢が若いほど「毎日ある」の割合が高くなっています。



《どなたかと食事をとる機会がありますか》 × 《地区別》

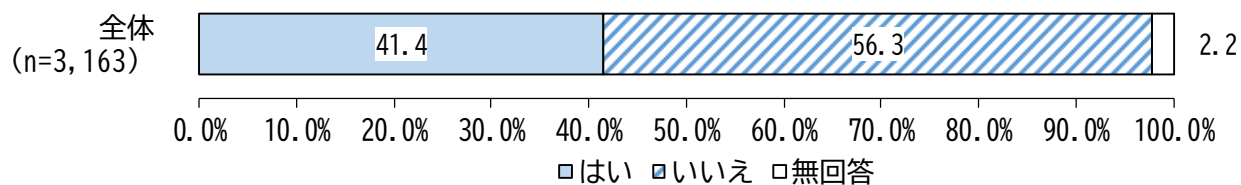
『川西南中学校区』『川西中学校区』では「ほとんどない」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



## 4. 毎日の生活について

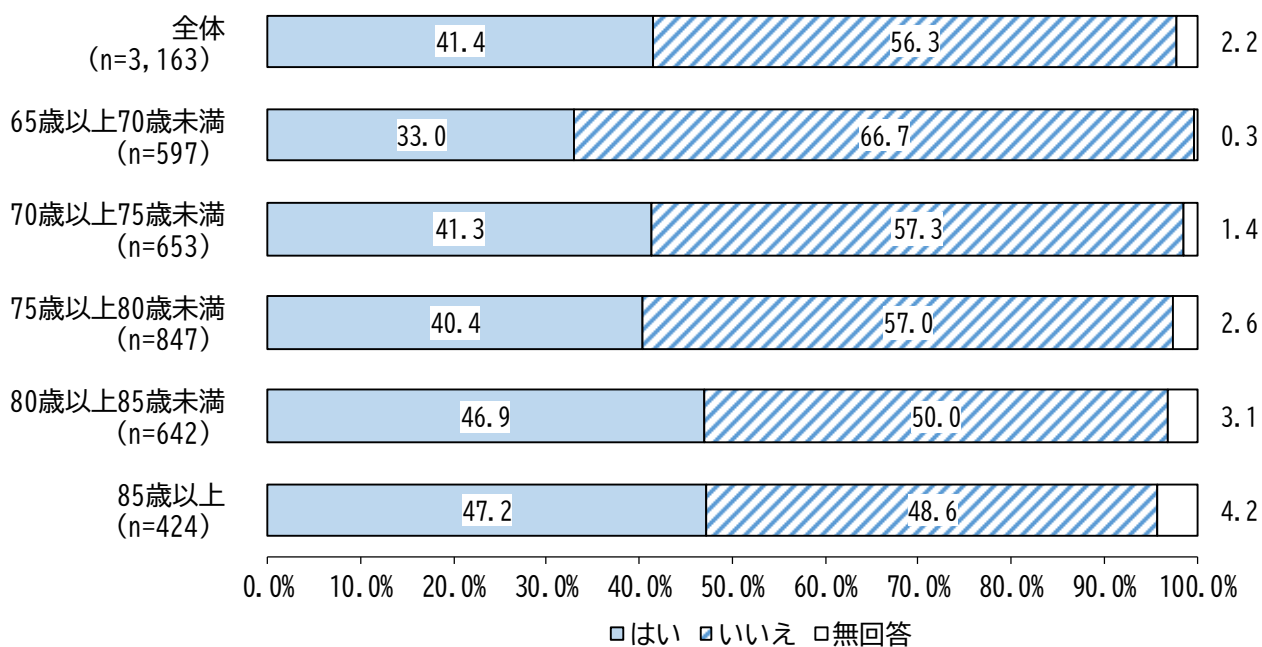
問4（1）物忘れが多いと感じますか【単数回答】

「はい」が41.4%、「いいえ」が56.3%となっています。



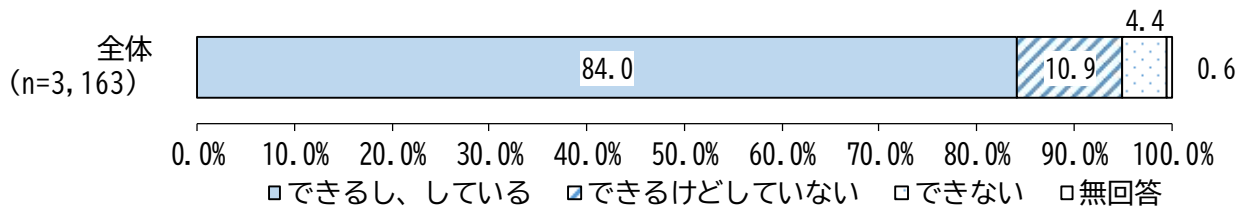
《物忘れが多いと感じますか》 × 《年齢別》

『80歳以上』では「はい」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



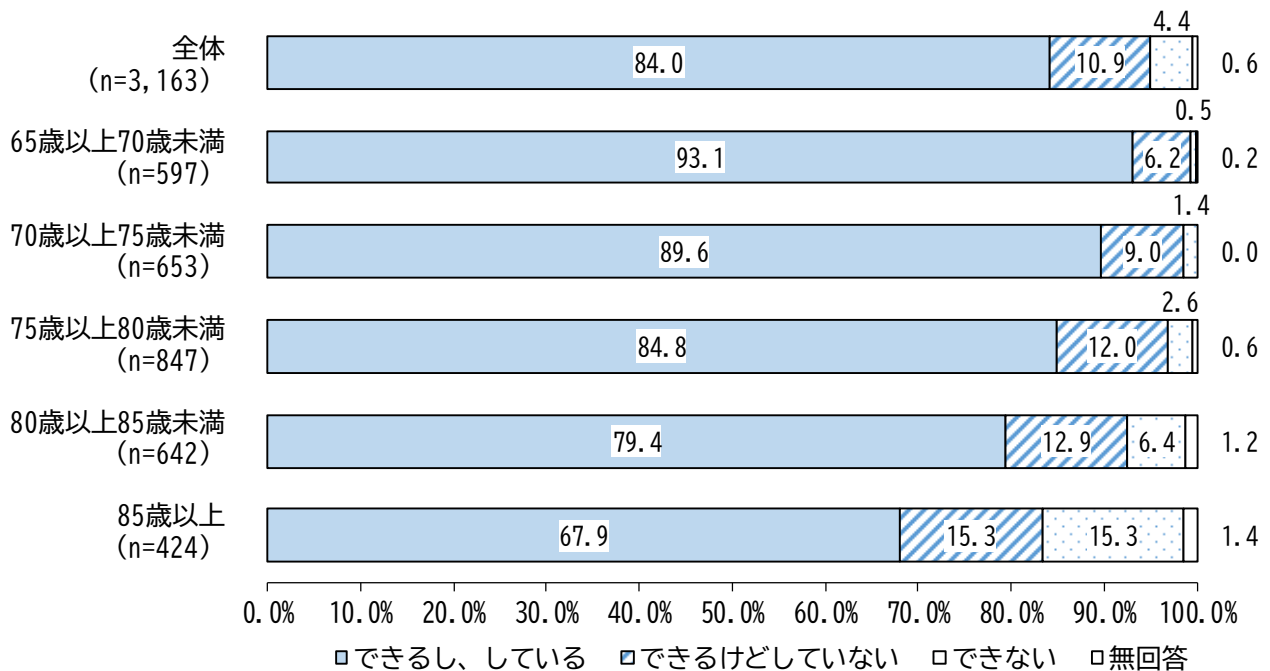
問4（2）バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）【単数回答】

「できるし、している」が84.0%で最も高く、次いで「できるけどしていない」が10.9%、「できない」が4.4%となっています。



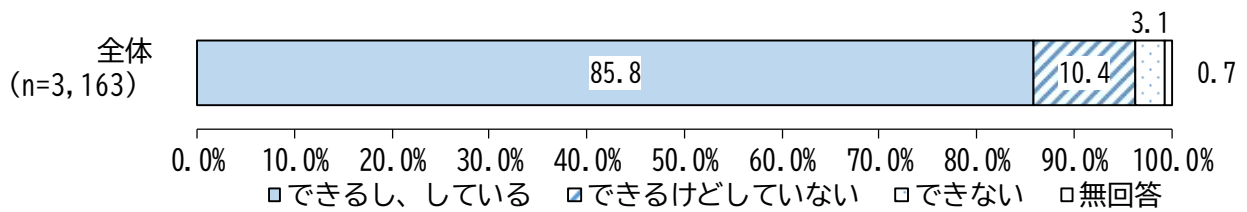
《バスや電車を使って1人で外出していますか》×《年齢別》

『85歳以上』では「できない」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



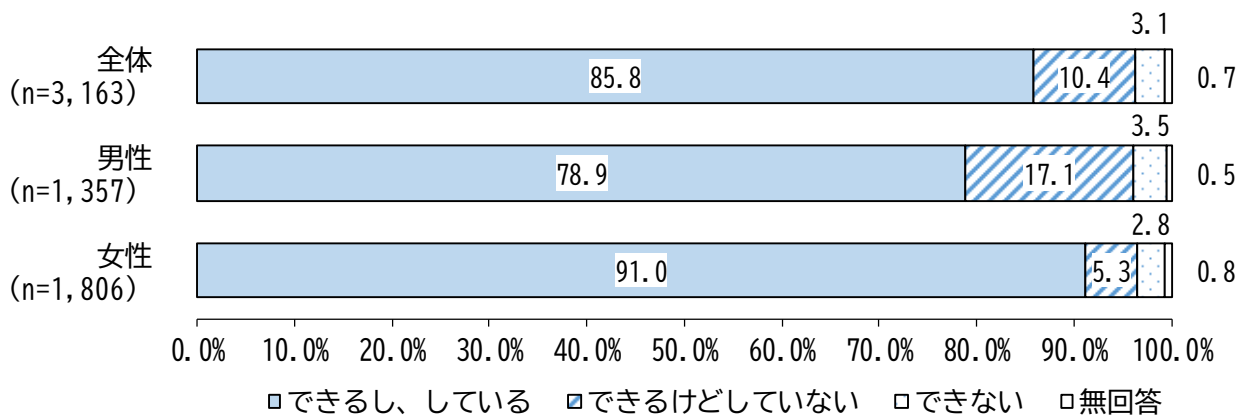
問4（3）自分で食品・日用品の買物をしていますか【単数回答】

「できるし、している」が85.8%で最も高く、次いで「できるけどしていない」が10.4%、「できない」が3.1%となっています。



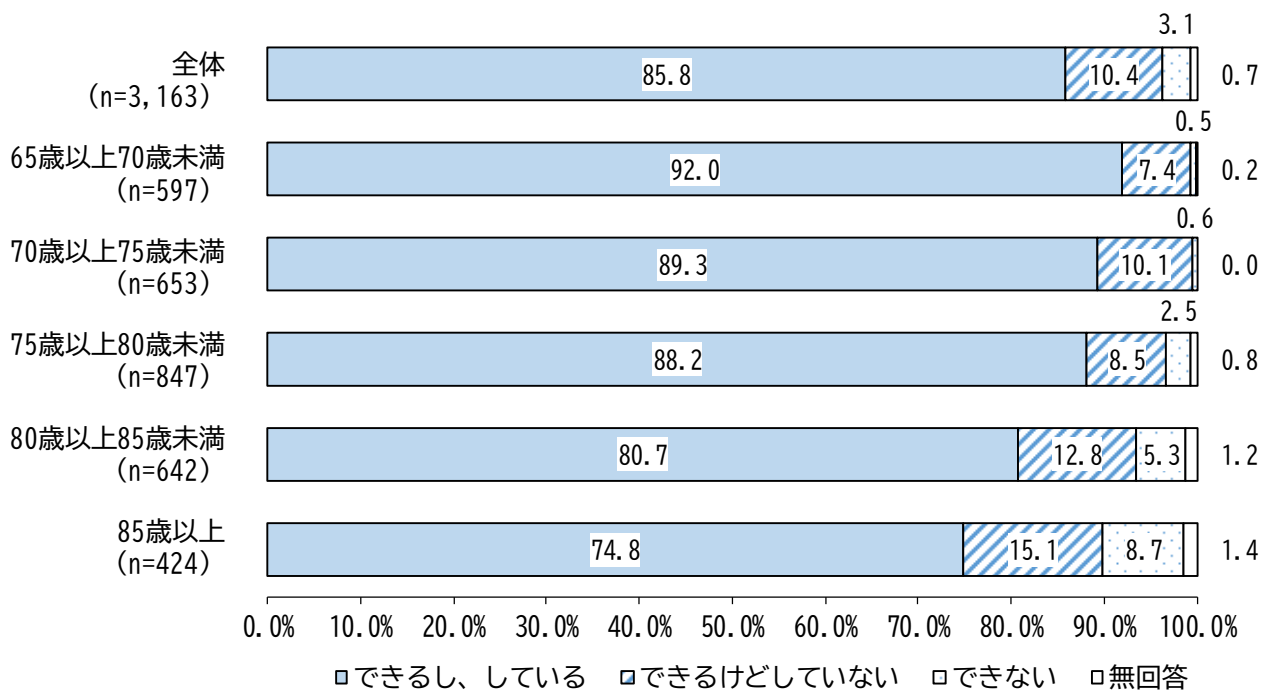
《自分で食品・日用品の買物をしていますか》 × 《性別》

『男性』は『女性』に比べて「できるけどしていない」の割合が高くなっています。  
『女性』は『男性』に比べて「できるし、している」の割合が高くなっています。



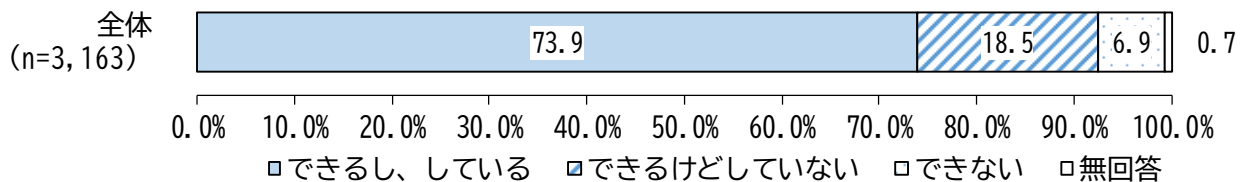
《自分で食品・日用品の買物をしていますか》 × 《年齢別》

年齢が上がるにつれて「できない」の割合が高くなっています。



問4（4）自分で食事の用意をしていますか【単数回答】

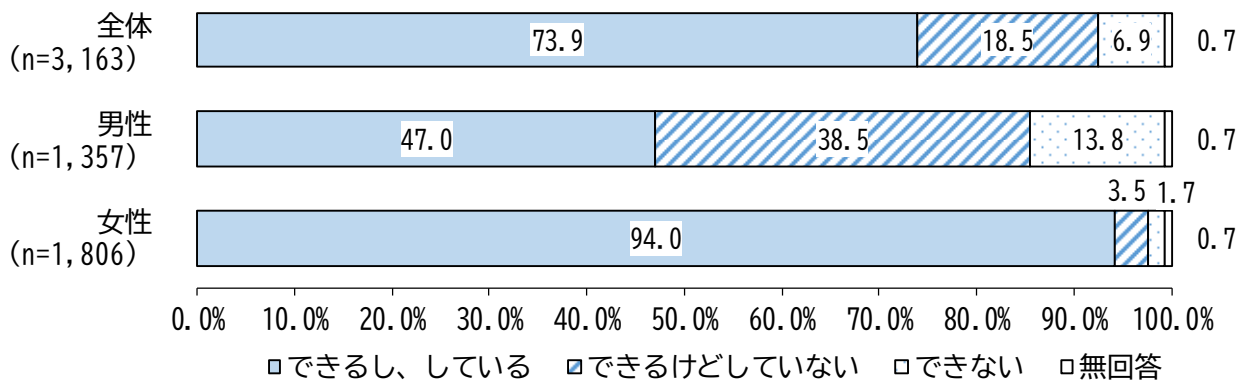
「できるし、している」が73.9%で最も高く、次いで「できるけどしていない」が18.5%、「できない」が6.9%となっています。



《自分で食事の用意をしていますか》 × 《性別》

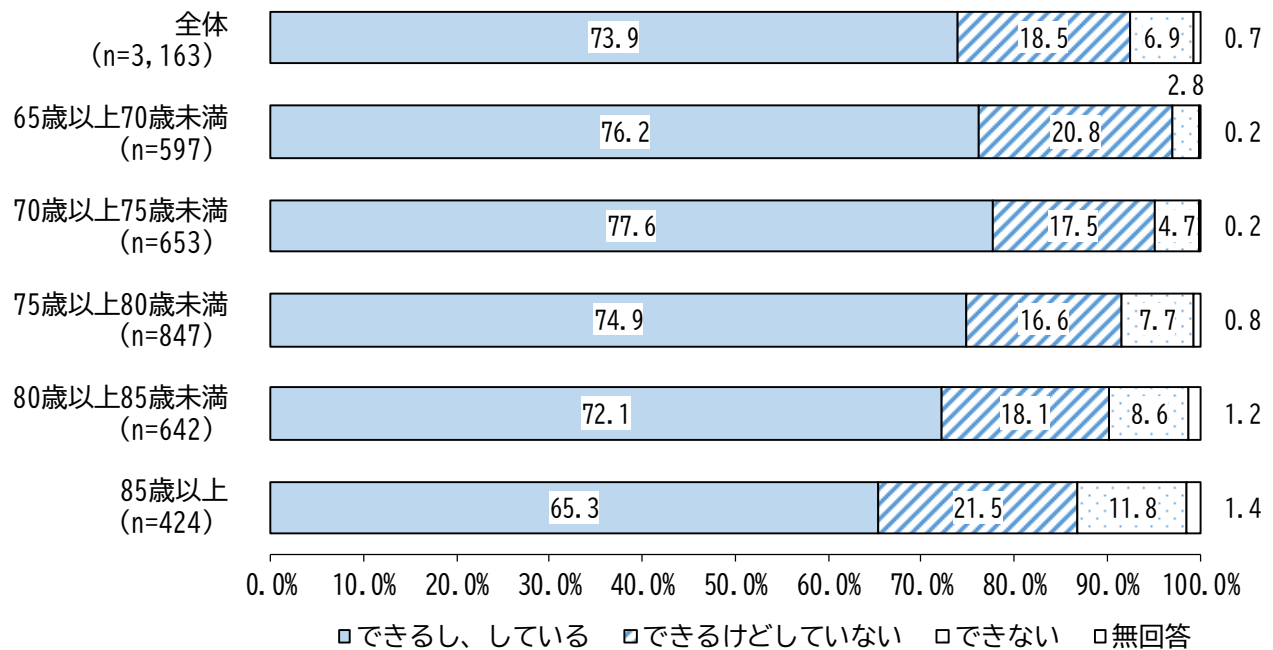
『男性』は『女性』に比べて「できるけどしていない」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「できるし、している」の割合が高くなっています。



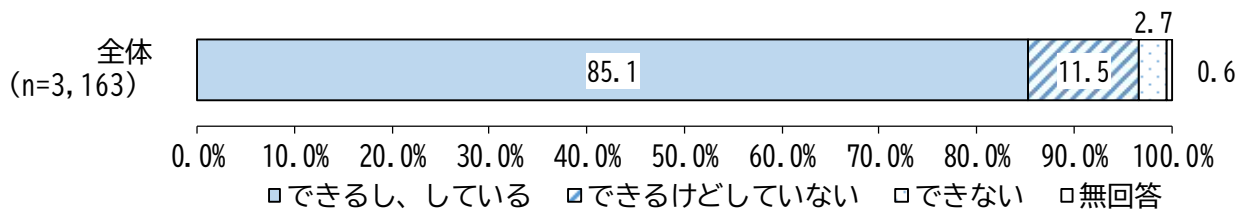
《自分で食事の用意をしていますか》 × 《年齢別》

年齢が上がるにつれて「できない」の割合が高くなっています。



問4 (5) 自分で請求書の支払いをしていますか【単数回答】

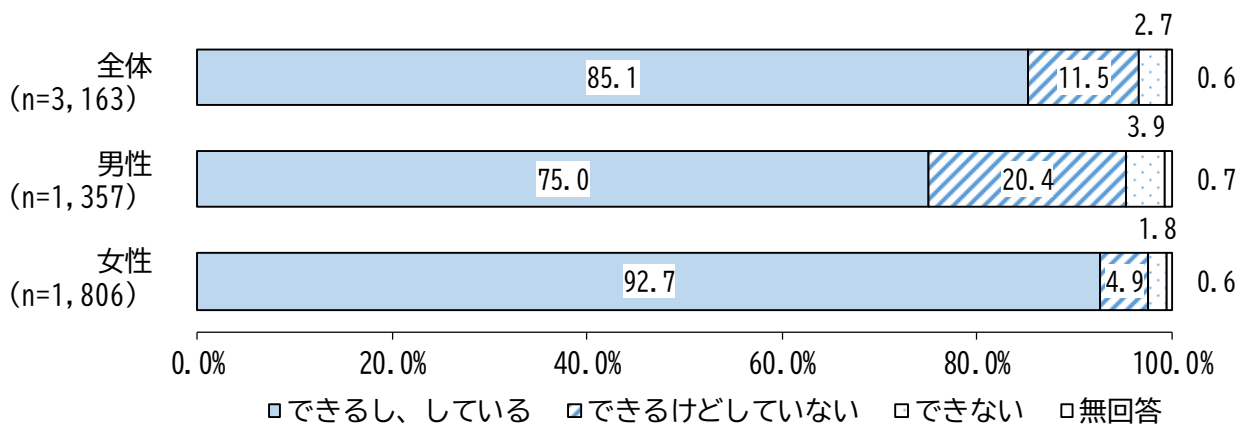
「できるし、している」が85.1%で最も高く、次いで「できるけどしていない」が11.5%、「できない」が2.7%となっています。



《自分で請求書の支払いをしていますか》 × 《性別》

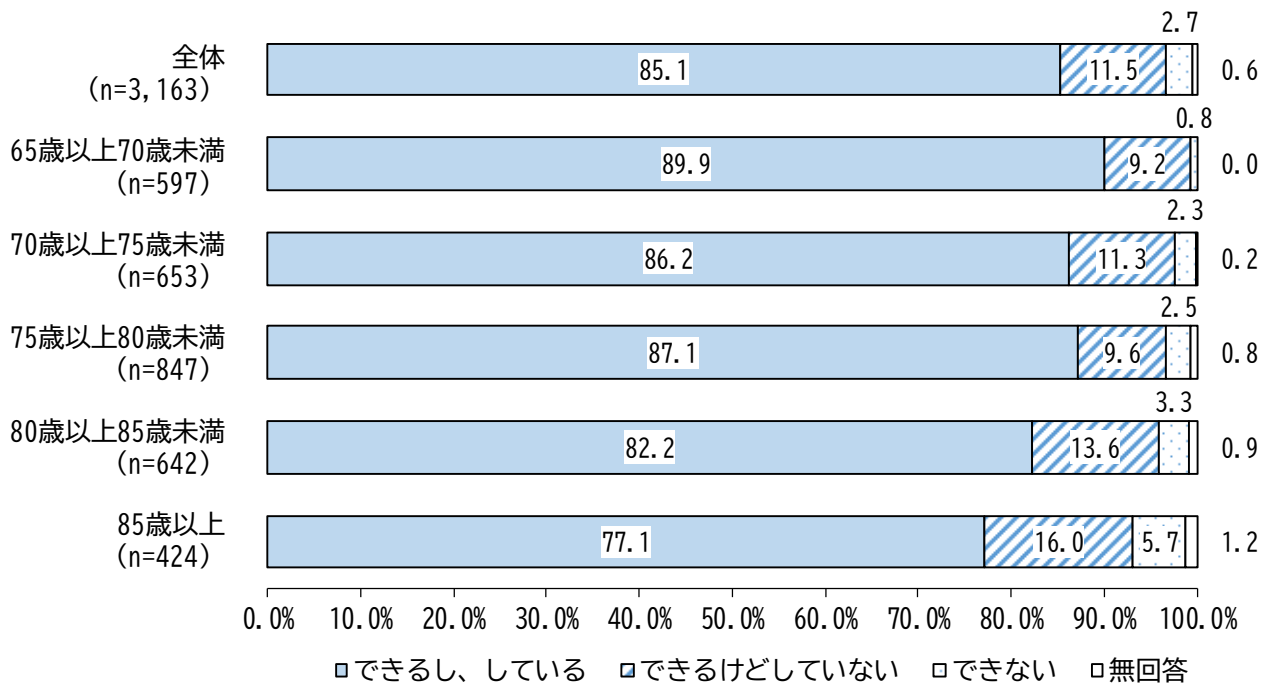
『男性』は『女性』に比べて「できるけどしていない」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「できるし、している」の割合が高くなっています。



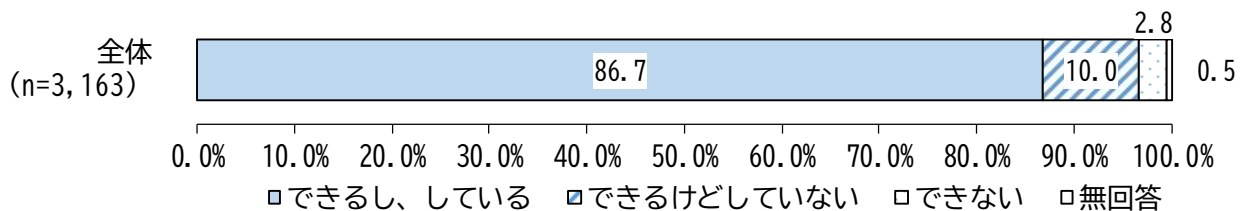
《自分で請求書の支払いをしていますか》 × 《年齢別》

年齢が上がるにつれて「できない」の割合が高くなっています。



問4 (6) 自分で預貯金の出し入れをしていますか【単数回答】

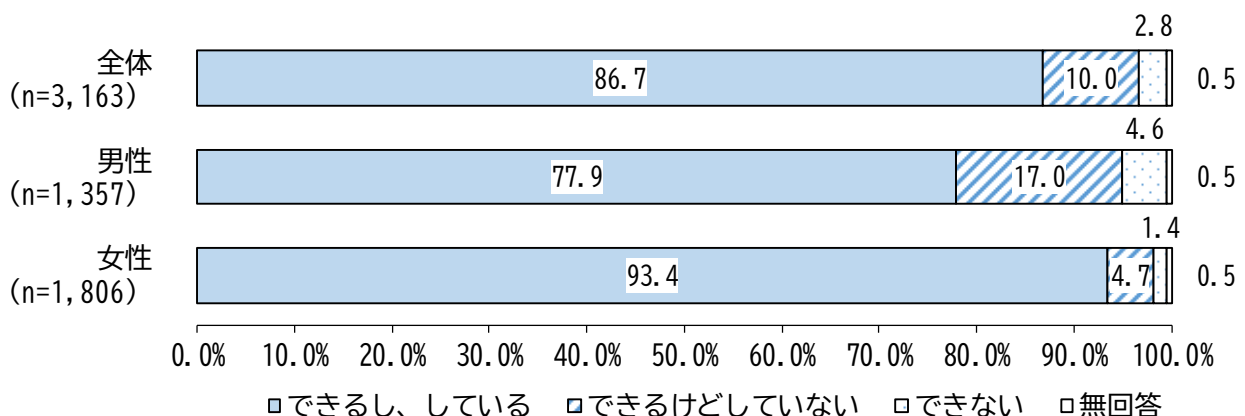
「できるし、している」が86.7%で最も高く、次いで「できるけどしていない」が10.0%、「できない」が2.8%となっています。



《自分で預貯金の出し入れをしていますか》 × 《性別》

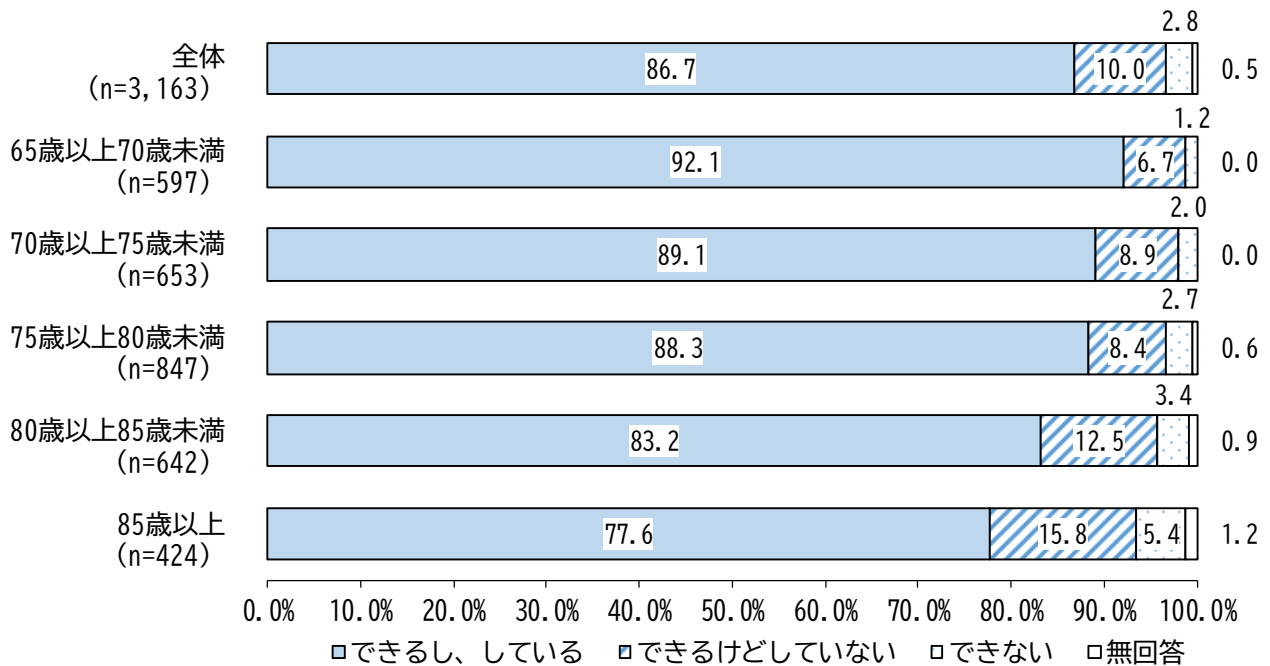
『男性』は『女性』に比べて「できるけどしていない」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「できるし、している」の割合が高くなっています。



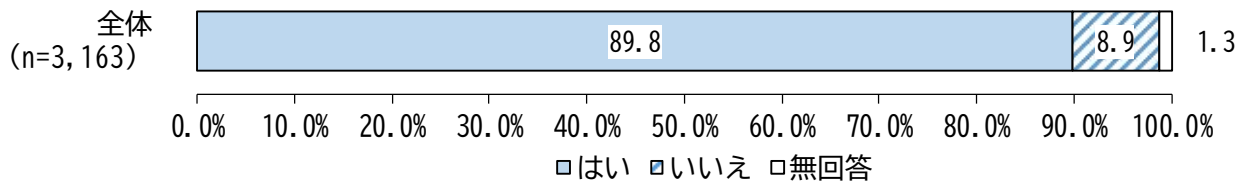
《自分で預貯金の出し入れをしていますか》 × 《年齢別》

年齢が上がるにつれて「できない」の割合が高くなっています。



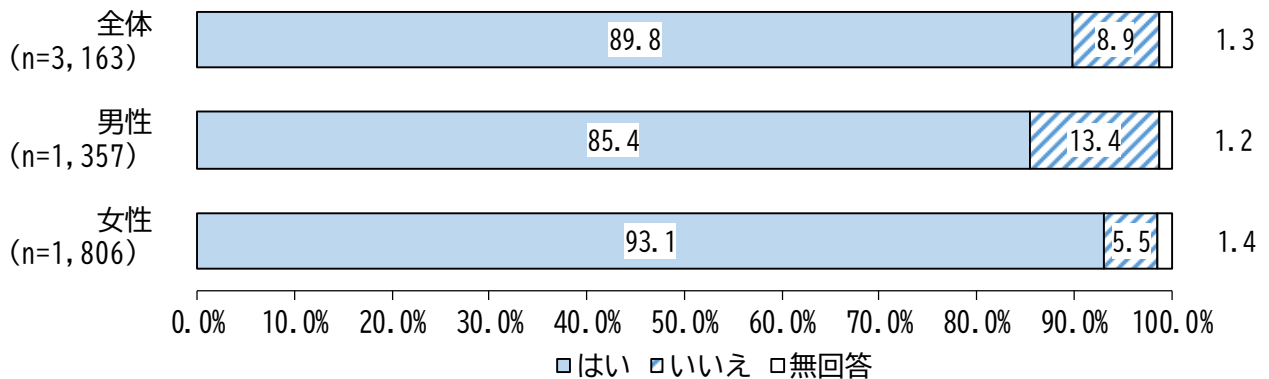
問4 (7) 健康についての記事や番組に関心がありますか【単数回答】

「はい」が89.8%、「いいえ」が8.9%となっています。



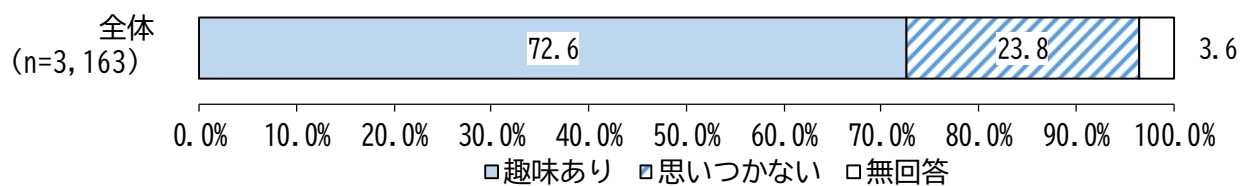
《健康についての記事や番組に関心がありますか》 × 《性別》

『女性』は『男性』に比べて「はい」の割合が高くなっています。



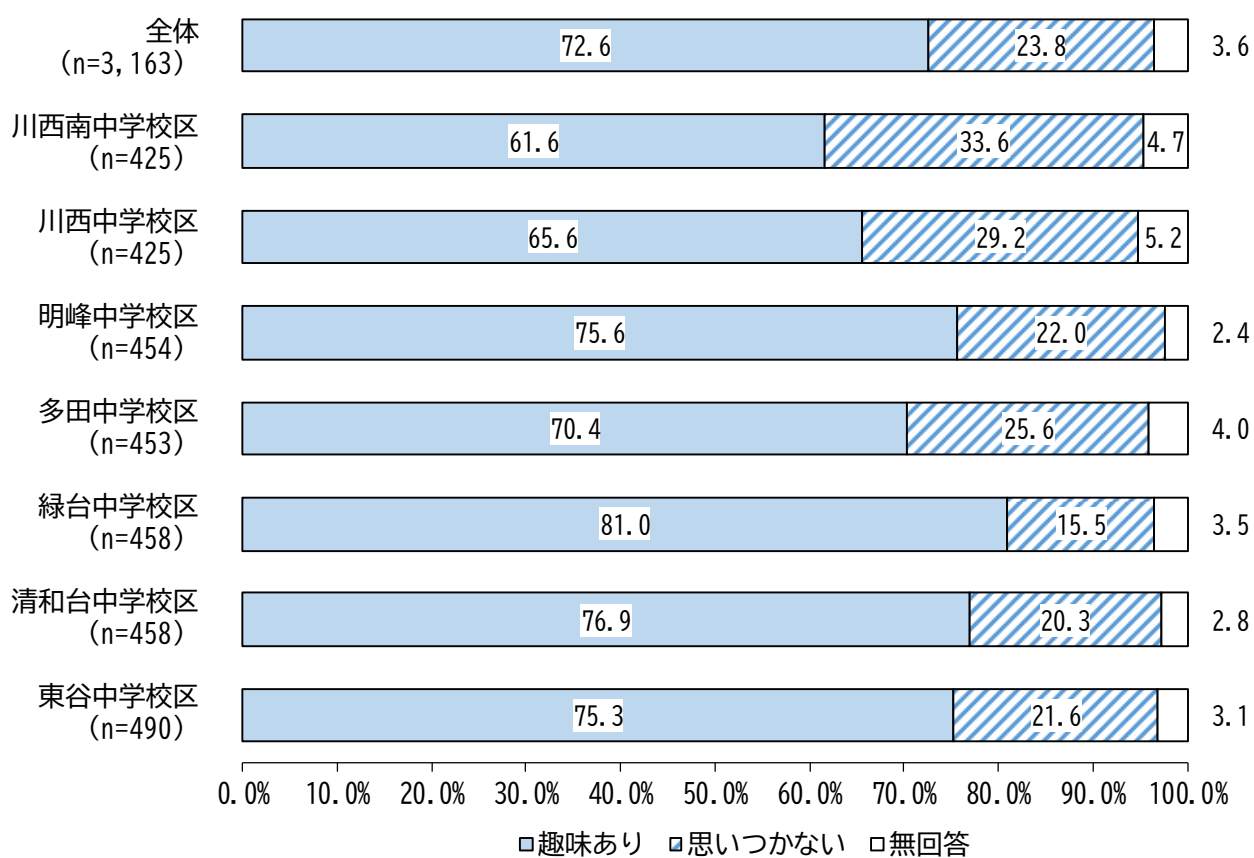
#### 問4（8）趣味はありますか【単数回答】

「趣味あり」が72.6%、「思いつかない」が23.8%となっています。



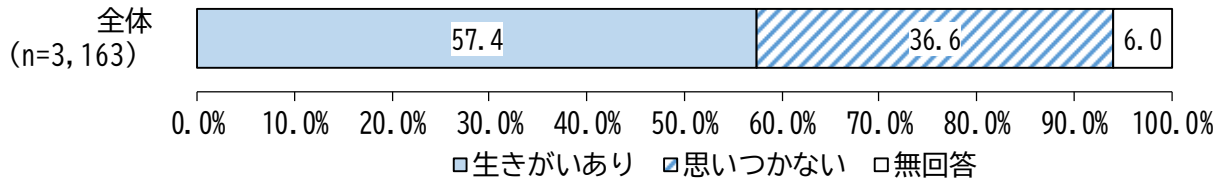
#### 《趣味はありますか》 × 《地区別》

『川西南中学校区』では「思いつかない」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



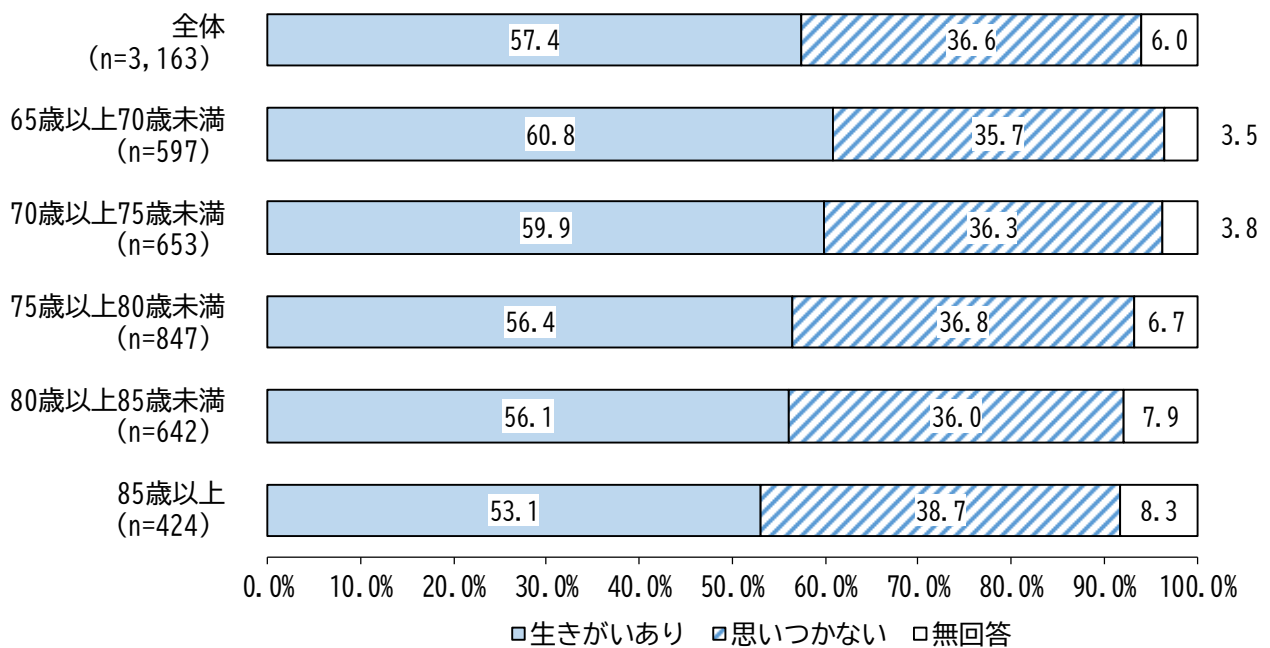
問4（9）生きがいがありますか【単数回答】

「生きがいあり」が57.4%、「思いつかない」が36.6%となっています。



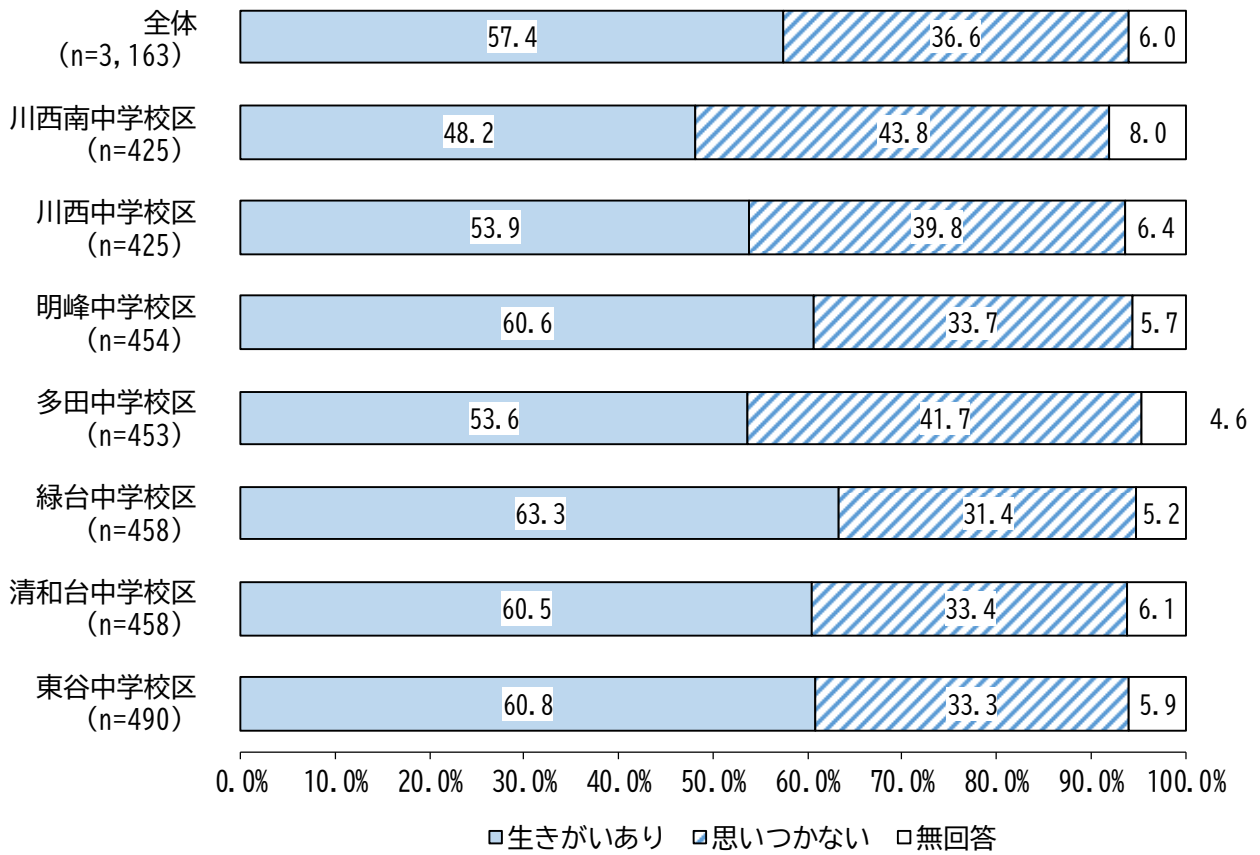
《生きがいがありますか》 × 《年齢別》

『85歳以上』では「思いつかない」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



《生きがいがありますか》 × 《地区別》

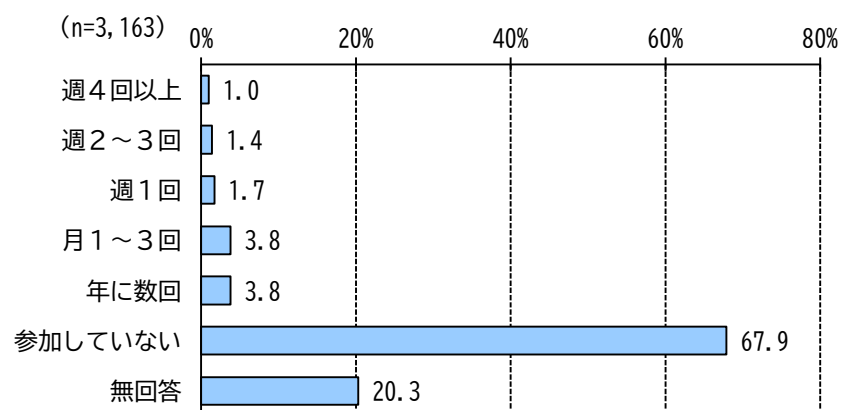
『川西南中学校区』『多田中学校区』では「思いつかない」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



## 5. 地域での活動について

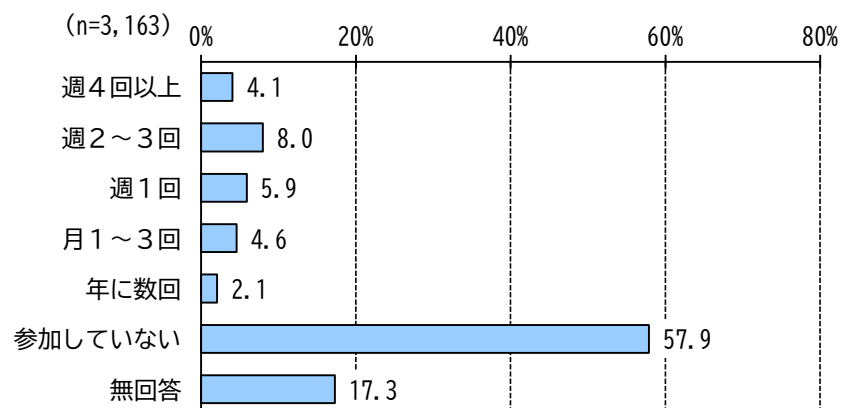
### 問5（1）①ボランティアのグループ

「参加していない」が67.9%で最も高く、次いで「月1～3回」「年に数回」が3.8%、「週1回」が1.7%となっています。



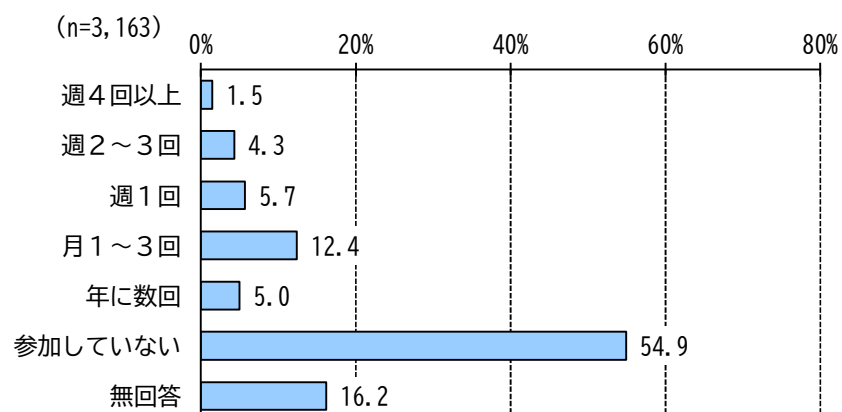
### 問5（1）②スポーツ関係のグループやクラブ

「参加していない」が57.9%で最も高く、次いで「週2～3回」が8.0%、「週1回」が5.9%となっています。



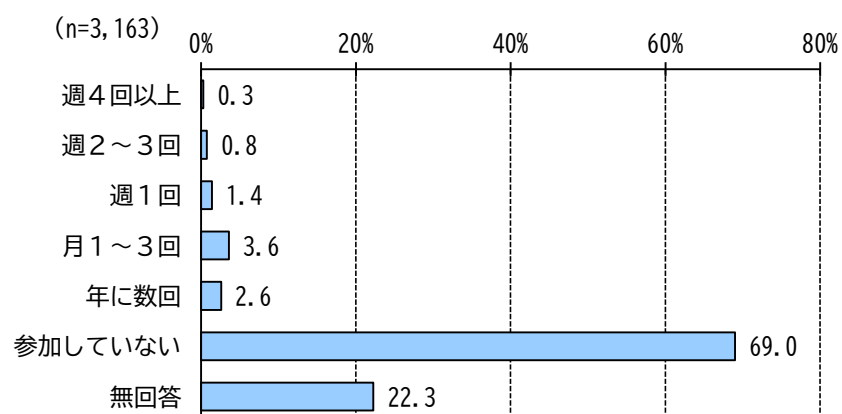
### 問5（1）③趣味関係のグループ

「参加していない」が54.9%で最も高く、次いで「月1～3回」が12.4%、「週1回」が5.7%となっています。



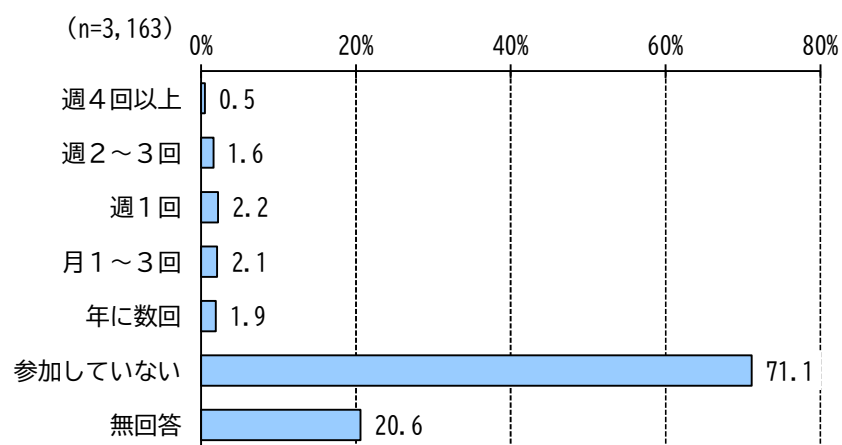
### 問5（1）④学習・教養サークル

「参加していない」が69.0%で最も高く、次いで「月1～3回」が3.6%、「年に数回」が2.6%となっています。



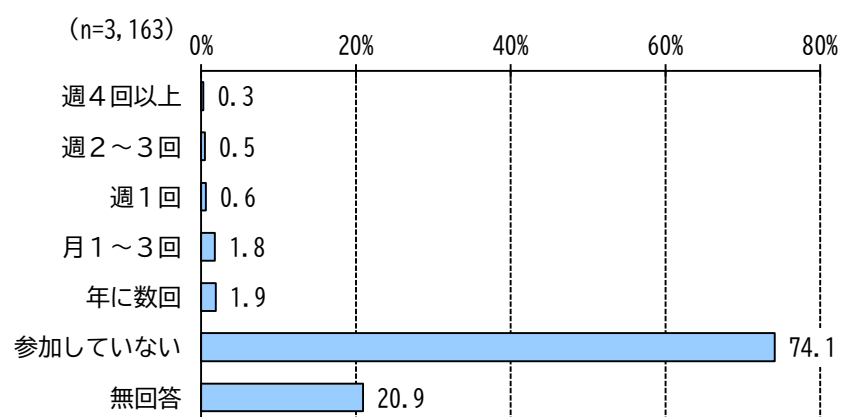
### 問5（1）⑤介護予防のための通いの場

「参加していない」が71.1%で最も高く、次いで「週1回」が2.2%、「月1～3回」が2.1%となっています。



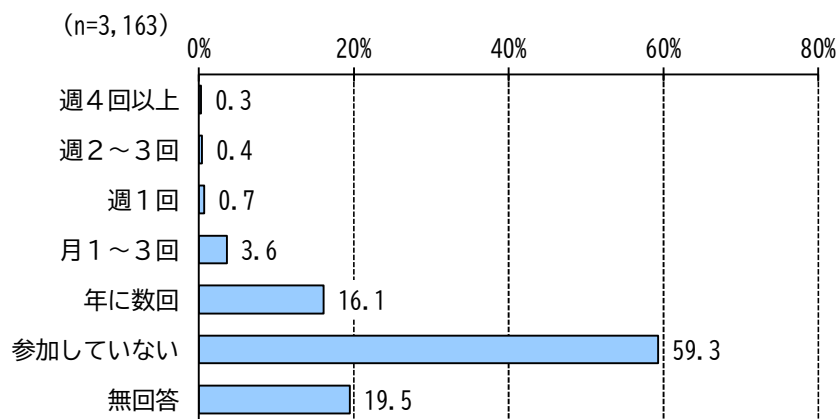
### 問5（1）⑥老人クラブ

「参加していない」が74.1%で最も高く、次いで「年に数回」が1.9%、「月1～3回」が1.8%となっています。



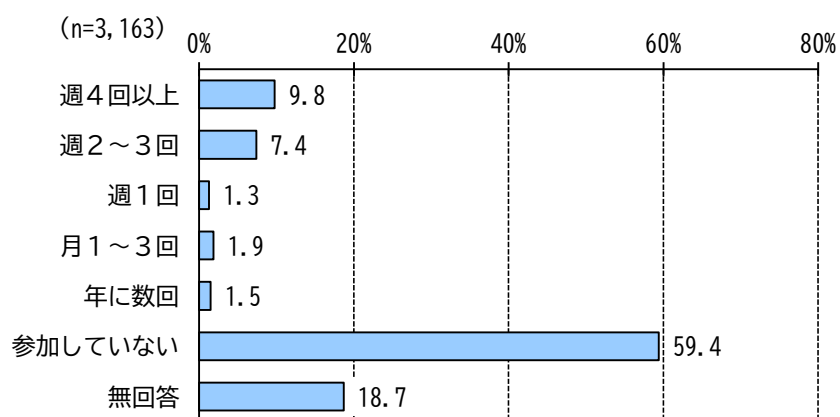
### 問5（1）⑦町内会・自治会

「参加していない」が59.3%で最も高く、次いで「年に数回」が16.1%、「月1～3回」が3.6%となっています。



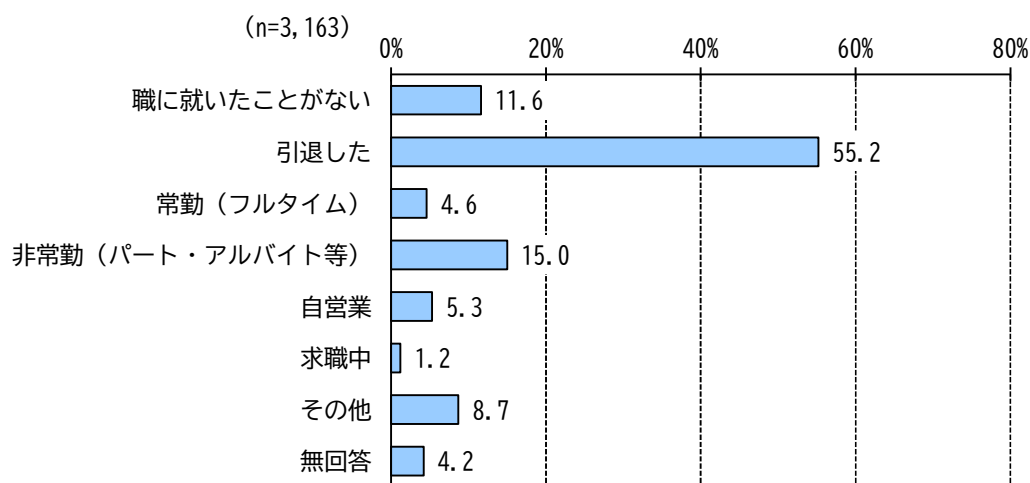
### 問5（1）⑧収入のある仕事

「参加していない」が59.4%で最も高く、次いで「週4回以上」が9.8%、「週2～3回」が7.4%となっています。



問5（2）現在のあなたの就労状態はどれですか【複数回答】

「引退した」が55.2%で最も高く、次いで「非常勤（パート・アルバイト等）」が15.0%、「職に就いたことがない」が11.6%となっています。



《現在の就労状況》×《性別》

『女性』は『男性』に比べて「職に就いたことがない」の割合が高くなっています。

『男性』は『女性』に比べて「引退した」の割合が高くなっています。

	全体 n=3,163	男性 n=1,357	女性 n=1,806
職に就いたことがない	11.6	4.1	17.2
引退した	55.2	63.5	48.9
常勤（フルタイム）	4.6	8.0	2.1
非常勤（パート・アルバイト等）	15.0	16.8	13.6
自営業	5.3	7.8	3.4
求職中	1.2	1.5	1.0
その他	8.7	4.4	11.8
無回答	4.2	0.9	6.8

《現在の就労状況》×《年齢別》

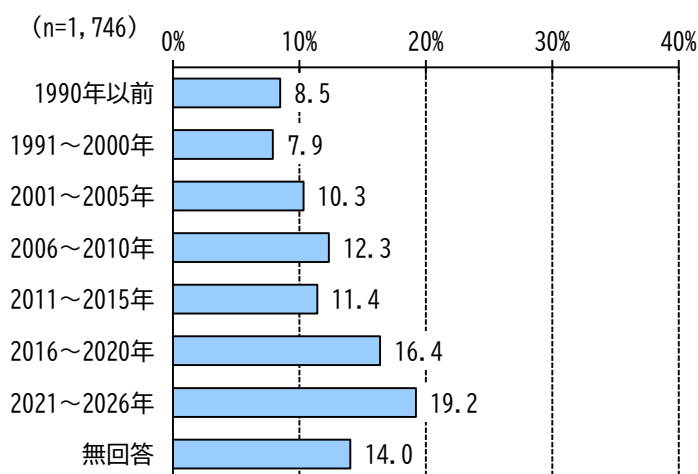
年齢が上がるにつれて「職に就いたことがない」「引退した」の割合が高くなっています。

	全体 n=3,163	65歳以上 70歳未満 n=597	70歳以上 75歳未満 n=653	75歳以上 80歳未満 n=847	80歳以上 85歳未満 n=642	85歳以上 n=424
職に就いたことがない	11.6	3.2	7.8	12.9	16.8	18.6
引退した	55.2	39.4	54.4	59.6	59.5	63.4
常勤（フルタイム）	4.6	14.2	4.6	2.2	1.6	0.5
非常勤（パート・アルバイト等）	15.0	31.0	21.1	11.2	5.6	4.7
自営業	5.3	7.9	6.4	4.8	3.9	2.8
求職中	1.2	2.7	1.7	0.9	0.3	0.2
その他	8.7	6.5	7.8	10.3	10.4	7.1
無回答	4.2	0.7	1.5	4.4	7.8	7.8

【(2) で「2. 引退した」を回答した方】

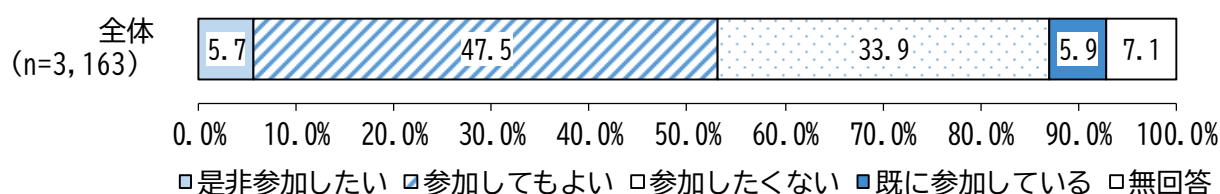
問5 (3) あなたはいつ引退しましたか

「2021～2026年」が19.2%で最も高く、次いで「2016～2020年」が16.4%、「2006～2010年」が12.3%となっています。



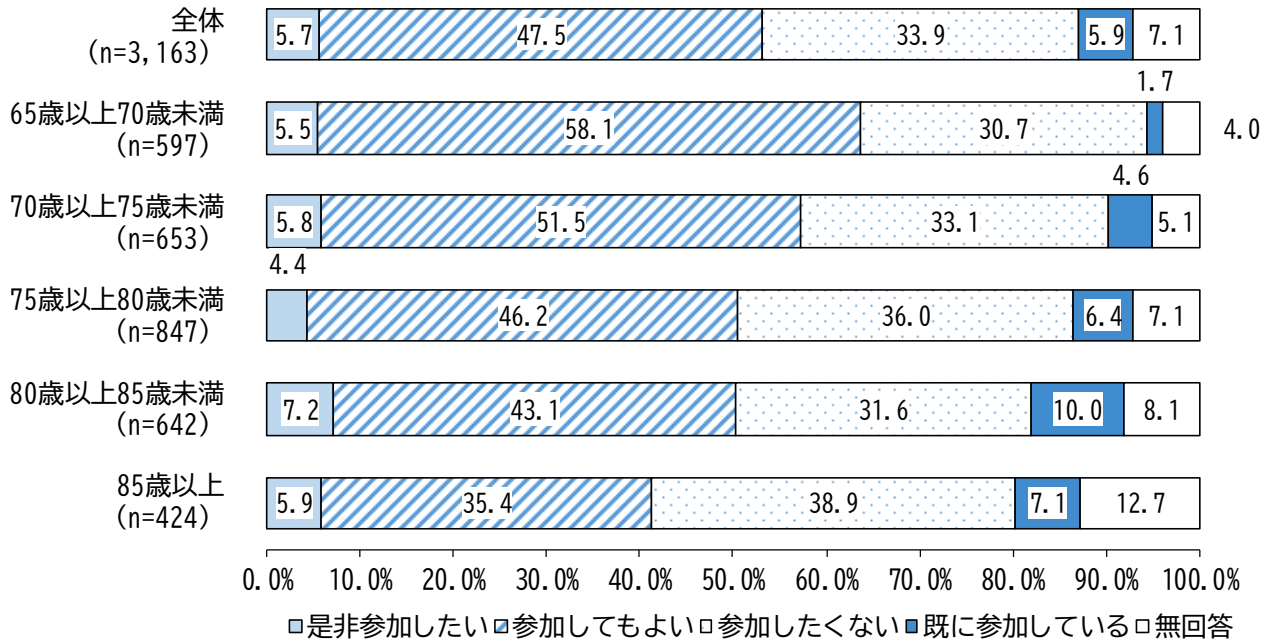
問5 (4) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか【単数回答】

「参加してもよい」が47.5%で最も高く、次いで「参加したくない」が33.9%、「既に参加している」が5.9%となっています。



《参加者として参加したいか》×《年齢別》

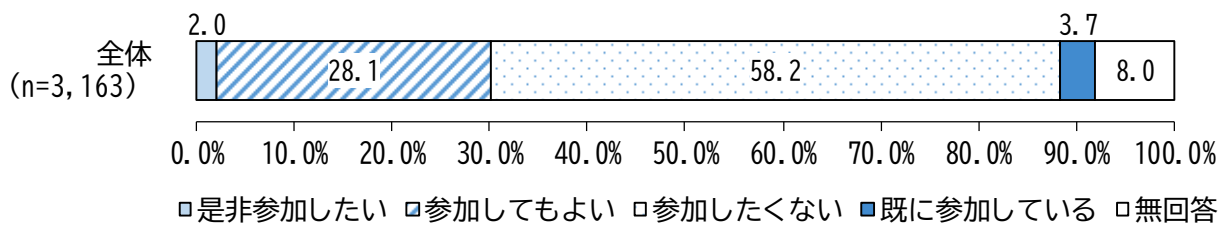
『65歳以上70歳未満』『70歳以上75歳未満』では「参加してもよい」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



問5 (5) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか【単数回答】

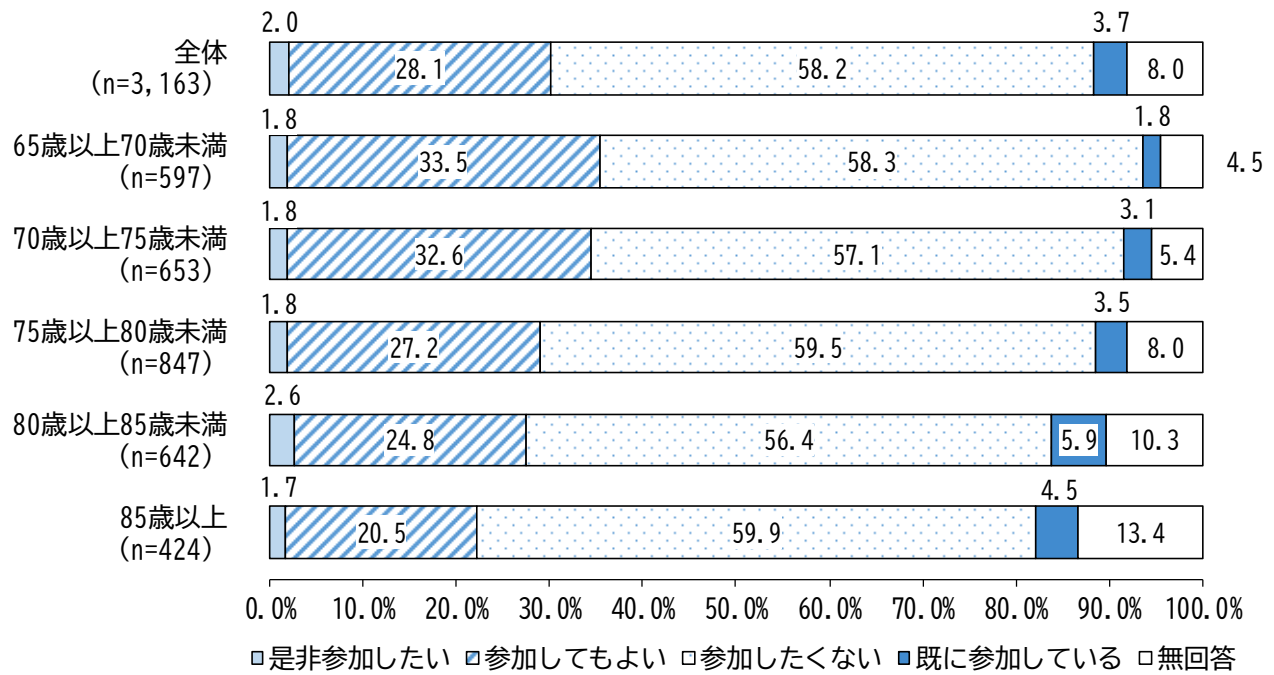
「参加したくない」が58.2%で最も高く、次いで「参加してもよい」が28.1%、「既に参加している」が3.7%となっています。

【年齢】



《企画・運営として参加したいか》×《年齢別》

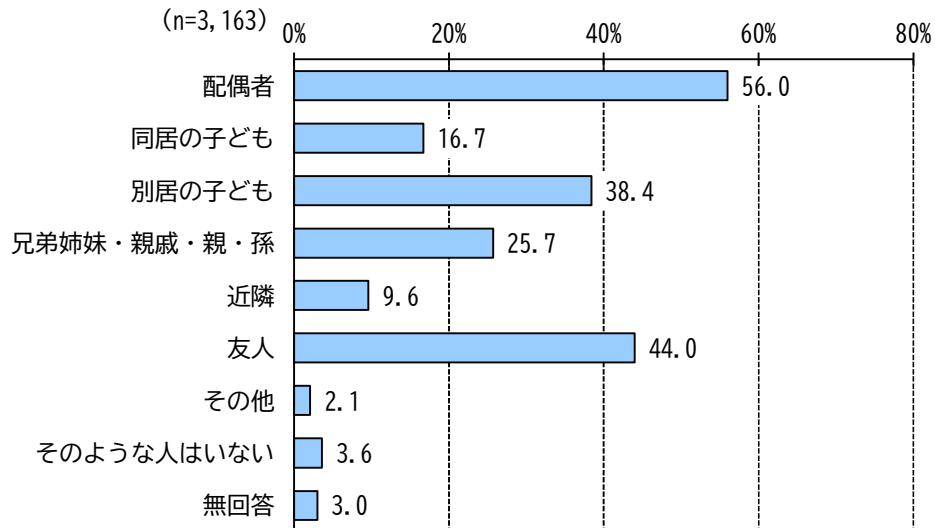
『65歳以上70歳未満』『70歳以上75歳未満』では「参加してもよい」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



## 6. たすけあいについて

問6（1）あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人はいますか【複数回答】

「配偶者」が56.0%で最も高く、次いで「友人」が44.0%、「別居の子ども」が38.4%となっています。



《あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人》×《性別》

『男性』は『女性』に比べて「配偶者」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「同居の子ども」「別居の子ども」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」「近隣」「友人」の割合が高くなっています。

	全体 n=3,163	男性 n=1,357	女性 n=1,806
配偶者	56.0	74.6	42.0
同居の子ども	16.7	11.1	21.0
別居の子ども	38.4	28.3	46.0
兄弟姉妹・親戚・親・孫	25.7	16.1	32.8
近隣	9.6	3.1	14.5
友人	44.0	28.9	55.4
その他	2.1	1.7	2.3
そのような人はいない	3.6	5.2	2.4
無回答	3.0	3.2	2.9

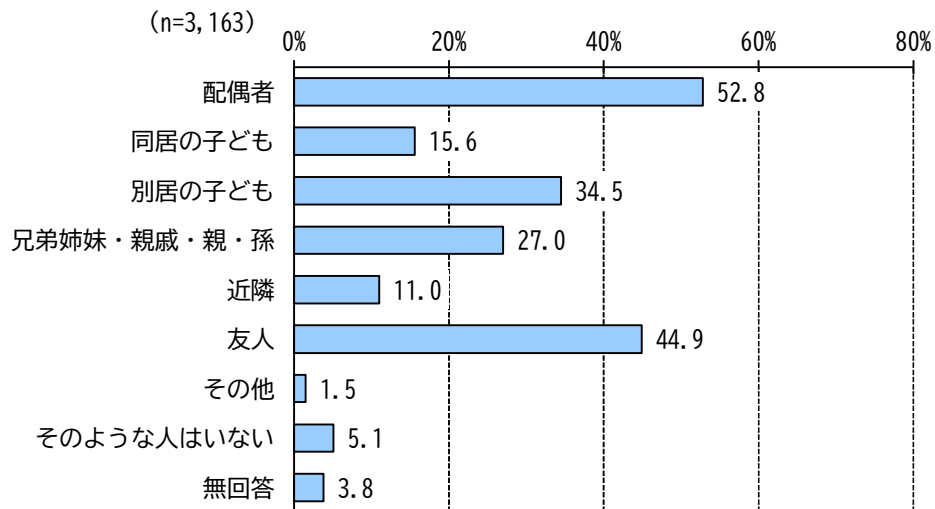
《あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人》×《年齢別》

『60歳以上70歳未満』『70歳以上75歳未満』では「配偶者」「友人」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。

	全体 n=3,163	65歳以上 70歳未満 n=597	70歳以上 75歳未満 n=653	75歳以上 80歳未満 n=847	80歳以上 85歳未満 n=642	85歳以上 n=424
配偶者	56.0	64.5	64.3	55.1	51.9	39.4
同居の子ども	16.7	16.6	14.5	16.5	17.1	20.0
別居の子ども	38.4	35.7	34.3	37.0	41.0	47.6
兄弟姉妹・親戚・親・孫	25.7	28.3	27.6	26.9	25.4	17.0
近隣	9.6	7.2	8.9	10.7	11.7	8.7
友人	44.0	50.1	50.2	44.4	40.7	30.4
その他	2.1	2.3	2.0	2.1	1.6	2.4
そのような人はいない	3.6	3.9	2.5	3.4	4.4	4.2
無回答	3.0	1.0	2.3	3.7	3.1	5.4

問6（2）反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人はいますか【複数回答】

「配偶者」が52.8%で最も高く、次いで「友人」が44.9%、「別居の子ども」が34.5%となっています。



《あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人》×《性別》

『男性』は『女性』に比べて「配偶者」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「同居の子ども」「別居の子ども」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」「近隣」「友人」の割合が高くなっています。

	全体 n=3,163	男性 n=1,357	女性 n=1,806
配偶者	52.8	72.7	37.9
同居の子ども	15.6	12.2	18.1
別居の子ども	34.5	28.4	39.1
兄弟姉妹・親戚・親・孫	27.0	18.3	33.6
近隣	11.0	4.6	15.8
友人	44.9	28.7	57.0
その他	1.5	1.5	1.5
そのような人はいない	5.1	6.7	3.8
無回答	3.8	3.4	4.0

《あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人》×《年齢別》

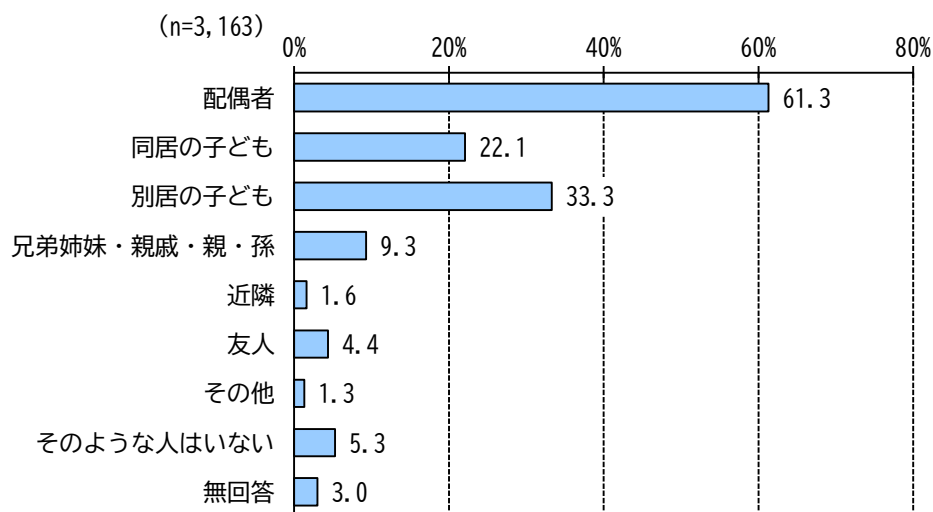
『65歳以上70歳未満』『70歳以上75歳未満』では「配偶者」の割合が高くなっています。

『85歳以上』では「そのような人はいない」の割合が高くなっています。

	全体 n=3,163	65歳以上 70歳未満 n=597	70歳以上 75歳未満 n=653	75歳以上 80歳未満 n=847	80歳以上 85歳未満 n=642	85歳以上 n=424
配偶者	52.8	62.1	59.4	52.5	48.1	37.0
同居の子ども	15.6	18.1	14.7	14.6	16.2	14.2
別居の子ども	34.5	35.7	35.4	33.3	32.2	37.5
兄弟姉妹・親戚・親・孫	27.0	32.7	27.4	27.2	26.9	18.4
近隣	11.0	8.9	11.6	11.9	11.8	9.7
友人	44.9	48.7	50.4	45.9	40.8	34.9
その他	1.5	2.3	2.0	1.4	0.8	0.7
そのような人はいない	5.1	4.0	3.1	4.6	6.1	9.0
無回答	3.8	1.0	2.5	4.6	4.4	7.1

問6（3）あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人はいますか【複数回答】

「配偶者」が61.3%で最も高く、次いで「別居の子ども」が33.3%、「同居の子ども」が22.1%となっています。



《あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人》×《性別》

『男性』は『女性』に比べて「配偶者」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「同居の子ども」「別居の子ども」の割合が高くなっています。

	全体 n=3,163	男性 n=1,357	女性 n=1,806
配偶者	61.3	79.8	47.3
同居の子ども	22.1	16.6	26.2
別居の子ども	33.3	24.0	40.3
兄弟姉妹・親戚・親・孫	9.3	5.6	12.1
近隣	1.6	0.8	2.3
友人	4.4	1.9	6.2
その他	1.3	0.6	1.8
そのような人はいない	5.3	4.5	5.9
無回答	3.0	2.7	3.3

《あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人》×《年齢別》

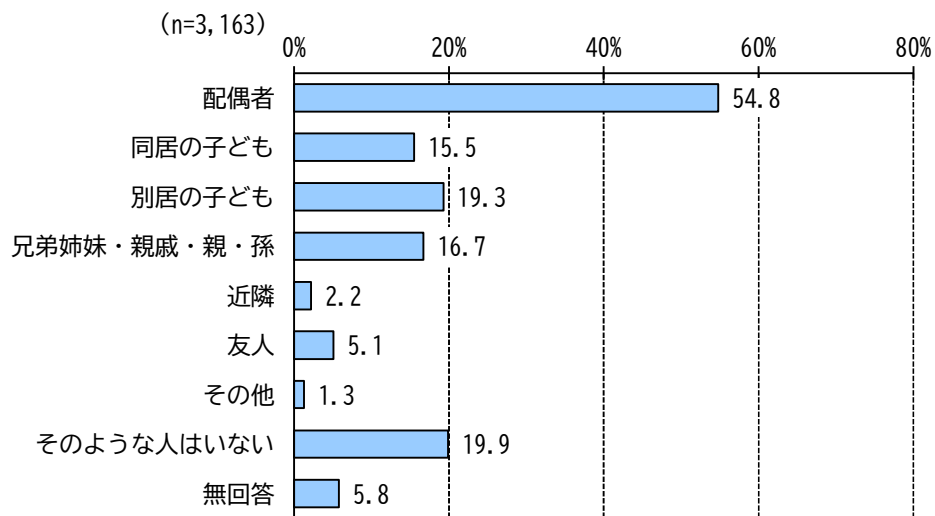
『65歳以上70歳未満』『70歳以上75歳未満』では「配偶者」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。

年齢が上がるにつれて「別居の子ども」の割合が高くなっています。

	全体 n=3,163	65歳以上 70歳未満 n=597	70歳以上 75歳未満 n=653	75歳以上 80歳未満 n=847	80歳以上 85歳未満 n=642	85歳以上 n=424
配偶者	61.3	71.9	71.4	60.9	54.7	41.5
同居の子ども	22.1	20.6	21.1	21.6	23.7	24.3
別居の子ども	33.3	24.1	28.8	33.4	37.4	46.7
兄弟姉妹・親戚・親・孫	9.3	12.1	9.3	8.5	9.5	6.8
近隣	1.6	0.8	1.7	1.4	1.6	3.3
友人	4.4	4.4	5.7	4.5	3.3	3.8
その他	1.3	0.7	0.5	1.4	2.2	1.7
そのような人はいない	5.3	6.2	3.7	5.3	5.1	6.6
無回答	3.0	1.0	2.5	4.3	2.6	5.0

問6（4）反対に、看病や世話をしあげる人はいますか【複数回答】

「配偶者」が54.8%で最も高く、次いで「そのような人はいない」が19.9%、「別居の子ども」が19.3%となっています。



《看病や世話をしている人》×《性別》

『男性』は『女性』に比べて「配偶者」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「同居の子ども」「別居の子ども」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」の割合が高くなっています。

	全体 n=3,163	男性 n=1,357	女性 n=1,806
配偶者	54.8	66.8	45.8
同居の子ども	15.5	12.2	17.9
別居の子ども	19.3	12.7	24.2
兄弟姉妹・親戚・親・孫	16.7	12.4	20.0
近隣	2.2	0.7	3.4
友人	5.1	2.3	7.3
その他	1.3	1.0	1.6
そのような人はいない	19.9	18.9	20.6
無回答	5.8	3.7	7.4

《看病や世話をしている人》×《年齢別》

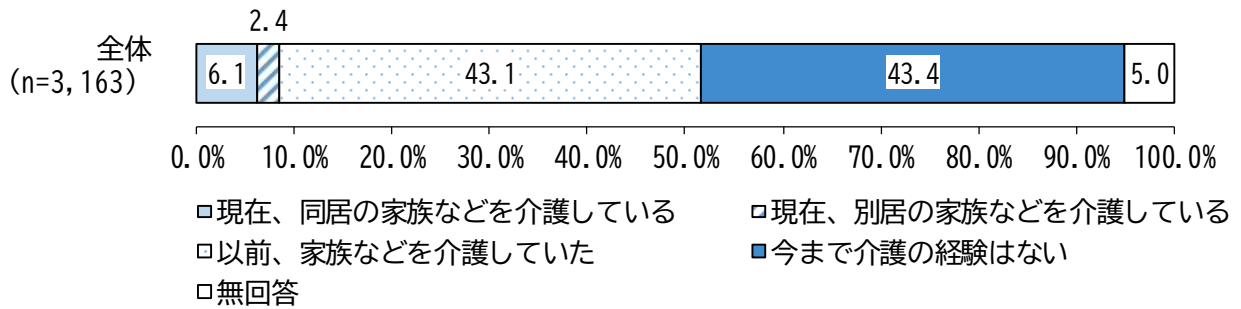
『65歳以上70歳未満』『70歳以上75歳未満』では「配偶者」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。

『85歳以上』では「そのような人はいない」の割合が高くなっています。

	全体 n=3,163	65歳以上 70歳未満 n=597	70歳以上 75歳未満 n=653	75歳以上 80歳未満 n=847	80歳以上 85歳未満 n=642	85歳以上 n=424
配偶者	54.8	65.0	60.3	53.7	51.9	38.7
同居の子ども	15.5	17.8	15.5	16.1	14.6	12.3
別居の子ども	19.3	21.9	21.4	19.7	17.1	14.6
兄弟姉妹・親戚・親・孫	16.7	30.5	21.4	13.6	10.1	6.4
近隣	2.2	1.7	1.8	1.5	3.7	2.8
友人	5.1	5.4	4.6	5.3	5.1	5.2
その他	1.3	0.7	0.2	1.1	3.3	1.7
そのような人はいない	19.9	12.6	17.5	21.5	20.6	29.7
無回答	5.8	1.3	4.1	6.4	7.0	11.6

問6（5）あなたは、家族などの介護をした経験がありますか【単数回答】

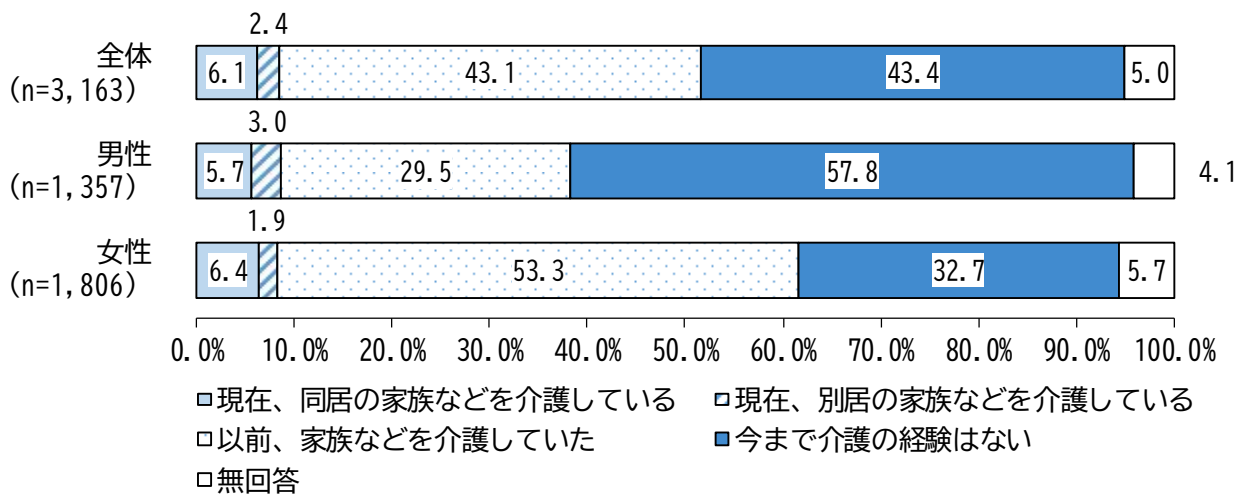
「今まで介護の経験はない」が43.4%で最も高く、次いで「以前、家族などを介護していた」が43.1%、「現在、同居の家族などを介護している」が6.1%となっています。



《家族などの介護をした経験がありますか》×《性別》

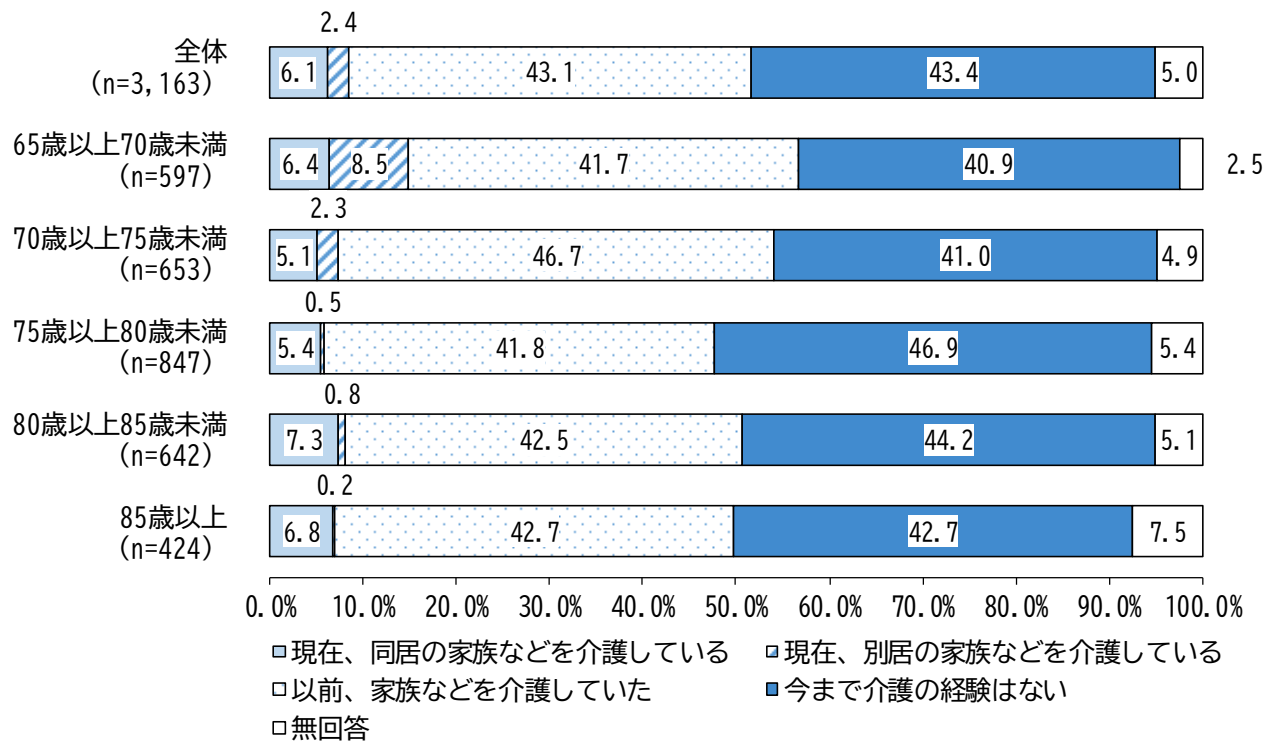
『男性』は『女性』に比べて「今まで介護の経験はない」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「以前、家族などを介護していた」の割合が高くなっています。



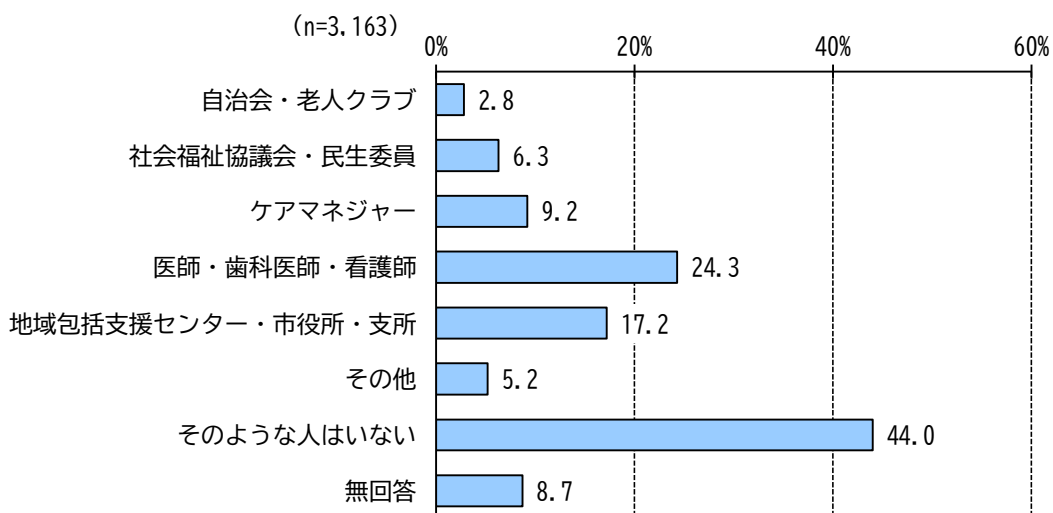
《家族などの介護をした経験がありますか》 × 《年齢別》

『70歳以上75歳未満』では「以前家族などを介護していた」、『75歳以上80歳未満』では「今まで介護の経験はない」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



問6 (6) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください【複数回答】

「そのような人はいない」が44.0%で最も高く、次いで「医師・歯科医師・看護師」が24.3%、「地域包括支援センター・市役所・支所」が17.2%となっています。



《家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください》×《性別》

『男性』は『女性』に比べて「そのような人はいない」の割合が高くなっています。

	全体 n=3,163	男性 n=1,357	女性 n=1,806
自治会・老人クラブ	2.8	3.2	2.5
社会福祉協議会・民生委員	6.3	5.1	7.1
ケアマネジャー	9.2	7.5	10.5
医師・歯科医師・看護師	24.3	24.8	24.0
地域包括支援センター・市役所・支所	17.2	13.6	19.9
その他	5.2	4.4	5.7
そのような人はいない	44.0	49.2	40.1
無回答	8.7	6.4	10.4

《家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください》×《年齢別》

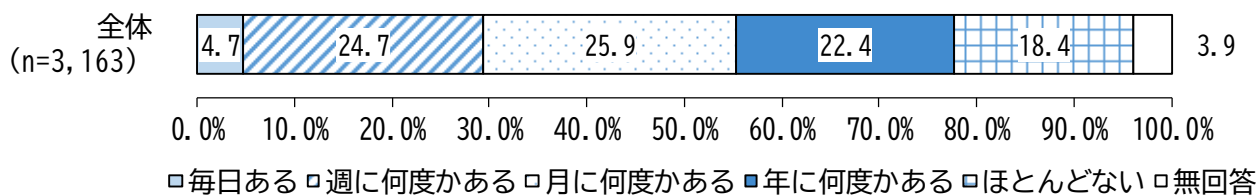
若い年齢ほど「そのような人はいない」の割合が高くなっています。「自治会・老人クラブ」は80歳以上85歳未満が4.2%、85歳以上が3.5%と他の区分と比べて高くなっています。

『85歳以上』では「ケアマネジャー」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。

	全体 n=3,163	65歳以上 70歳未満 n=597	70歳以上 75歳未満 n=653	75歳以上 80歳未満 n=847	80歳以上 85歳未満 n=642	85歳以上 n=424
自治会・老人クラブ	2.8	2.7	2.0	2.0	4.2	3.5
社会福祉協議会・民生委員	6.3	3.9	5.2	6.0	7.0	10.6
ケアマネジャー	9.2	7.7	6.0	6.3	11.5	18.9
医師・歯科医師・看護師	24.3	25.0	26.2	21.0	24.6	26.9
地域包括支援センター・市役所・支所	17.2	14.6	19.0	15.7	18.4	19.3
その他	5.2	6.5	4.1	4.8	5.5	5.0
そのような人はいない	44.0	50.9	47.8	47.7	37.2	31.4
無回答	8.7	4.4	6.1	9.4	11.8	12.3

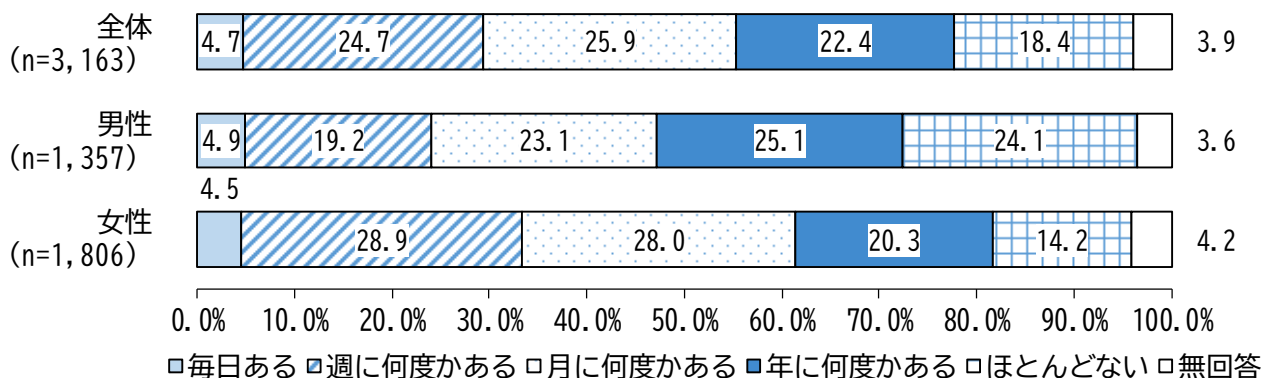
問6（7）友人・知人と会う頻度はどれくらいですか【単数回答】

「月に何度かある」が25.9%で最も高く、次いで「週に何度かある」が24.7%、「年に何度かある」が22.4%となっています。



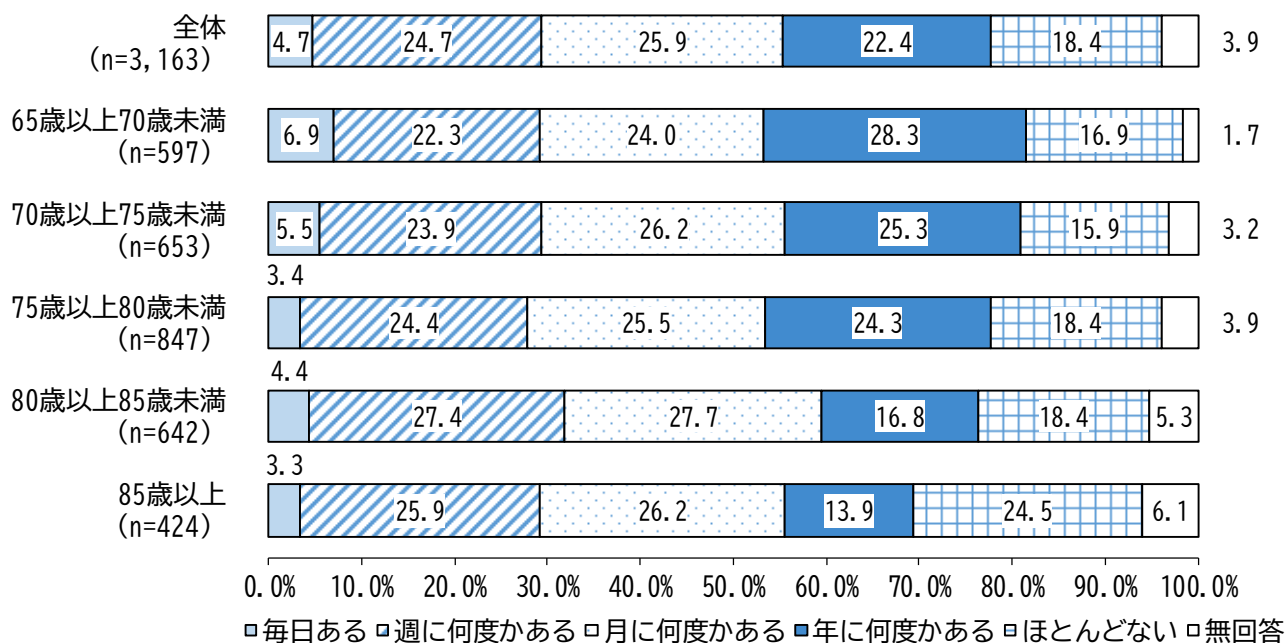
《友人・知人と会う頻度はどれくらいですか》×《性別》

『男性』は『女性』に比べて「ほとんどない」の割合が高くなっています。  
『女性』は『男性』に比べて「週に何度かある」の割合が高くなっています。



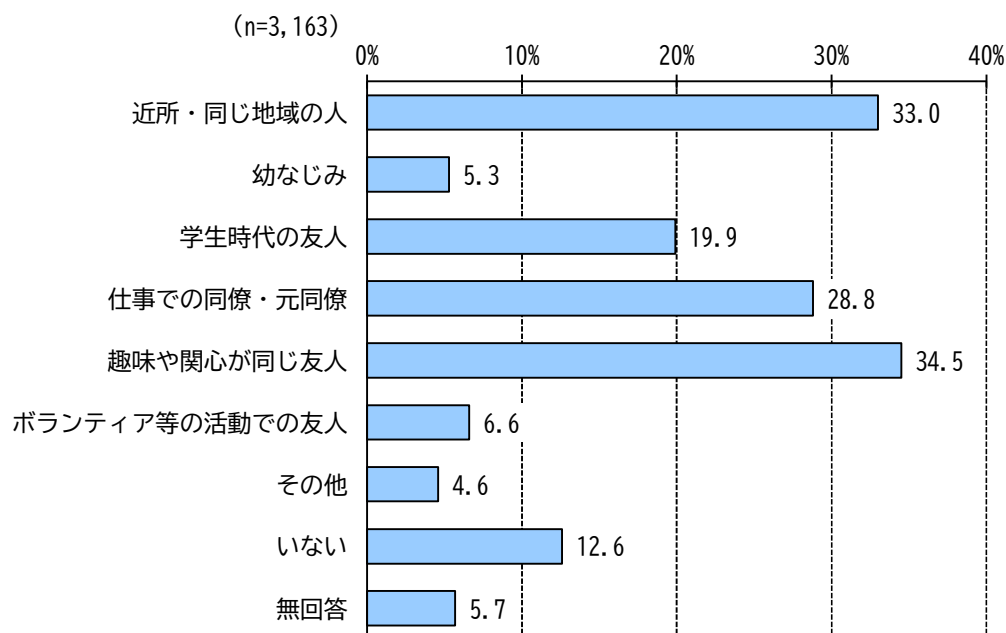
《友人・知人と会う頻度はどれくらいですか》×《年齢別》

『85歳以上』では「ほとんどない」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



問6（8）よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか【複数回答】

「趣味や関心が同じ友人」が34.5%で最も高く、次いで「近所・同じ地域の人」が33.0%、「仕事での同僚・元同僚」が28.8%となっています。



《よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか》×《性別》

『男性』は『女性』に比べて「仕事での同僚・元同僚」「いない」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「近所・同じ地域の人」「趣味や関心が同じ友人」の割合が高くなっています。

	全体 n=3,163	男性 n=1,357	女性 n=1,806
近所・同じ地域の人	33.0	19.6	43.0
幼なじみ	5.3	4.5	5.9
学生時代の友人	19.9	20.7	19.3
仕事での同僚・元同僚	28.8	37.3	22.4
趣味や関心が同じ友人	34.5	29.0	38.7
ボランティア等の活動での友人	6.6	5.2	7.7
その他	4.6	3.2	5.7
いない	12.6	16.9	9.2
無回答	5.7	5.3	5.9

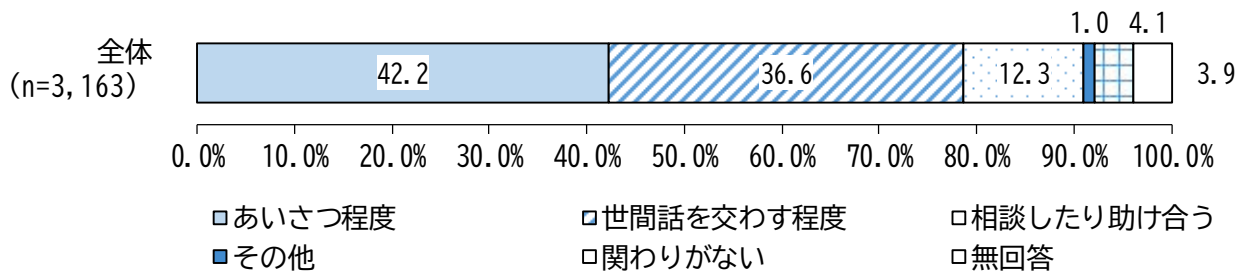
《友人・知人と会う頻度はどれくらいですか》×《年齢別》

『65歳以上70歳未満』『70歳以上75歳未満』では「仕事での同僚・元同僚」、『75歳以上』では「近所・同じ地域の人」の割合が高くなっています。

	全体 n=3,163	65歳以上 70歳未満 n=597	70歳以上 75歳未満 n=653	75歳以上 80歳未満 n=847	80歳以上 85歳未満 n=642	85歳以上 n=424
近所・同じ地域の人	33.0	22.9	29.1	35.8	38.0	39.9
幼なじみ	5.3	4.4	7.5	6.3	4.5	2.4
学生時代の友人	19.9	32.2	24.8	17.1	15.1	8.0
仕事での同僚・元同僚	28.8	44.4	37.8	25.9	19.0	13.4
趣味や関心が同じ友人	34.5	29.0	33.8	33.8	41.3	34.7
ボランティア等の活動での友人	6.6	5.0	7.2	7.4	7.2	5.4
その他	4.6	4.2	4.9	4.8	3.7	5.9
いない	12.6	12.4	11.2	11.1	13.6	16.3
無回答	5.7	2.7	4.4	6.7	6.4	8.5

問6（9）あなたが実際に行っている近所づきあいはどのようなものですか【単数回答】

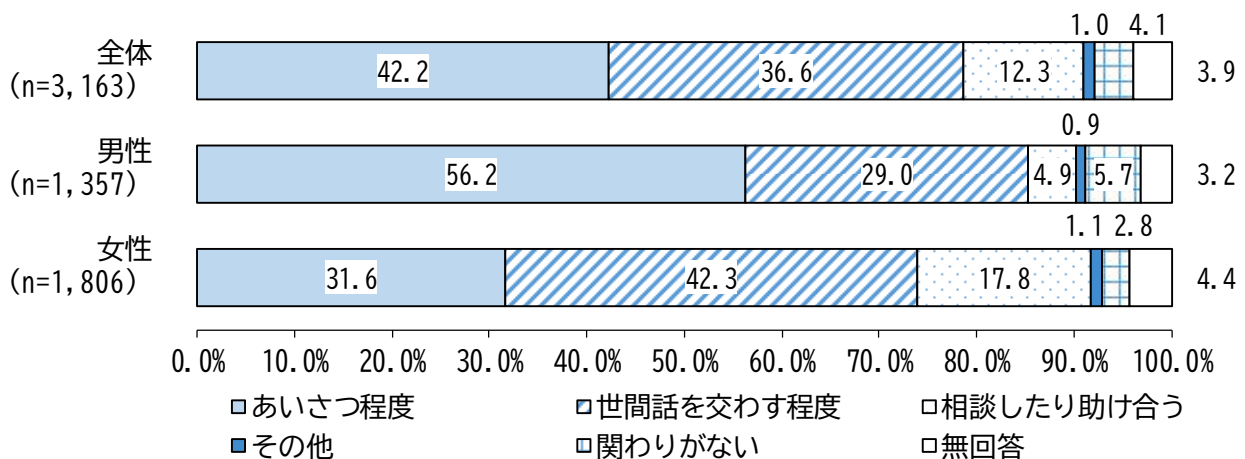
「あいさつ程度」が42.2%で最も高く、次いで「世間話を交わす程度」が36.6%、「相談したり助け合う」が12.3%となっています。



《あなたが実際に行っている近所づきあいはどのようなものですか》×《性別》

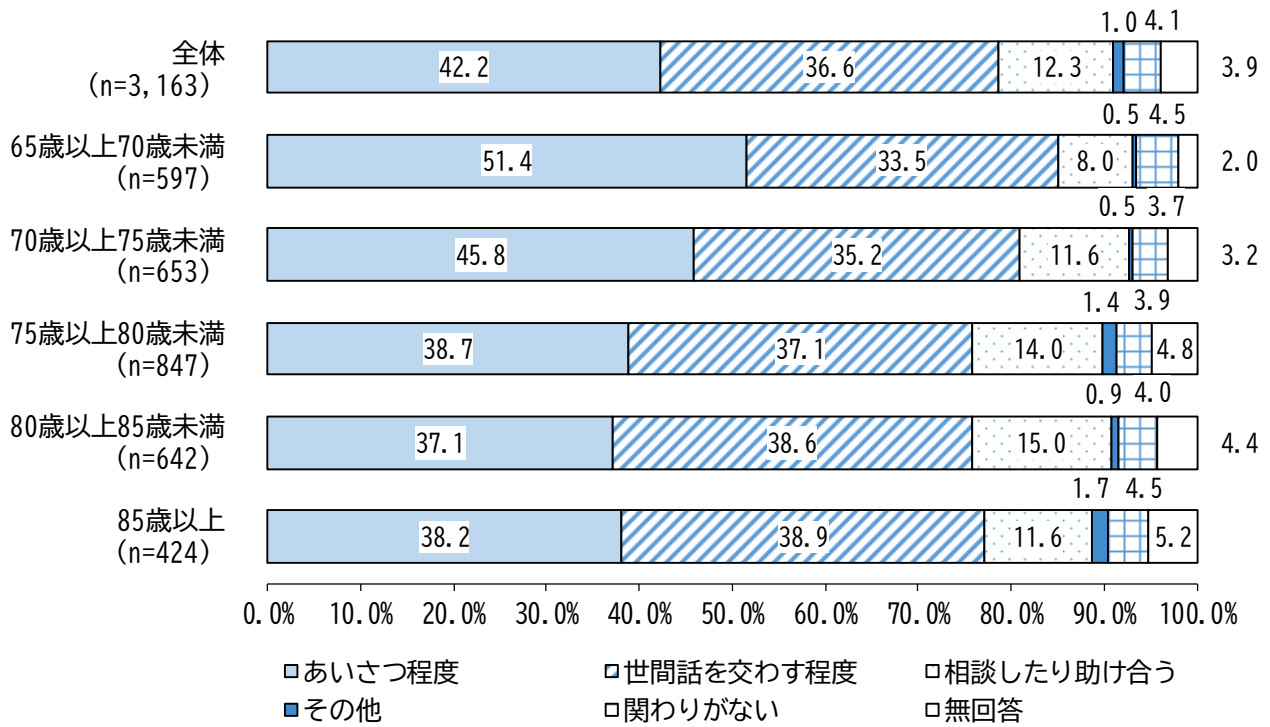
『男性』は『女性』に比べて「あいさつ程度」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「世間話を交わす程度」「相談したり助け合う」の割合が高くなっています。



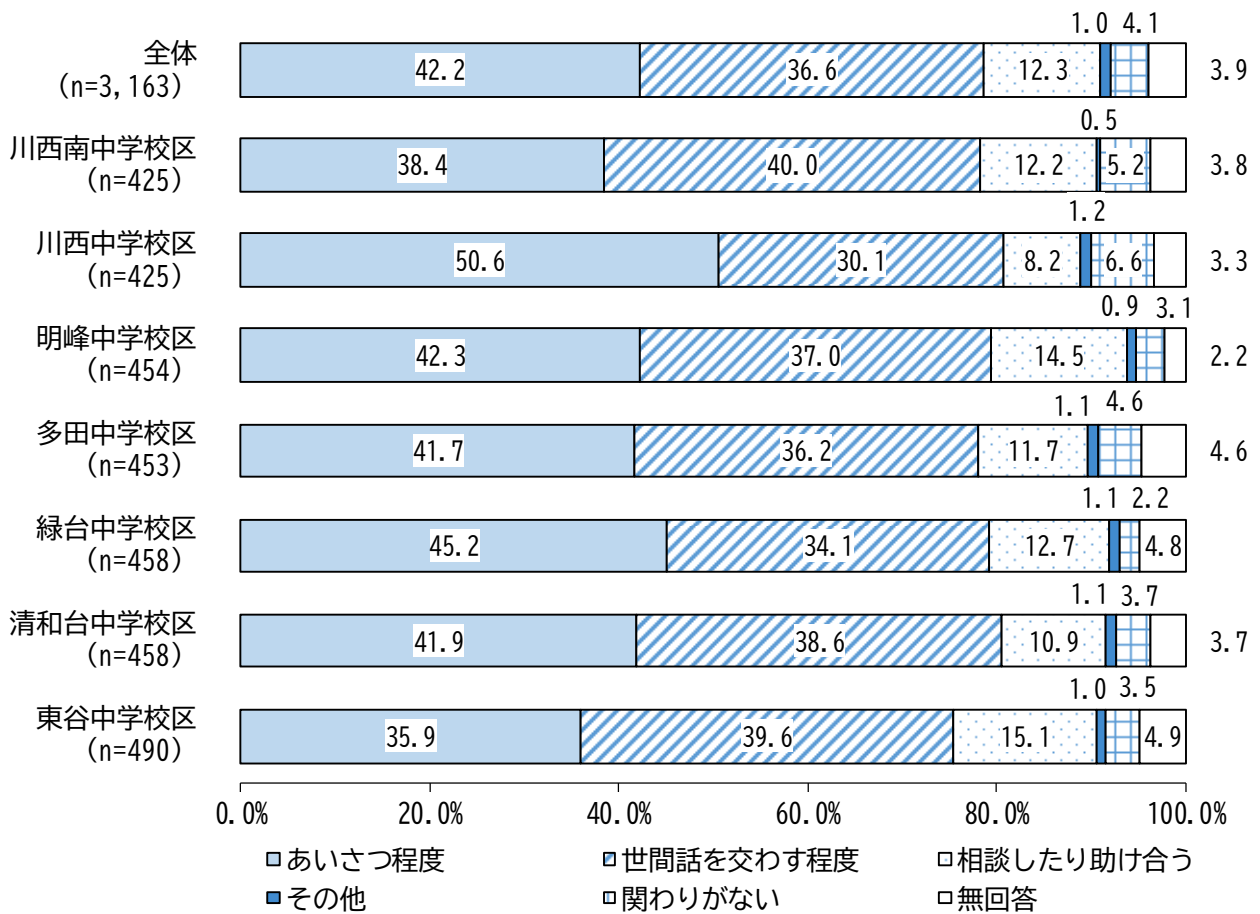
《あなたが実際に行っている近所づきあいはどのようなものですか》 × 《年齢別》

『65歳以上70歳未満』『70歳以上75歳未満』では「あいさつ程度」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



《あなたが実際に行っている近所づきあいはどのようなものですか》 × 《地区別》

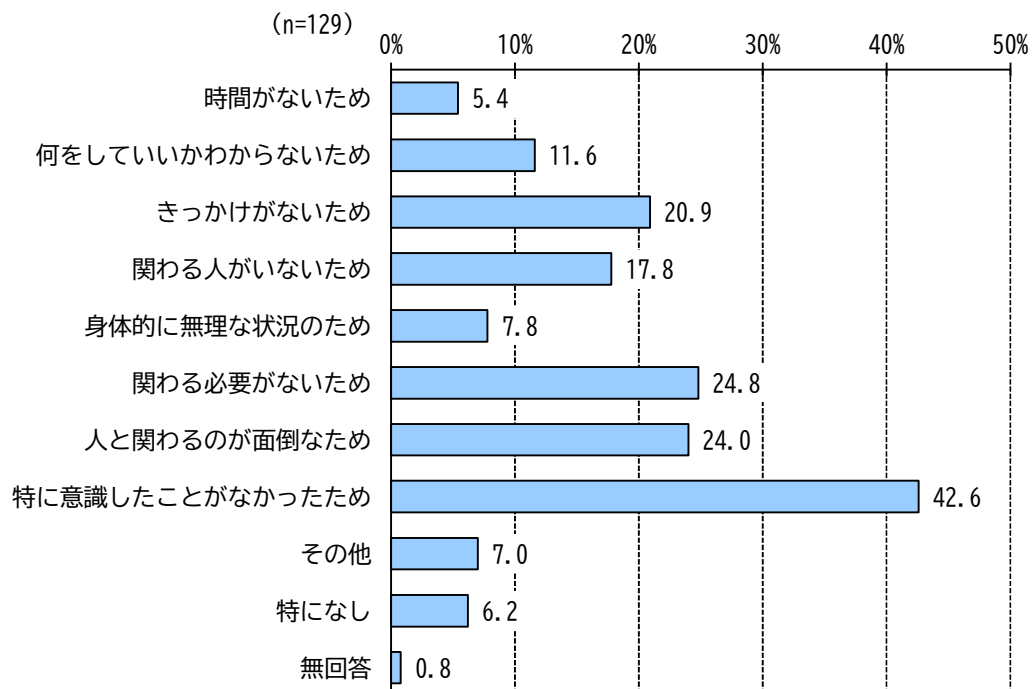
『川西中学校校区』では「あいさつ程度」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



【(9) で「5. 関わりがない」と回答した方】

問6 (10) 近所との関わりがない理由は何ですか【複数回答】

「特に意識したことがなかったため」が42.6%で最も高く、次いで「関わる必要がないため」が24.8%、「人と関わるのが面倒なため」が24.0%となっています。



《近所との関わりがない理由は何ですか》 × 《性別》

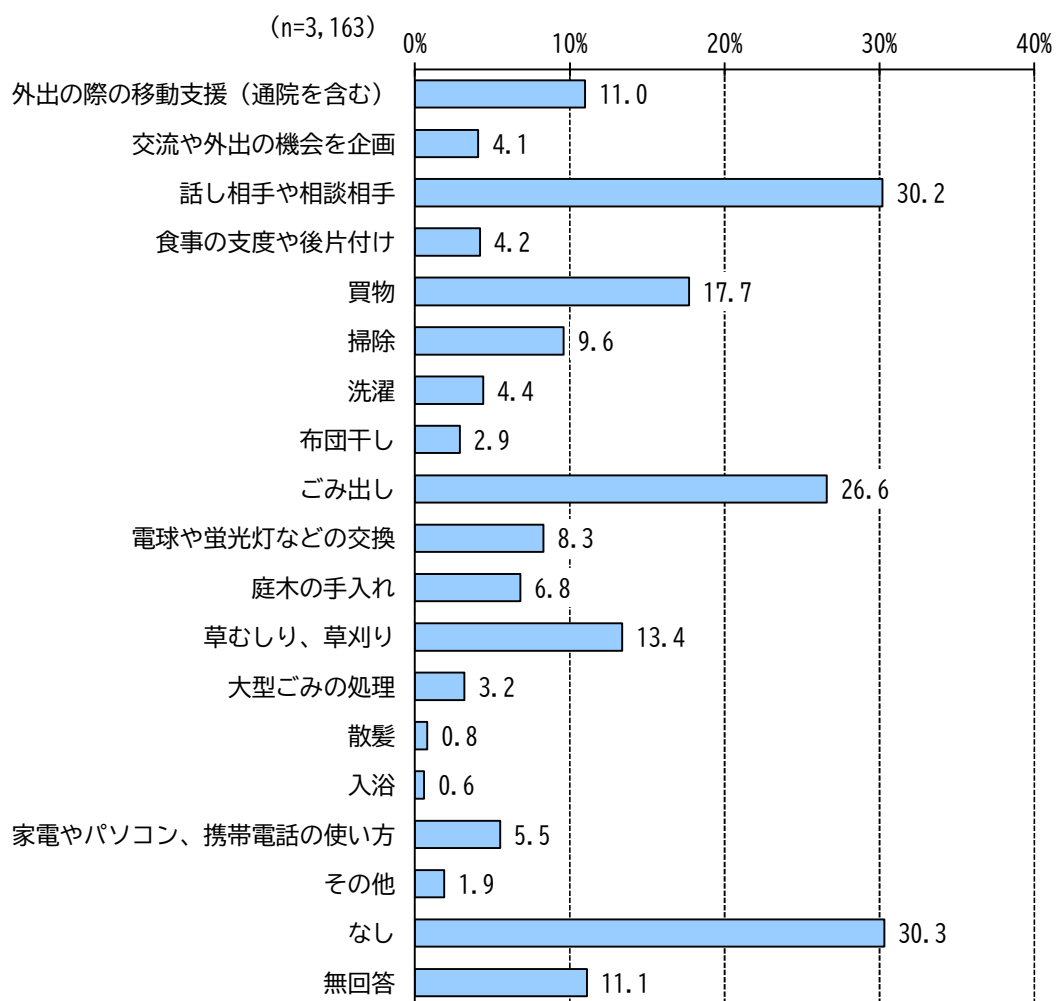
『男性』は『女性』に比べて「きっかけがないため」「関わる必要がないため」「人との関わるのが面倒なため」「特に意識したことがなかったため」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「関わる人がいないため」「身体的に無理な状況のため」の割合が高くなっています。

	全体 n=129	男性 n=78	女性 n=51
時間がないため	5.4	7.7	2.0
何をしてもいいかわからないため	11.6	12.8	9.8
きっかけがないため	20.9	24.4	15.7
関わる人がいないため	17.8	14.1	23.5
身体的に無理な状況のため	7.8	2.6	15.7
関わる必要がないため	24.8	32.1	13.7
人と関わるのが面倒なため	24.0	28.2	17.6
特に意識したことがなかったため	42.6	43.6	41.2
その他	7.0	9.0	3.9
特になし	6.2	6.4	5.9
無回答	0.8	1.3	-

問6 (11) あなたご自身がご近所で手助けや協力ができることがありますか【複数回答】

「なし」が30.3%で最も高く、次いで「話し相手や相談相手」が30.2%、「ごみ出し」が26.6%となっています。



《あなたご自身がご近所で手助けや協力ができることがありますか》 × 《性別》

『男性』は『女性』に比べて「外出の際の移動支援（通院を含む）」「電球や蛍光灯などの交換」「庭木の手入れ」「草むしり、草刈り」の割合が高くなっています。

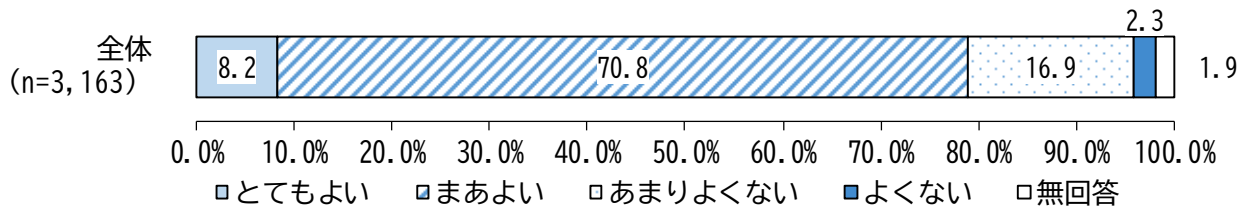
『女性』は『男性』に比べて「話し相手や相談相手」「買物」「ごみ出し」の割合が高くなっています。

	全体 n=3,163	男性 n=1,357	女性 n=1,806
外出の際の移動支援（通院を含む）	11.0	13.3	9.3
交流や外出の機会を企画	4.1	3.1	4.9
話し相手や相談相手	30.2	21.6	36.7
食事の支度や後片付け	4.2	2.4	5.6
買物	17.7	11.6	22.3
掃除	9.6	9.1	10.0
洗濯	4.4	1.6	6.5
布団干し	2.9	3.1	2.8
ごみ出し	26.6	23.1	29.1
電球や蛍光灯などの交換	8.3	16.8	1.9
庭木の手入れ	6.8	11.8	3.0
草むしり、草刈り	13.4	19.5	8.9
大型ごみの処理	3.2	5.8	1.2
散髪	0.8	0.5	0.9
入浴	0.6	0.4	0.8
家電やパソコン、携帯電話の使い方	5.5	8.9	2.9
その他	1.9	1.5	2.3
なし	30.3	34.4	27.1
無回答	11.1	8.8	12.8

## 7. 健康について

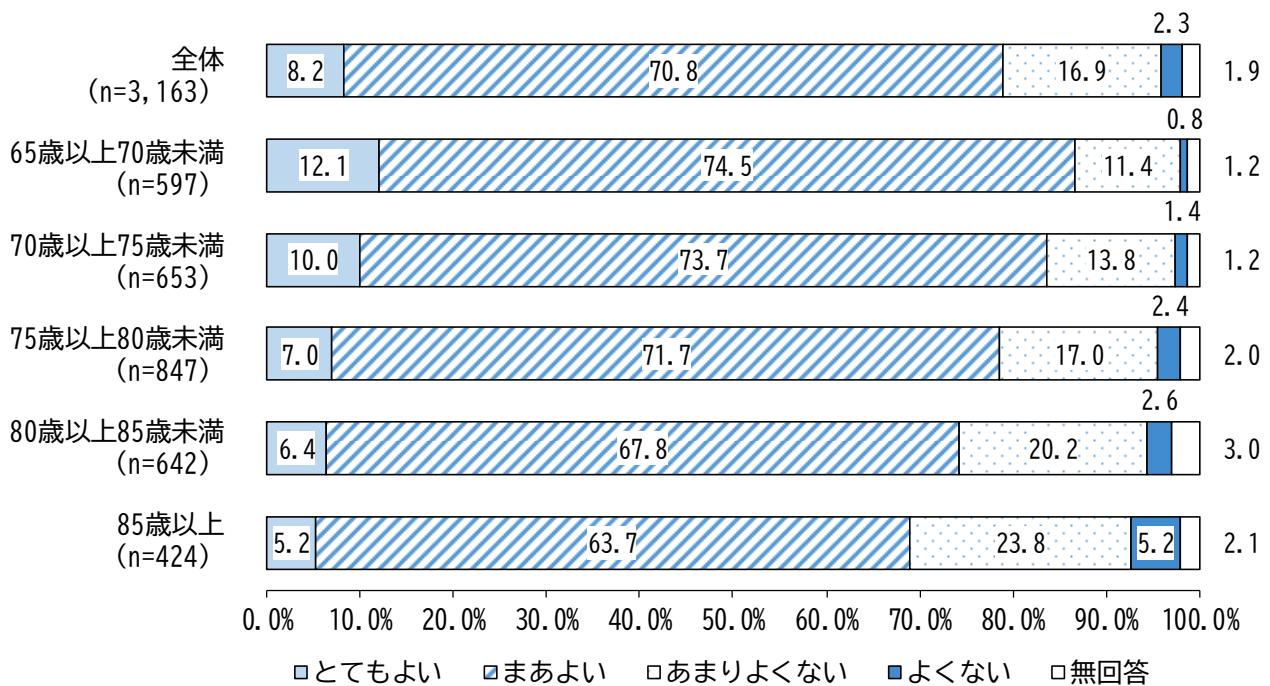
### 問7（1）現在のあなたの健康状態はいかがですか【単数回答】

「まあよい」が70.8%で最も高く、次いで「あまりよくない」が16.9%、「とてもよい」が8.2%となっています。



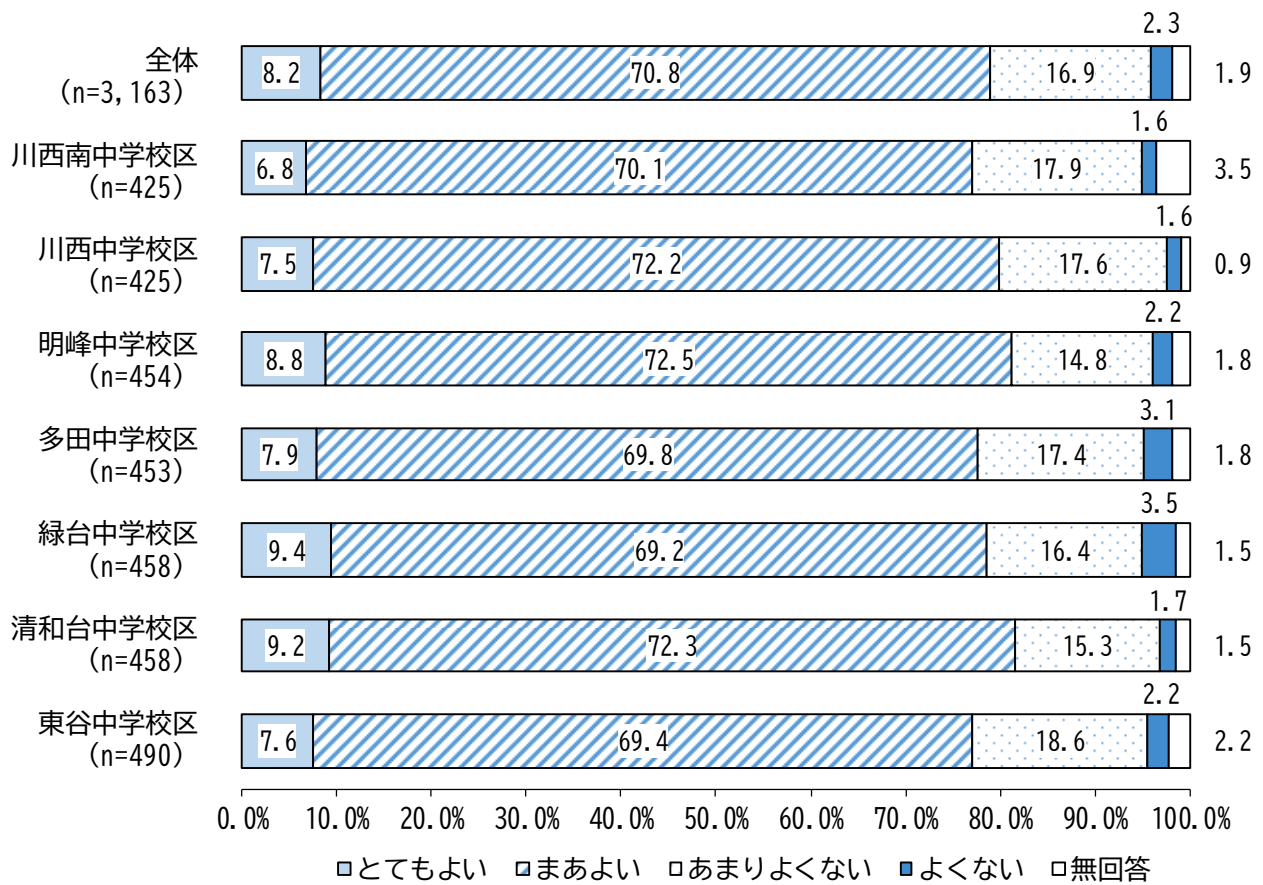
### 《現在のあなたの健康状態はいかがですか》×《年齢別》

年齢が上がるにつれて「よくない」（「あまりよくない」「よくない」を合わせた割合）が高くなっています。



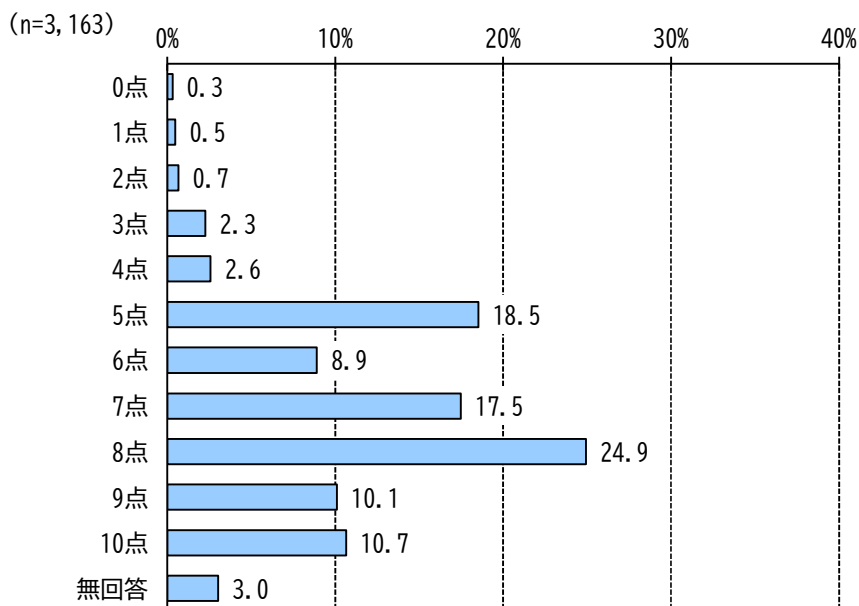
《現在のあなたの健康状態はいかがですか》 × 《地区別》

『清和台中学校区』では「よい」（「とてもよい」と「まあよい」を合わせた割合）が他の地区と比べて高くなっています。



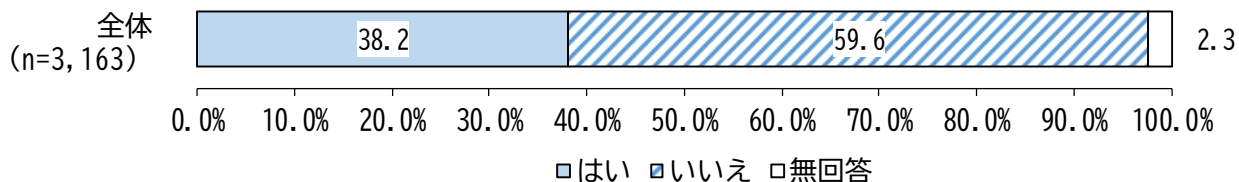
問7（2）あなたは、現在どの程度幸せですか【数量】

「8点」が24.9%で最も高く、次いで「5点」が18.5%、「7点」が17.5%となっています。



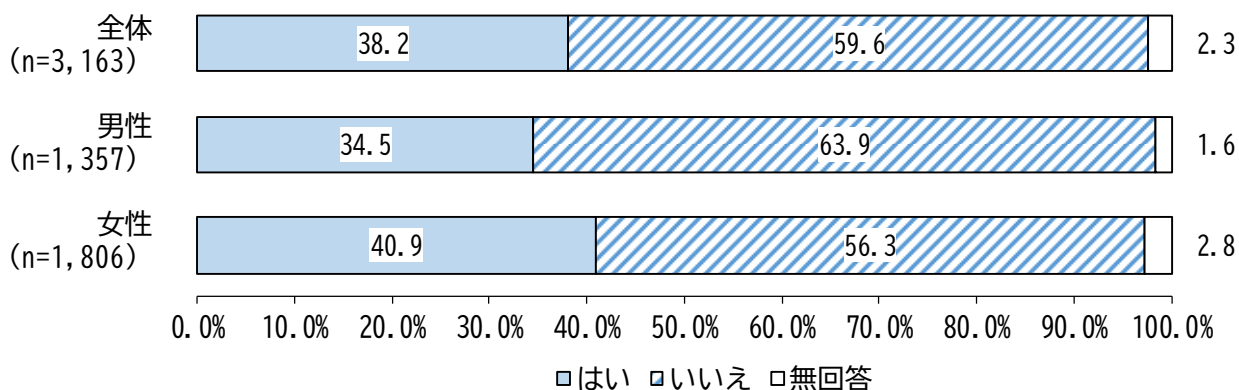
問7（3）この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか【単数回答】

「はい」が38.2%、「いいえ」が59.6%となっています。



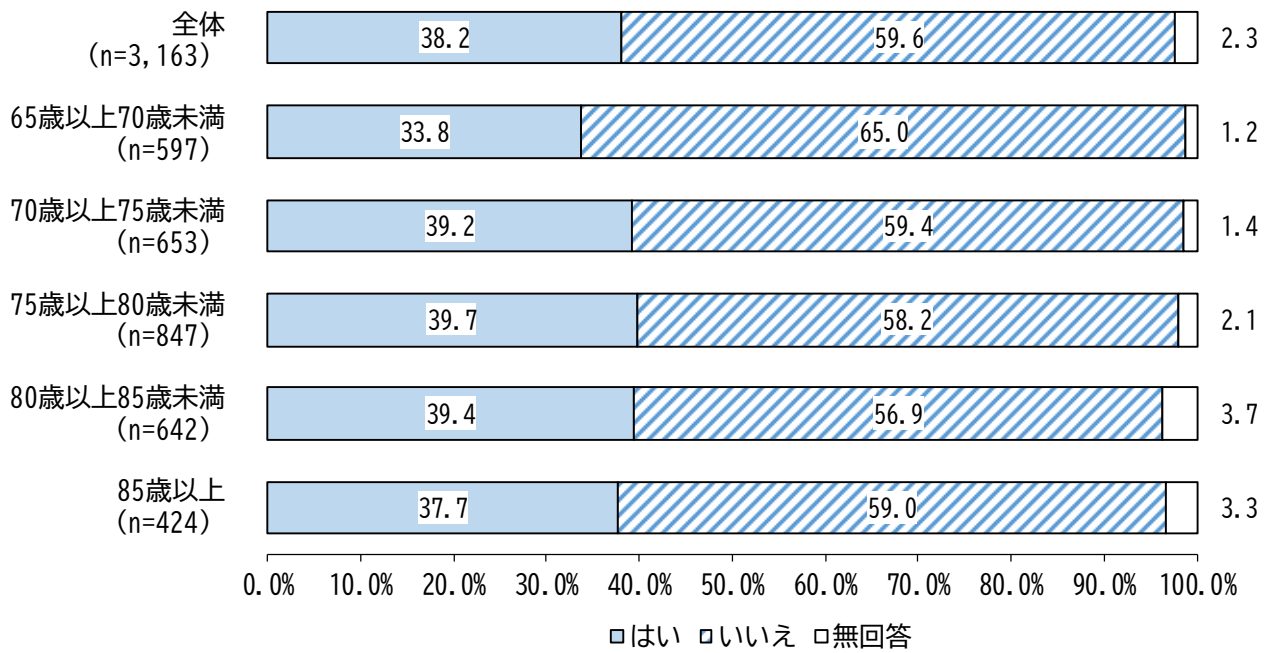
《気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか》×《性別》

『女性』は『男性』に比べて「はい」の割合が高くなっています。



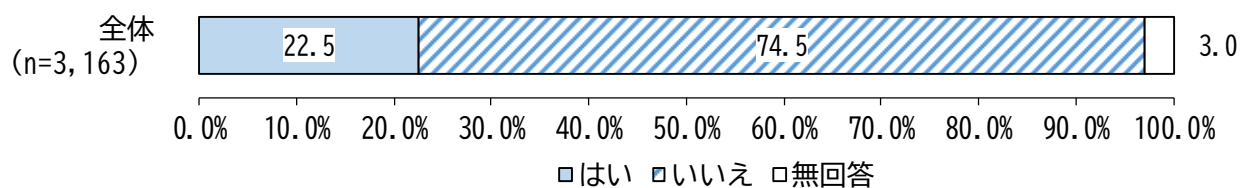
《気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか》 × 《年齢別》

『65歳以上70歳未満』では「いいえ」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



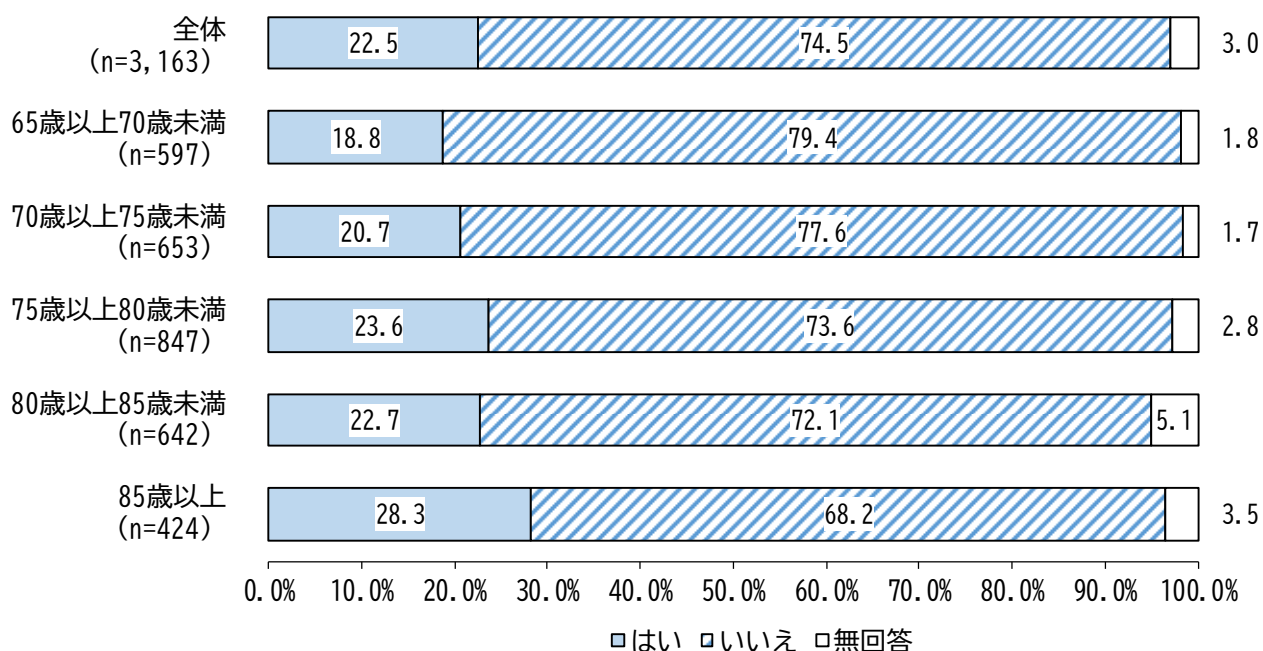
問7（4）この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか【単数回答】

「はい」が22.5%、「いいえ」が74.5%となっています。



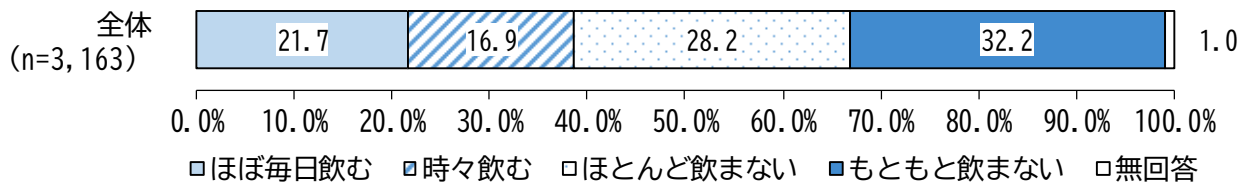
《どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか》  
× 《年齢別》

『85歳以上』では「はい」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



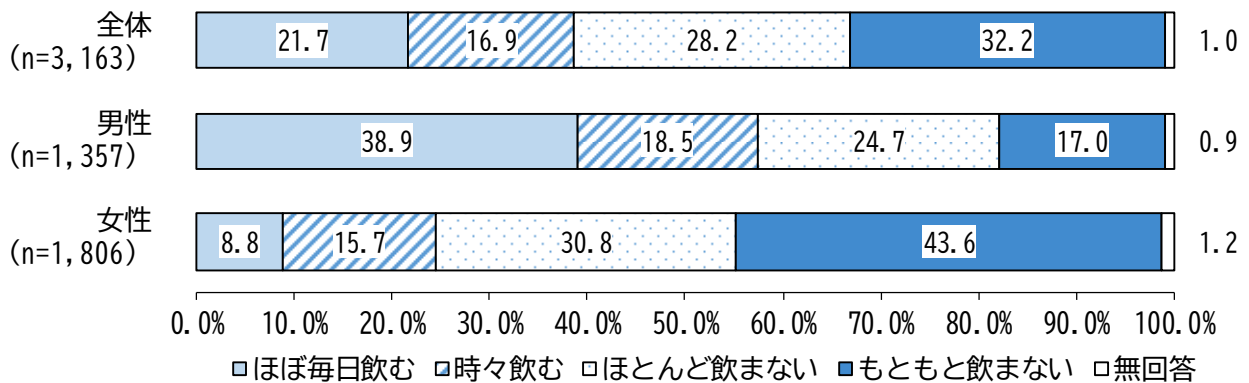
問7（5）お酒は飲みますか【単数回答】

「もともと飲まない」が32.2%で最も高く、次いで「ほとんど飲まない」が28.2%、「ほぼ毎日飲む」が21.7%となっています。



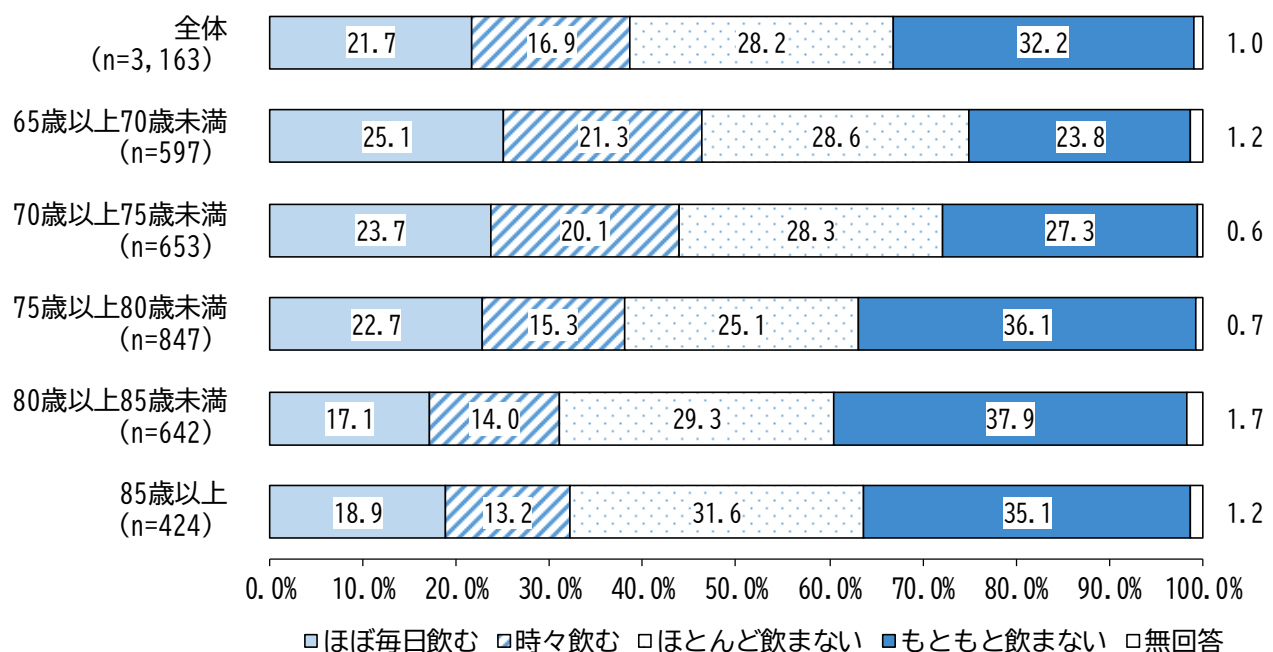
《お酒は飲みますか》×《性別》

『男性』は『女性』に比べて「ほぼ毎日飲む」の割合が高くなっています。  
『女性』は『男性』に比べて「もともと飲まない」の割合が高くなっています。



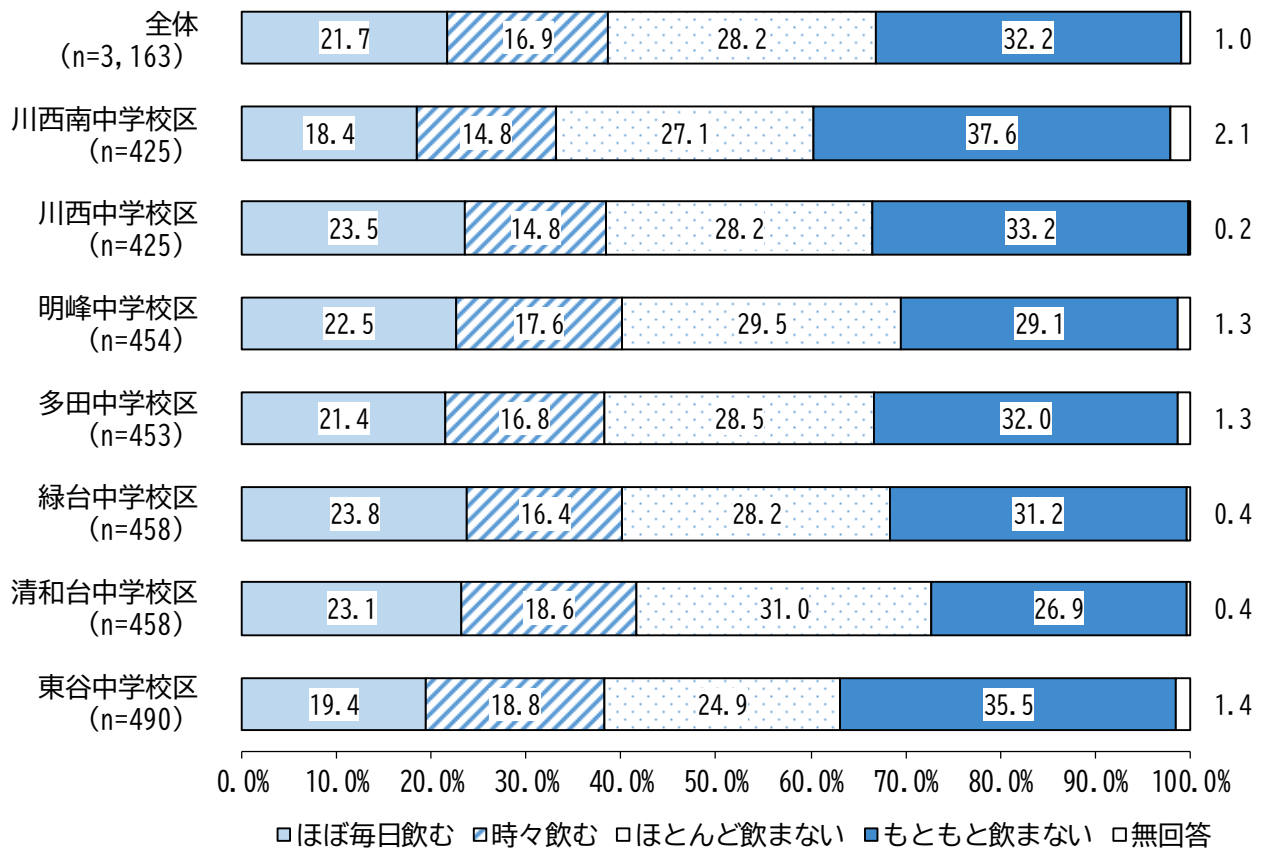
《お酒は飲みますか》×《年齢別》

『65歳以上70歳未満』『70歳以上75歳未満』では「飲む」（「ほぼ毎日飲む」「時々飲む」を合わせた割合）が他の年齢層と比べて高くなっています。



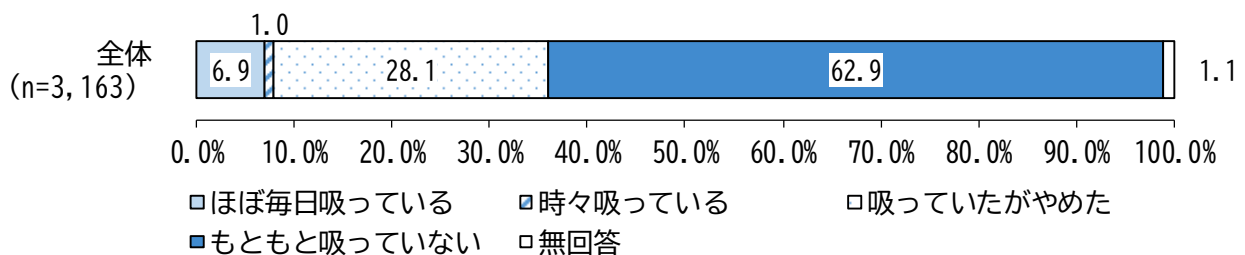
《お酒は飲みますか》×《地区別》

『明峰中学校区』『清和台中学校区』では「飲む」（「ほぼ毎日飲む」と「時々飲む」を合わせた割合）が他の地区と比べて高くなっています。



問7（6）タバコは吸っていますか【単数回答】

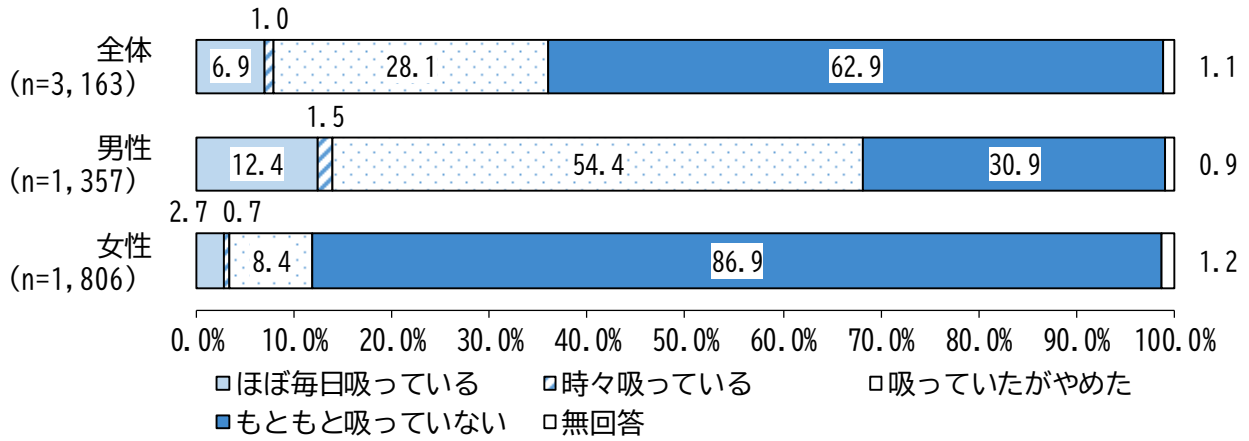
「もともと吸っていない」が62.9%で最も高く、次いで「吸っていたがやめた」が28.1%、「ほぼ毎日吸っている」が6.9%となっています。



《タバコは吸っていますか》 × 《性別》

『男性』は『女性』に比べて「ほぼ毎日吸っている」「吸っていたがやめた」の割合が高くなっています。

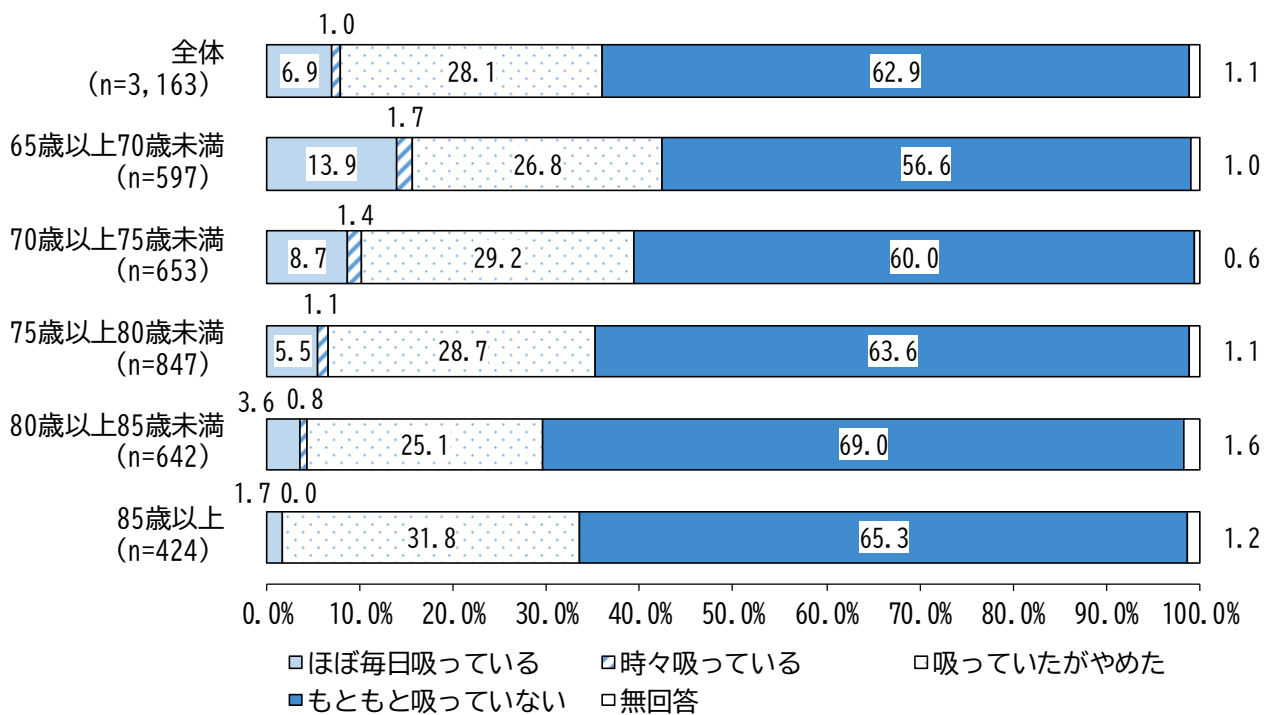
『女性』は『男性』に比べて「もともと吸っていない」の割合が高くなっています。



《タバコは吸っていますか》 × 《年齢別》

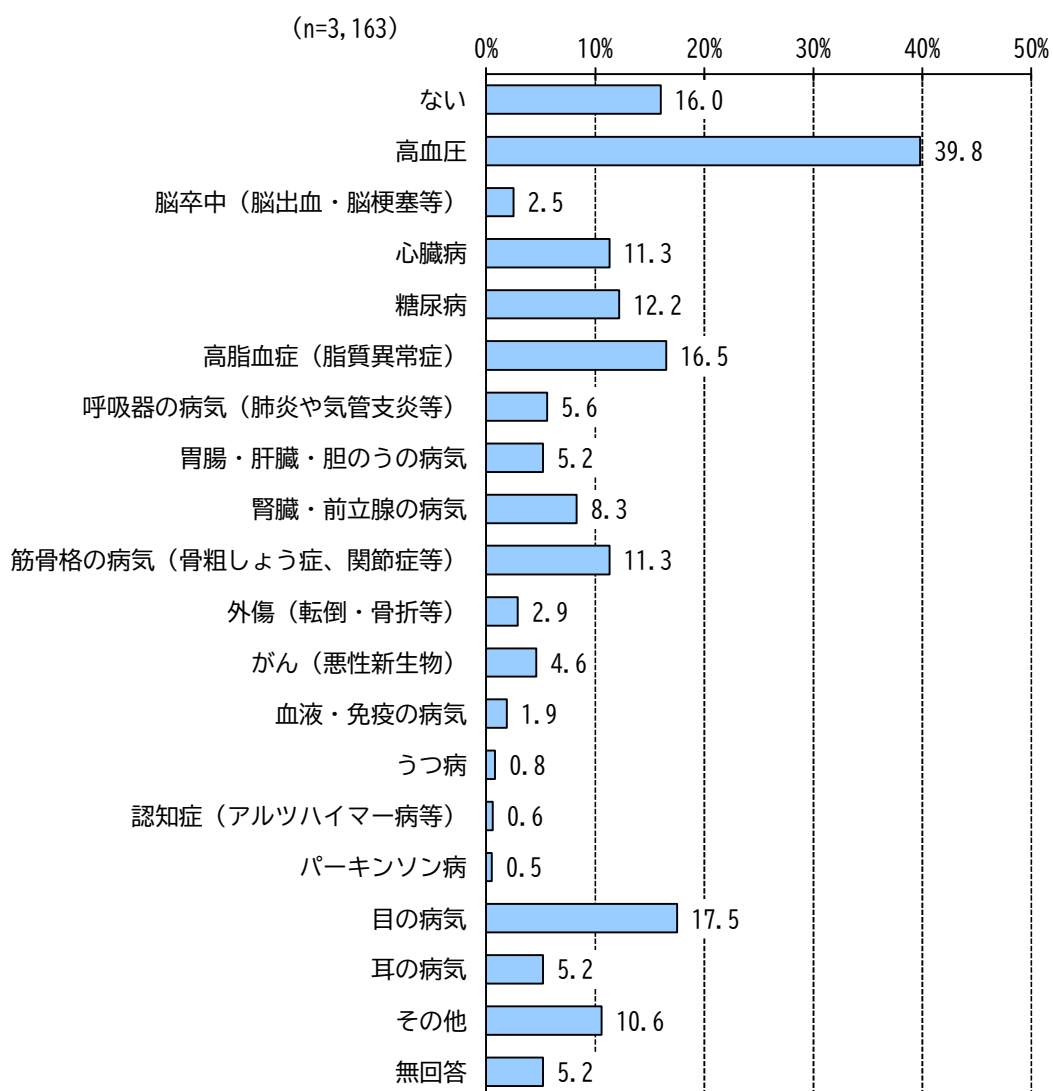
『65歳以上70歳未満』では「ほぼ毎日吸っている」の割合が高くなっています。

『80歳以上85歳未満』では「もともと吸っていない」の割合が高くなっています。



問7（7）現在治療中、または後遺症のある病気はありますか【複数回答】

「高血圧」が39.8%で最も高く、次いで「目の病気」が17.5%、「高脂血症（脂質異常症）」が16.5%となっています。



《現在治療中、または後遺症のある病気はありますか》 × 《性別》

『男性』は『女性』に比べて「高血圧」「心臓病」「糖尿病」「腎臓・前立腺の病気」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」の割合が高くなっています。

	全体 n=3,163	男性 n=1,357	女性 n=1,806
ない	16.0	15.3	16.6
高血圧	39.8	42.4	37.8
脳卒中（脳出血・脳梗塞等）	2.5	3.6	1.7
心臓病	11.3	15.4	8.2
糖尿病	12.2	17.1	8.5
高脂血症（脂質異常症）	16.5	14.2	18.2
呼吸器の病気（肺炎や気管支炎等）	5.6	6.4	5.0
胃腸・肝臓・胆のうの病気	5.2	5.9	4.7
腎臓・前立腺の病気	8.3	17.4	1.4
筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）	11.3	4.3	16.4
外傷（転倒・骨折等）	2.9	1.8	3.8
がん（悪性新生物）	4.6	6.0	3.5
血液・免疫の病気	1.9	1.8	2.0
うつ病	0.8	0.6	0.9
認知症（アルツハイマー病等）	0.6	0.7	0.5
パーキンソン病	0.5	0.5	0.4
目の病気	17.5	16.4	18.3
耳の病気	5.2	5.2	5.1
その他	10.6	9.2	11.6
無回答	5.2	3.3	6.6

《現在治療中、または後遺症のある病気はありますか》 × 《年齢別》

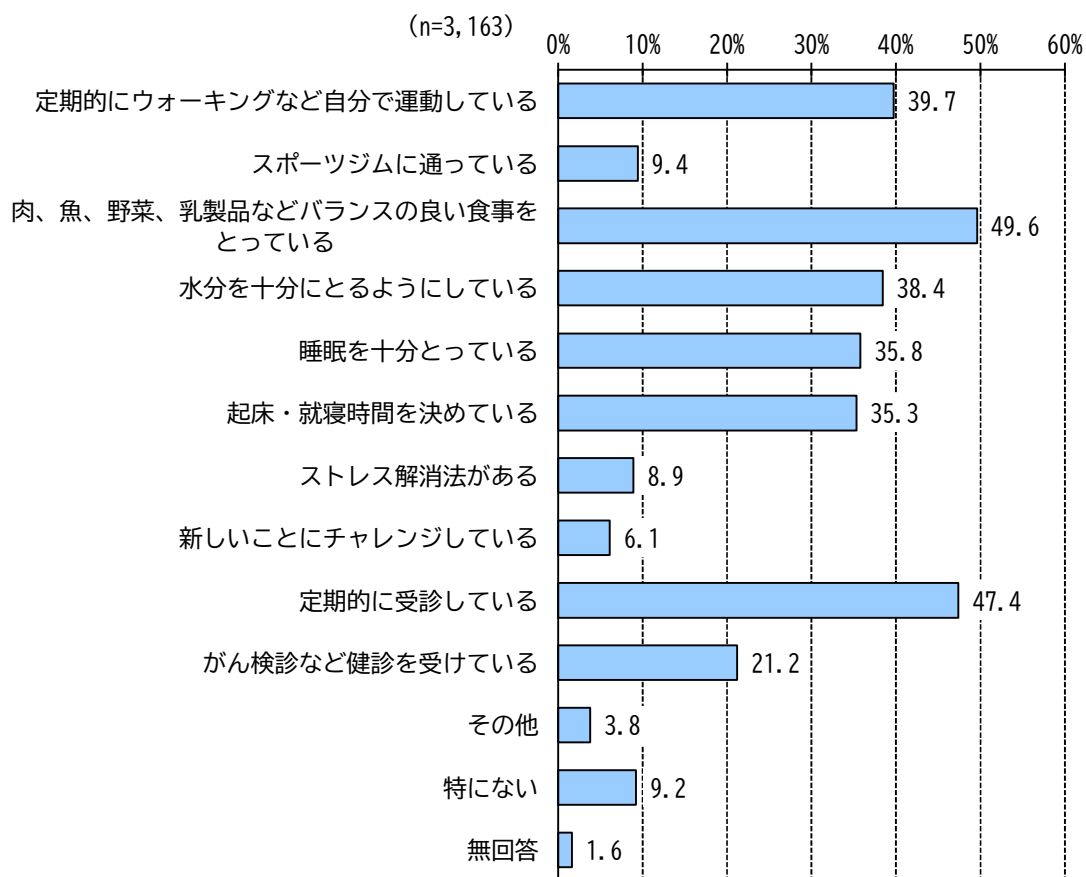
『65歳以上70歳未満』では「ない」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。

『75歳以上』では「高血圧」の割合が高くなっています。

	全体 n=3,163	65歳以上 70歳未満 n=597	70歳以上 75歳未満 n=653	75歳以上 80歳未満 n=847	80歳以上 85歳未満 n=642	85歳以上 n=424
ない	16.0	25.8	19.1	15.5	10.6	6.8
高血圧	39.8	31.3	36.3	41.2	43.6	48.6
脳卒中（脳出血・脳梗塞等）	2.5	1.8	2.9	2.7	3.0	1.7
心臓病	11.3	4.7	7.8	12.0	14.5	19.6
糖尿病	12.2	10.9	11.0	14.3	13.2	9.9
高脂血症（脂質異常症）	16.5	20.3	19.3	15.9	14.5	10.8
呼吸器の病気（肺炎や気管支炎等）	5.6	5.5	5.4	4.6	6.2	7.3
胃腸・肝臓・胆のうの病気	5.2	4.4	4.7	3.5	7.2	7.3
腎臓・前立腺の病気	8.3	4.2	7.5	7.1	10.3	14.4
筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）	11.3	5.7	11.2	10.5	15.0	15.1
外傷（転倒・骨折等）	2.9	1.3	1.5	2.7	4.2	5.9
がん（悪性新生物）	4.6	3.5	4.6	4.5	5.3	5.2
血液・免疫の病気	1.9	1.8	0.9	2.6	1.2	3.1
うつ病	0.8	1.3	0.2	0.8	0.8	0.7
認知症（アルツハイマー病等）	0.6	-	0.2	0.2	1.4	1.4
パーキンソン病	0.5	0.5	0.2	0.6	0.6	0.5
目の病気	17.5	11.7	17.0	15.9	22.4	21.9
耳の病気	5.2	2.7	4.0	4.0	7.2	9.7
その他	10.6	12.1	11.3	9.9	10.1	9.2
無回答	5.2	4.9	4.1	4.8	6.5	5.9

## 問7（8）あなたの健康の秘訣はなんですか【複数回答】

「肉、魚、野菜、乳製品などバランスの良い食事をとっている」が49.6%で最も高く、次いで「定期的に通診している」が47.4%、「定期的にウォーキングなど自分で運動している」が39.7%となっています。



《あなたの健康の秘訣はなんですか》 × 《性別》

『男性』は『女性』に比べて「定期的にウォーキングなど自分で運動している」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「肉、魚、野菜、乳製品などバランスの良い食事をとっている」「水分を十分にとるようにしている」の割合が高くなっています。

	全体 n=3,163	男性 n=1,357	女性 n=1,806
定期的にウォーキングなど自分で運動している	39.7	45.2	35.6
スポーツジムに通っている	9.4	8.0	10.4
肉、魚、野菜、乳製品などバランスの良い食事をとっている	49.6	42.5	54.9
水分を十分にとるようにしている	38.4	31.5	43.6
睡眠を十分とっている	35.8	37.1	34.8
起床・就寝時間を決めている	35.3	34.0	36.3
ストレス解消法がある	8.9	7.2	10.2
新しいことにチャレンジしている	6.1	6.1	6.1
定期的に受診している	47.4	46.5	48.1
がん検診など健診を受けている	21.2	20.8	21.6
その他	3.8	4.2	3.4
特になし	9.2	11.1	7.8
無回答	1.6	1.4	1.8

《あなたの健康の秘訣はなんですか》 × 《年齢別》

年齢が上がるにつれて「睡眠を十分とっている」「起床・就寝時間を決めている」の割合が高くなっています。

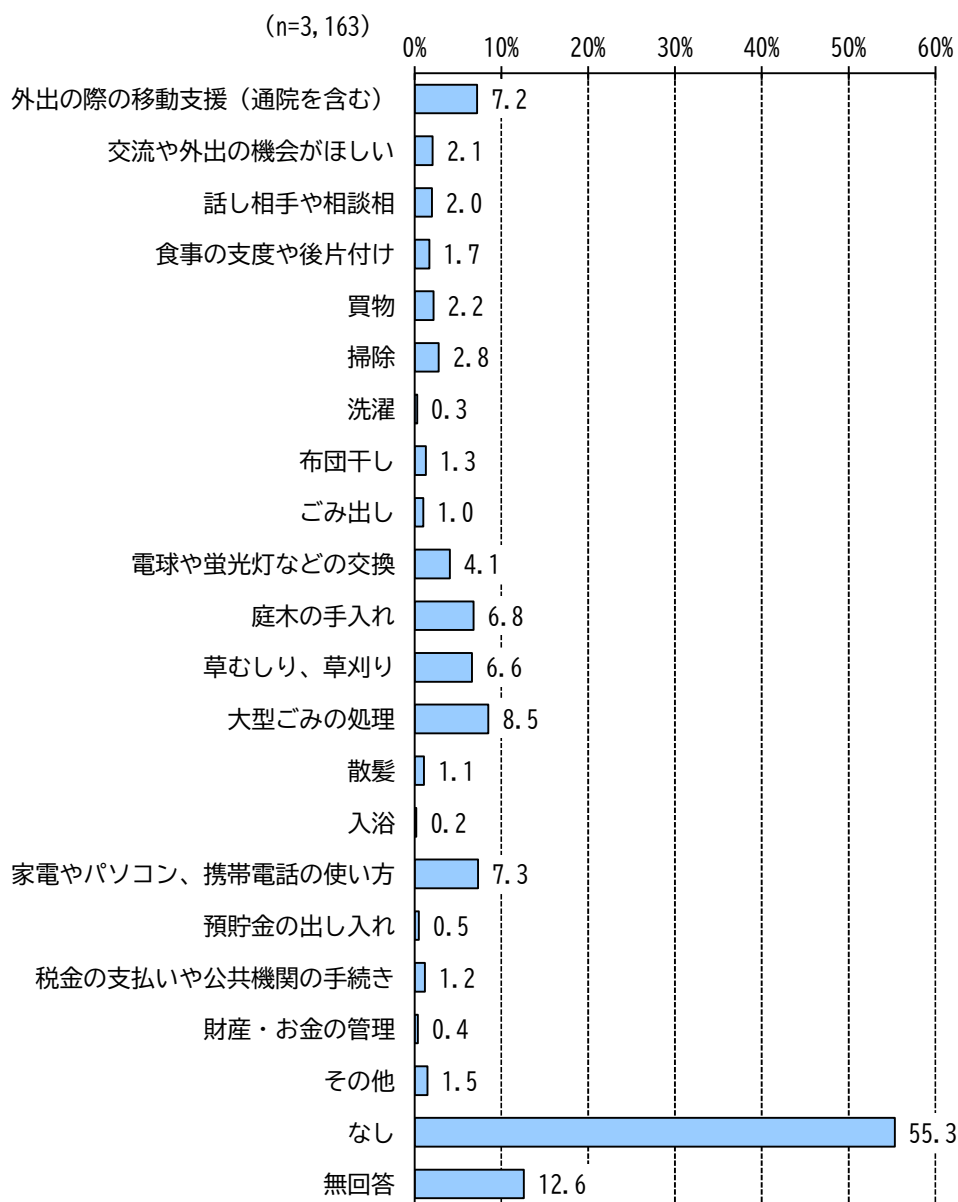
『80歳以上』では「肉、魚、野菜、乳製品などバランスの良い食事をとっている」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。

	全体 n=3,163	65歳以上 70歳未満 n=597	70歳以上 75歳未満 n=653	75歳以上 80歳未満 n=847	80歳以上 85歳未満 n=642	85歳以上 n=424
定期的にウォーキングなど自分で運動している	39.7	37.5	40.3	40.0	42.4	37.5
スポーツジムに通っている	9.4	12.4	11.3	7.9	7.8	7.3
肉、魚、野菜、乳製品などバランスの良い食事をとっている	49.6	43.2	47.5	48.4	56.1	54.5
水分を十分にとるようにしている	38.4	32.2	38.4	39.3	42.7	38.9
睡眠を十分とっている	35.8	32.0	33.1	36.5	37.2	41.7
起床・就寝時間を決めている	35.3	24.8	30.9	37.9	40.5	43.9
ストレス解消法がある	8.9	13.4	11.3	7.6	6.4	5.7
新しいことにチャレンジしている	6.1	8.7	7.7	5.2	4.0	5.0
定期的に受診している	47.4	40.5	44.6	48.9	50.3	54.0
がん検診など健診を受けている	21.2	23.6	22.4	23.1	18.5	16.5
その他	3.8	4.4	3.8	3.2	3.3	4.7
特になし	9.2	10.7	11.3	8.4	7.3	8.3
無回答	1.6	1.2	0.9	1.5	2.0	2.8

## 8. 必要な支援について

問8（1）現在、日常生活の中で、手助けしてほしいと思うことがありますか【複数回答】

「なし」が55.3%で最も高く、次いで「大型ごみの処理」が8.5%、「家電やパソコン、携帯電話の使い方」が7.3%となっています。



《現在、日常生活の中で、手助けしてほしいと思うことがありますか》 × 《年齢別》

若い年齢ほど「なし」の割合が高くなっています。

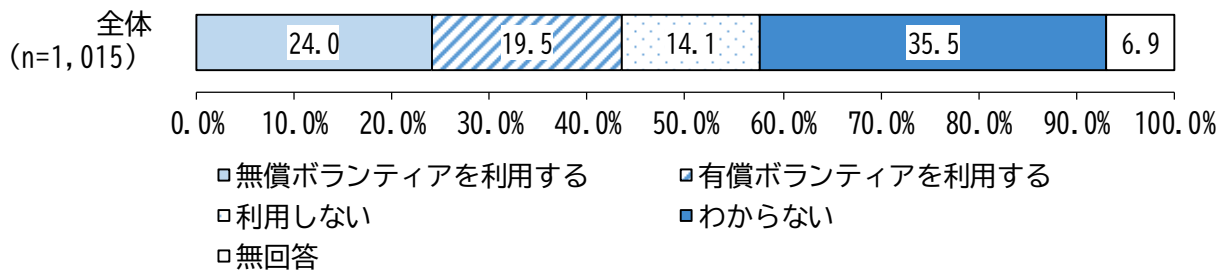
『80歳以上』では「外出の際の移動支援（通院を含む）」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。

	全体 n=3,163	65歳以上 70歳未満 n=597	70歳以上 75歳未満 n=653	75歳以上 80歳未満 n=847	80歳以上 85歳未満 n=642	85歳以上 n=424
外出の際の移動支援（通院を含む）	7.2	1.7	3.2	4.7	11.8	19.1
交流や外出の機会がほしい	2.1	1.2	1.2	2.6	2.8	3.1
話し相手や相談相	2.0	1.2	1.4	1.9	2.5	3.3
食事の支度や後片付け	1.7	0.8	1.1	1.5	1.6	4.2
買物	2.2	0.5	0.8	1.5	2.6	7.5
掃除	2.8	0.7	1.2	2.4	3.7	7.5
洗濯	0.3	0.2	-	0.4	0.6	0.7
布団干し	1.3	0.3	0.3	1.1	1.6	4.2
ごみ出し	1.0	-	0.2	0.6	1.7	3.3
電球や蛍光灯などの交換	4.1	1.7	2.1	3.9	5.5	9.2
庭木の手入れ	6.8	5.0	4.4	6.1	7.5	13.0
草むしり、草刈り	6.6	5.2	4.6	5.5	8.9	10.4
大型ごみの処理	8.5	7.4	7.4	7.9	8.9	12.5
散髪	1.1	0.3	0.3	0.8	1.7	3.1
入浴	0.2	-	-	0.1	0.3	0.7
家電やパソコン、携帯電話の使い方	7.3	4.0	6.0	8.4	8.9	9.4
預貯金のおし入れ	0.5	0.3	0.5	0.2	0.6	1.4
税金の支払いや公共機関の手続き	1.2	0.7	0.8	0.7	1.2	3.8
財産・お金の管理	0.4	0.7	0.2	0.2	0.8	0.2
その他	1.5	0.5	1.1	2.0	1.4	2.4
なし	55.3	75.7	68.8	54.5	41.7	27.6
無回答	12.6	5.2	10.6	13.7	18.2	15.8

【(1)で「1」～「20」のいずれかを選択された方】

問8 (2) ボランティアによる支援があれば利用しますか【単数回答】

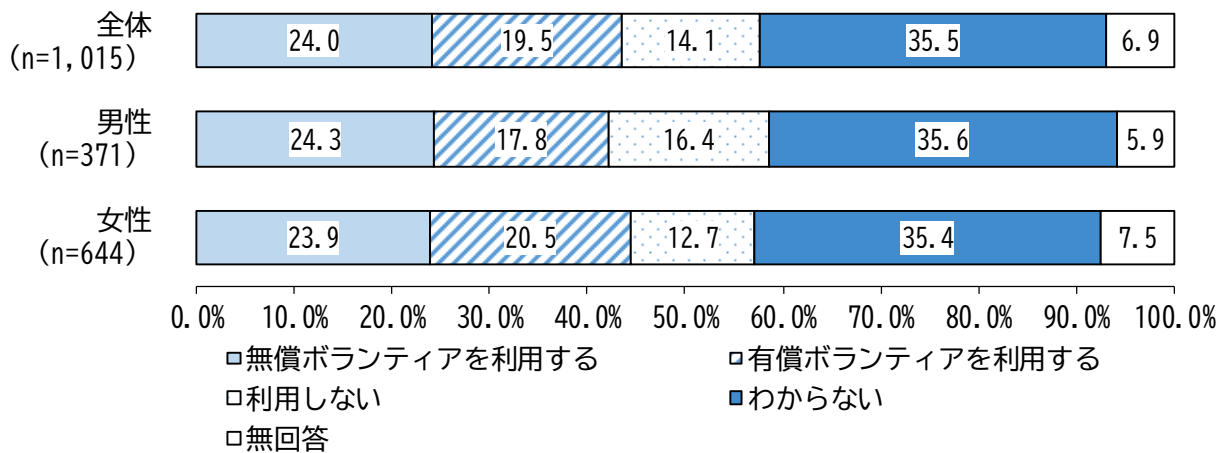
「わからない」が35.5%で最も高く、次いで「無償ボランティアを利用する」が24.0%、「有償ボランティアを利用する」が19.5%となっています。



《ボランティアによる支援があれば利用しますか》×《性別》

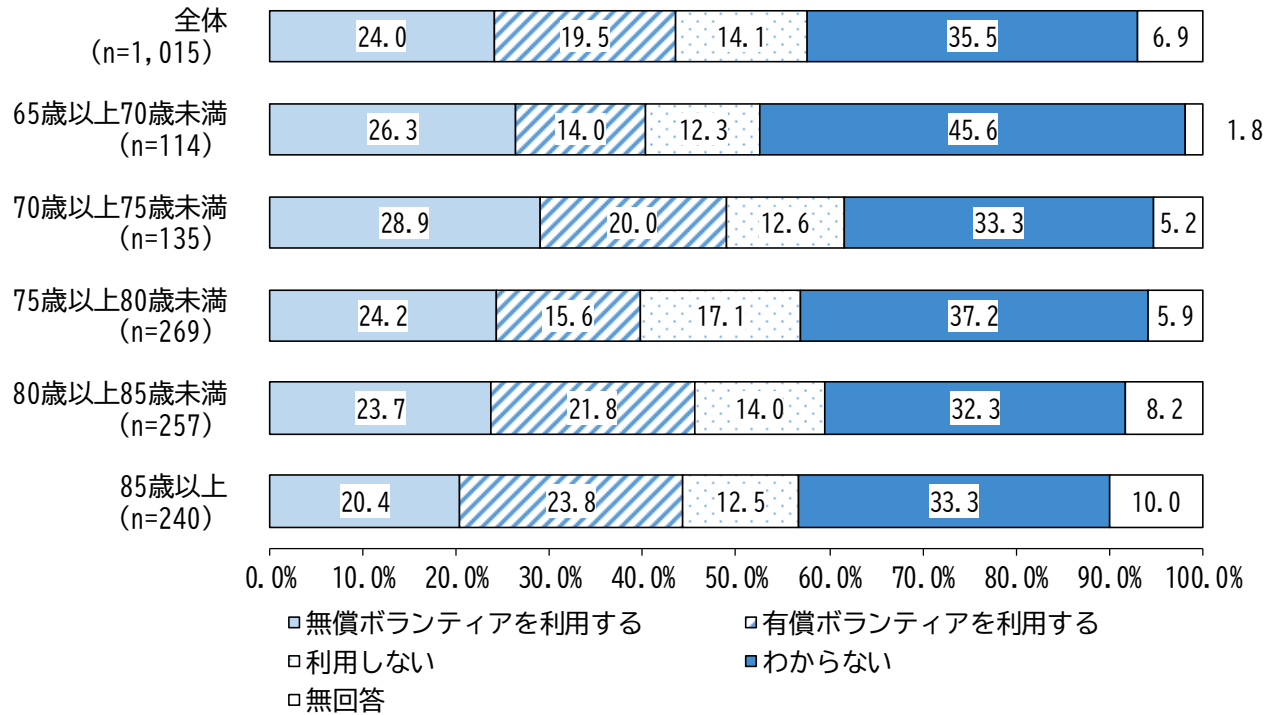
『男性』は『女性』に比べて「利用しない」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「有償ボランティアを利用する」の割合が高くなっています。



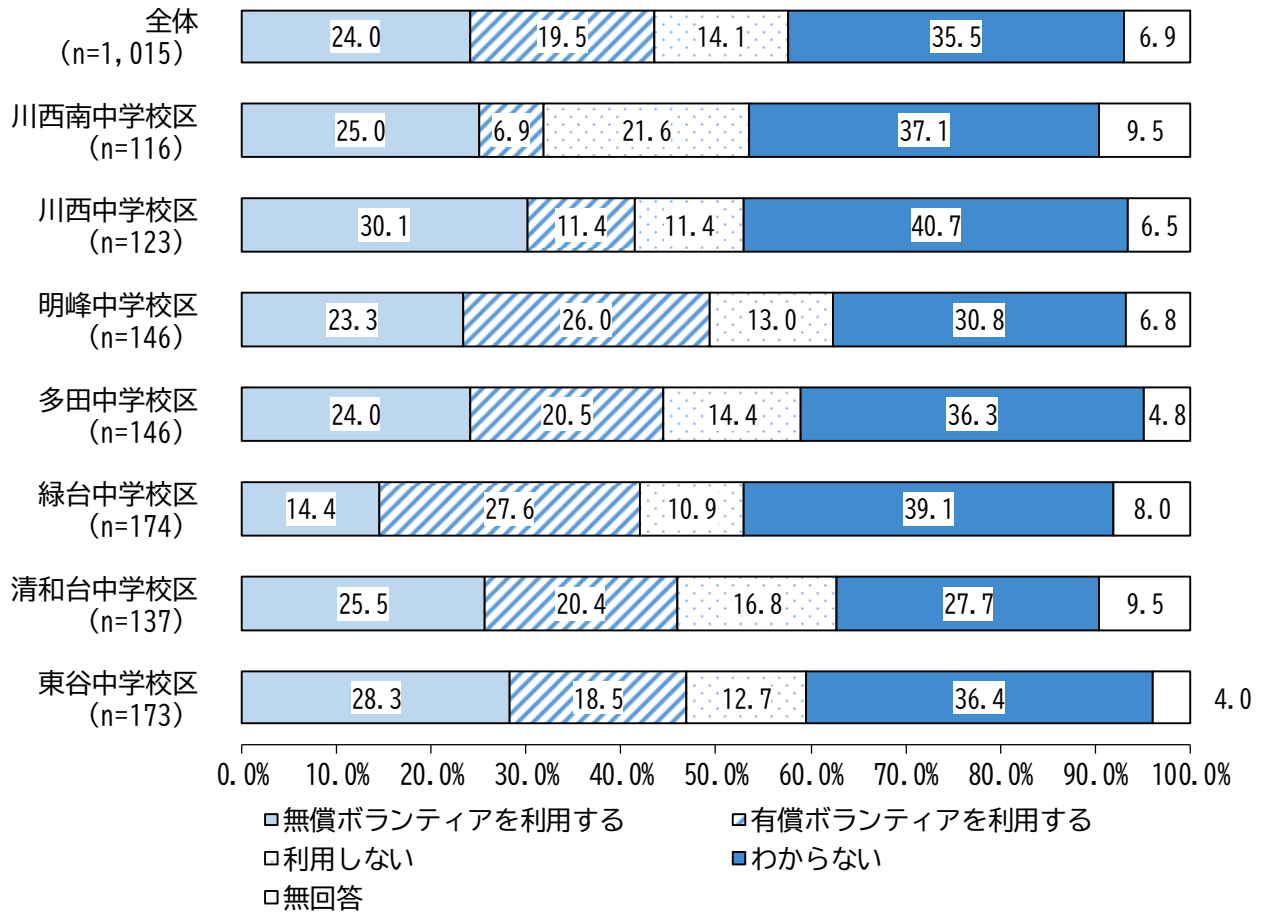
《ボランティアによる支援があれば利用しますか》 × 《年齢別》

『65歳以上70歳未満』では「無償ボランティアを利用する」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



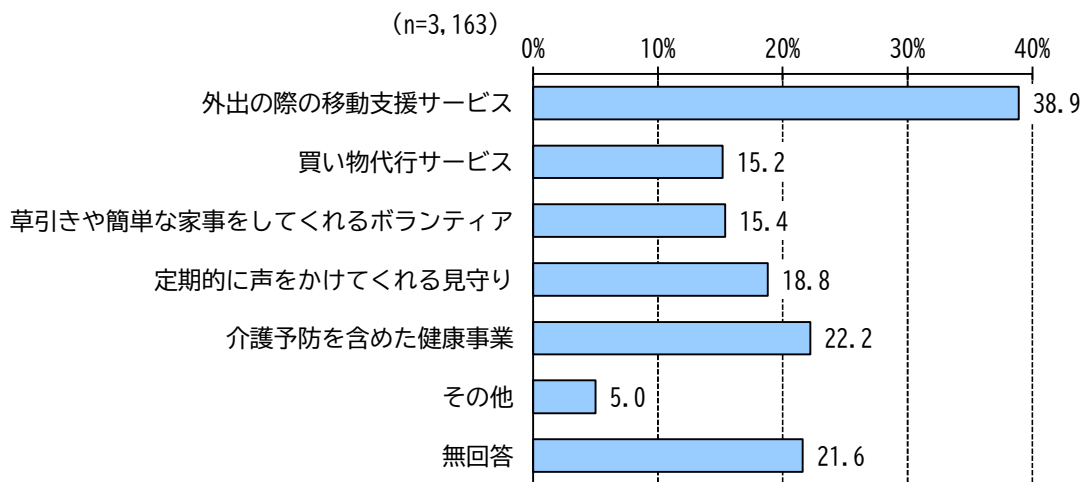
《ボランティアによる支援があれば利用しますか》 × 《地区別》

『川西南中学校区』では「利用しない」、『緑台中学校区』では「有償ボランティアを利用する」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



問8（3）あなたが住んでいる地域ですっと暮らし続けるためには、介護保険サービス以外にどのようなサービスがあればよいですか【複数回答】

「外出の際の移動支援サービス」が38.9%で最も高く、次いで「介護予防を含めた健康事業」が22.2%、「定期的に声をかけてくれる見守り」が18.8%となっています。



《あなたが住んでいる地域ですっと暮らし続けるためには、介護保険サービス以外にどのようなサービスがあればよいですか》×《性別》

『女性』は『男性』に比べて「外出の際の移動支援サービス」の割合が高くなっています。

	全体 n=3,163	男性 n=1,357	女性 n=1,806
外出の際の移動支援サービス	38.9	35.2	41.7
買い物代行サービス	15.2	16.9	13.9
草引きや簡単な家事をしてくれるボランティア	15.4	14.4	16.2
定期的に声をかけてくれる見守り	18.8	18.1	19.4
介護予防を含めた健康事業	22.2	23.4	21.3
その他	5.0	6.3	4.0
無回答	21.6	21.6	21.6

《あなたが住んでいる地域ですっと暮らし続けるためには、介護保険サービス以外にどのようなサービスがあればよいですか》×《地区別》

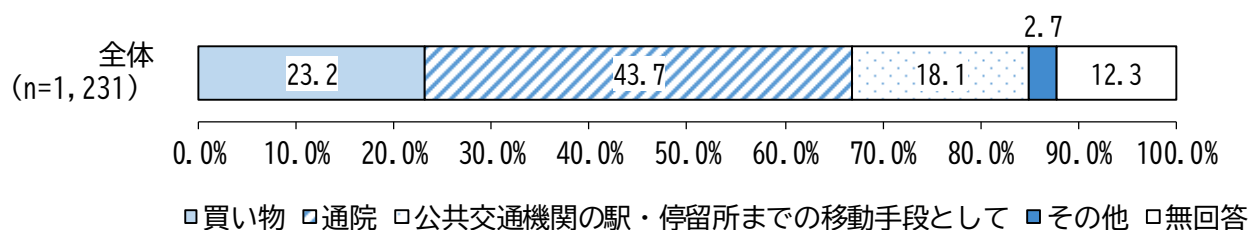
『明峰中学校区』『緑台中学校区』では「外出の際の移動支援サービス」の割合が他の地区と比べて高くなっています。

	全体 n=3,163	川西南 中学校区 n=425	川西 中学校区 n=425	明峰 中学校区 n=454	多田 中学校区 n=453	緑台 中学校区 n=458	清和台 中学校区 n=458	東谷 中学校区 n=490
外出の際の移動支援サービス	38.9	32.9	28.2	44.9	37.1	41.7	40.4	45.5
買い物代行サービス	15.2	15.3	17.4	16.7	15.7	10.5	12.4	18.2
草引きや簡単な家事をしてくれるボランティア	15.4	6.8	10.4	20.0	13.9	21.2	17.5	17.1
定期的に声をかけてくれる見守り	18.8	21.2	20.5	15.0	21.2	16.4	19.7	18.4
介護予防を含めた健康事業	22.2	22.8	24.7	18.3	22.3	21.0	21.8	24.3
その他	5.0	5.9	7.8	5.7	5.1	2.8	3.1	4.9
無回答	21.6	25.4	25.2	21.4	20.5	22.3	21.6	15.7

【(3) で「1. 外出の際の移動支援サービス」と回答された方】

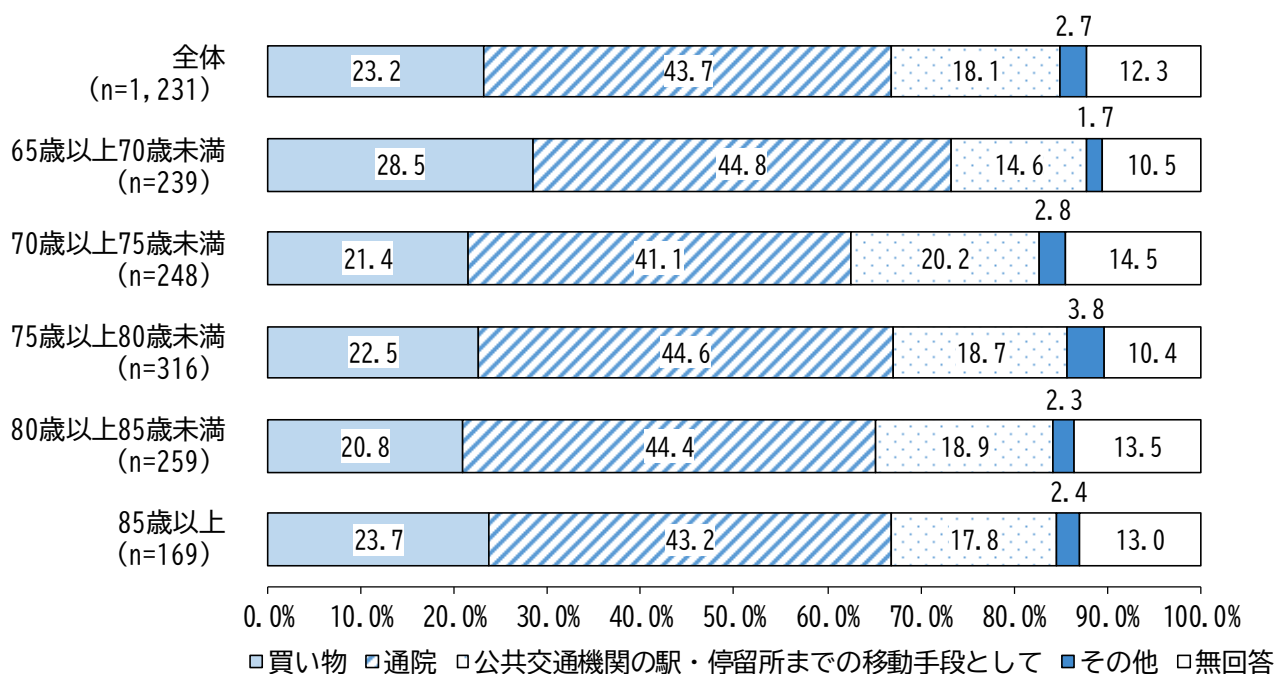
問8 (4) どのような時に移動支援サービスを利用したいと思われませんか【単数回答】

「通院」が43.7%で最も高く、次いで「買い物」が23.2%、「公共交通機関の駅・停留所までの移動手段として」が18.1%となっています。



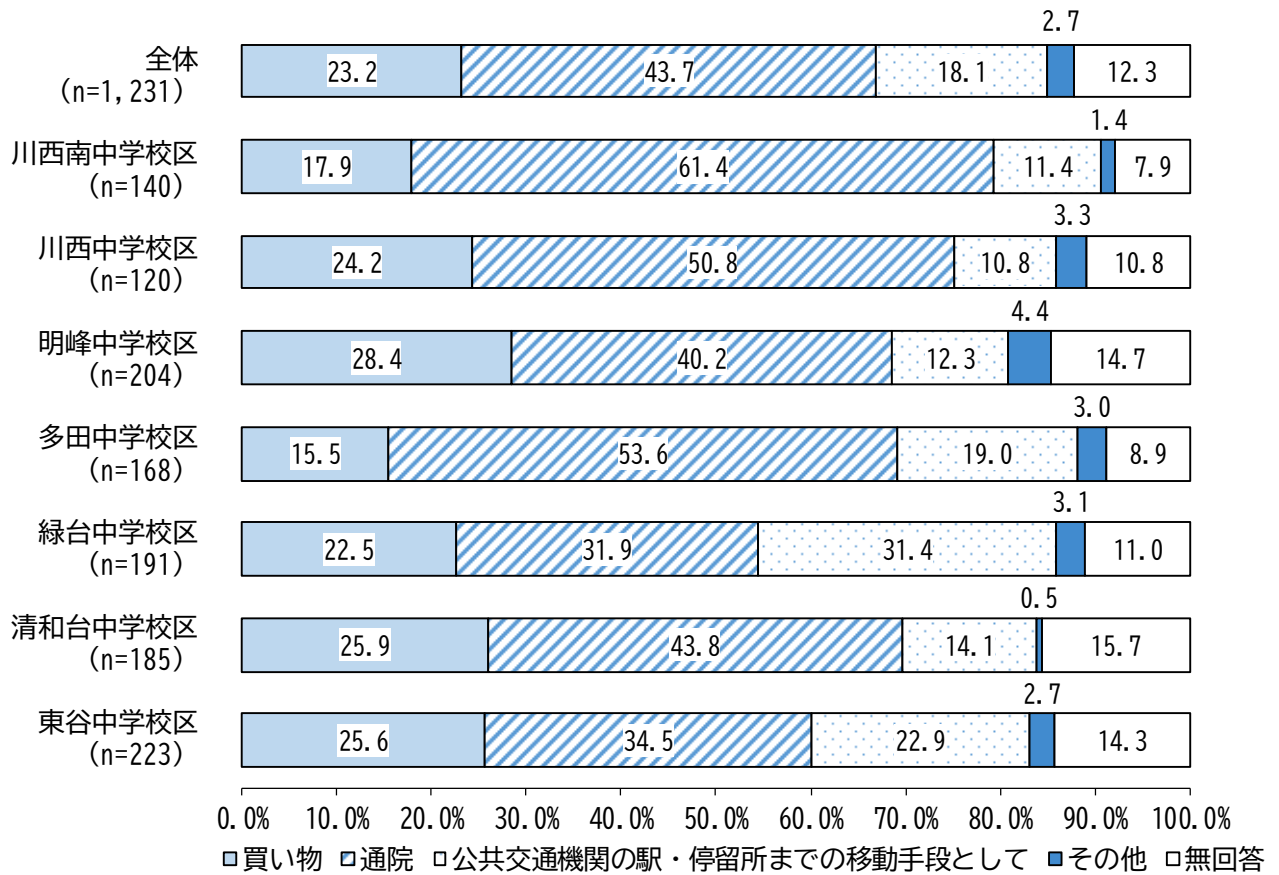
《どのような時に移動支援サービスを利用したいと思われませんか》 × 《年齢別》

『65歳以上70歳未満』では「買い物」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



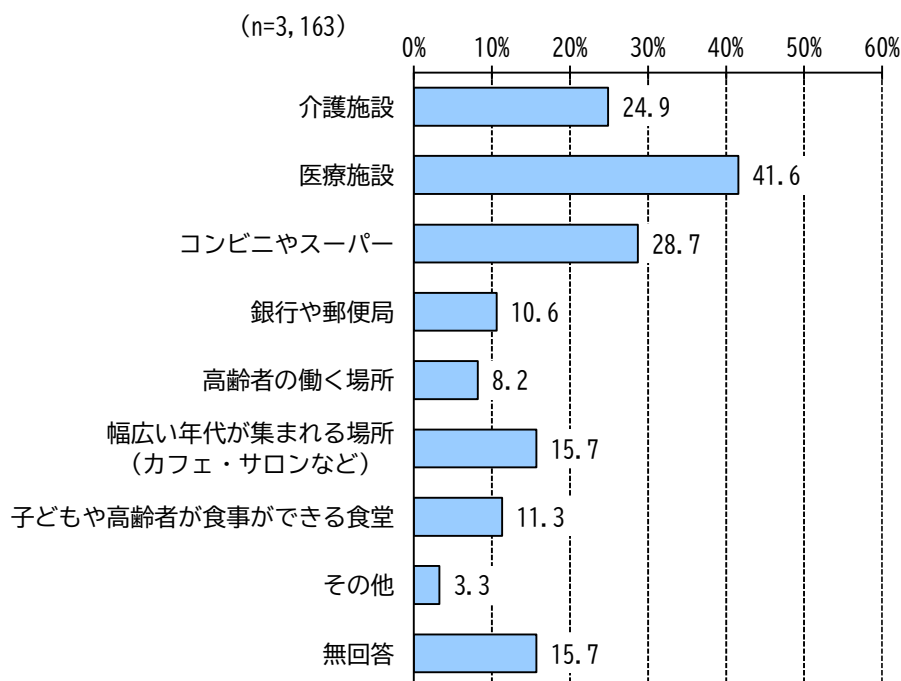
《どのような時に移動支援サービスを利用したいと思われませんか》 × 《地区別》

『川西南中学校区』では「通院」、『明峰中学校区』では「買い物」、『緑台中学校区』では「公共交通機関の駅・停留所までの移動手段として」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



問8（5）あなたが住んでいる地域ですっと暮らし続けるためにはどのような施設・居場所が必要ですか【複数回答】

「医療施設」が41.6%で最も高く、次いで「コンビニやスーパー」が28.7%、「介護施設」が24.9%となっています。



《あなたが住んでいる地域ですっと暮らし続けるためにはどのような施設が必要ですか》×《性別》

『男性』は『女性』に比べて「コンビニやスーパー」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「幅広い年代が集まれる場所（カフェ・サロンなど）」の割合が高くなっています。

	全体 n=3,163	男性 n=1,357	女性 n=1,806
介護施設	24.9	23.2	26.2
医療施設	41.6	43.2	40.5
コンビニやスーパー	28.7	33.2	25.4
銀行や郵便局	10.6	12.2	9.4
高齢者の働く場所	8.2	9.5	7.3
幅広い年代が集まれる場所 (カフェ・サロンなど)	15.7	12.5	18.1
子どもや高齢者が食事ができる食堂	11.3	9.4	12.7
その他	3.3	4.0	2.7
無回答	15.7	14.5	16.6

《あなたが住んでいる地域ですっと暮らし続けるためにはどのような施設が必要ですか》 × 《年齢別》

『65歳以上70歳未満』では「コンビニやスーパー」「高齢者の働く場所」、『70歳以上75歳未満』では「幅広い年代が集まれる場所（カフェ・サロンなど）」の割合が高くなっています。

	全体 n=3,163	65歳以上 70歳未満 n=597	70歳以上 75歳未満 n=653	75歳以上 80歳未満 n=847	80歳以上 85歳未満 n=642	85歳以上 n=424
介護施設	24.9	21.8	21.7	25.4	27.1	30.0
医療施設	41.6	42.5	40.6	43.0	40.7	40.8
コンビニやスーパー	28.7	36.0	30.9	26.4	26.0	23.8
銀行や郵便局	10.6	9.5	11.9	10.4	11.2	9.4
高齢者の働く場所	8.2	19.4	12.3	5.8	2.0	0.5
幅広い年代が集まれる場所 (カフェ・サロンなど)	15.7	12.4	21.1	14.2	15.7	15.1
子どもや高齢者が食事ができる食堂	11.3	12.1	11.9	11.0	10.0	12.0
その他	3.3	2.3	3.2	3.4	3.4	4.0
無回答	15.7	10.2	12.6	17.4	19.6	19.1

《あなたが住んでいる地域ですっと暮らし続けるためにはどのような施設が必要ですか》 × 《地区別》

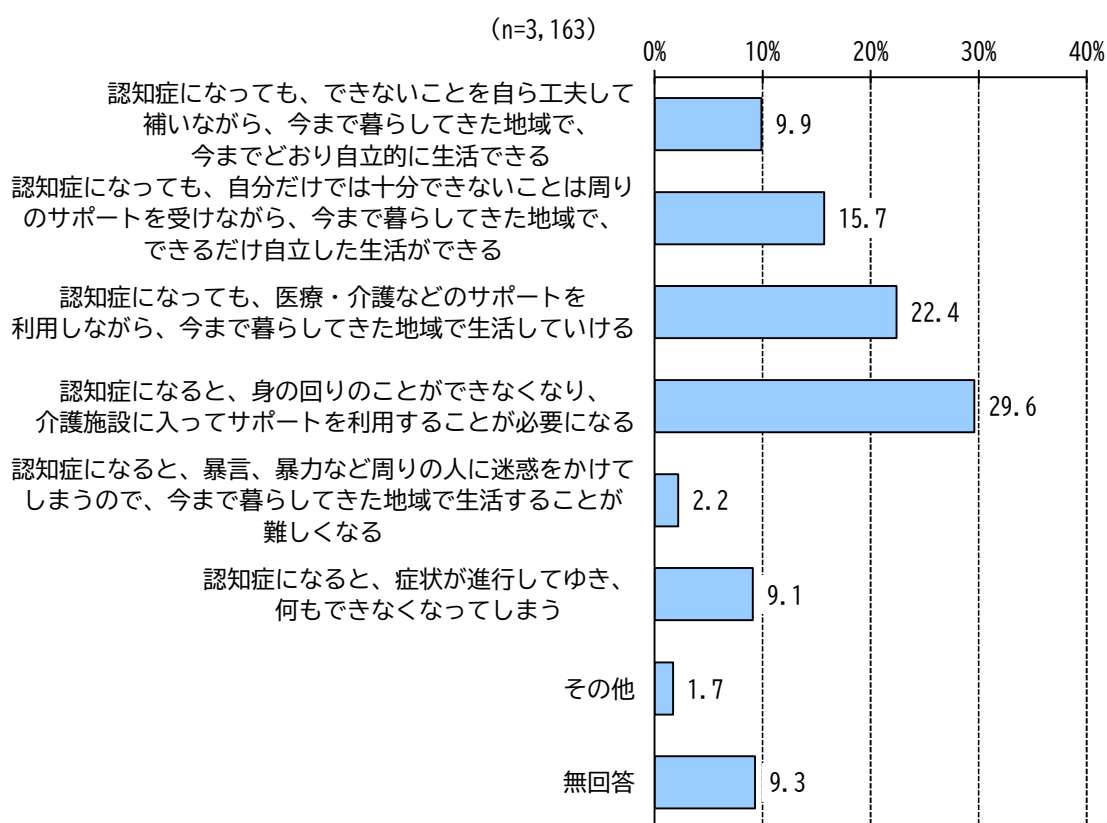
『東谷中学校区』では「医療施設」、『明峰中学校区』では「コンビニやスーパー」、『緑台中学校区』では「銀行や郵便局」の割合が他の地区と比べて高くなっています。

	全体 n=3,163	川西南 中学校区 n=425	川西 中学校区 n=425	明峰 中学校区 n=454	多田 中学校区 n=453	緑台 中学校区 n=458	清和台 中学校区 n=458	東谷 中学校区 n=490
介護施設	24.9	25.2	24.0	28.6	27.2	23.1	22.1	24.3
医療施設	41.6	35.3	35.8	44.1	38.2	42.6	44.3	49.8
コンビニやスーパー	28.7	26.1	26.1	36.6	20.8	35.2	26.6	29.4
銀行や郵便局	10.6	7.3	8.0	11.5	7.3	19.2	9.0	11.4
高齢者の働く場所	8.2	9.2	9.6	4.2	10.8	6.8	9.2	8.0
幅広い年代が集まれる場所 (カフェ・サロンなど)	15.7	15.8	17.2	9.9	21.2	14.8	15.3	15.9
子どもや高齢者が食事ができる食堂	11.3	12.5	10.6	10.4	11.0	9.6	13.8	11.4
その他	3.3	3.5	3.3	3.3	3.5	4.4	2.2	2.7
無回答	15.7	17.9	17.9	15.0	15.7	14.2	16.6	13.3

## 9. 認知症対策について

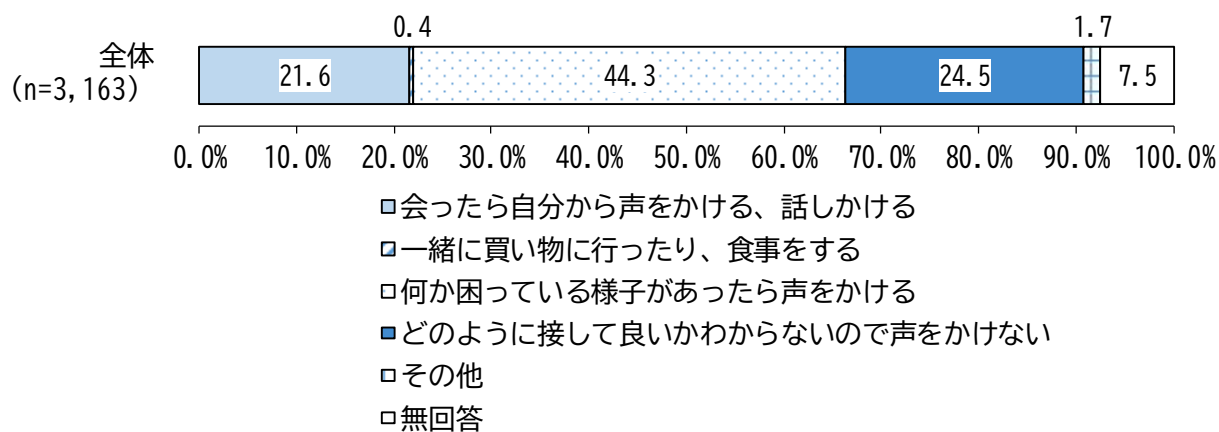
問9（1）あなたは認知症に対してどのようなイメージを持っていますか。あなたが思うイメージに最も近いものをお答えください【単数回答】

「認知症になると、身の回りのことができなくなり、介護施設に入ってサポートを利用することが必要になる」が29.6%で最も高く、次いで「認知症になっても、医療・介護などのサポートを利用しながら、今まで暮らしてきた地域で生活していける」が22.4%、「認知症になっても、自分だけでは十分できないことは周りのサポートを受けながら、今まで暮らしてきた地域で、できるだけ自立した生活ができる」が15.7%となっています。



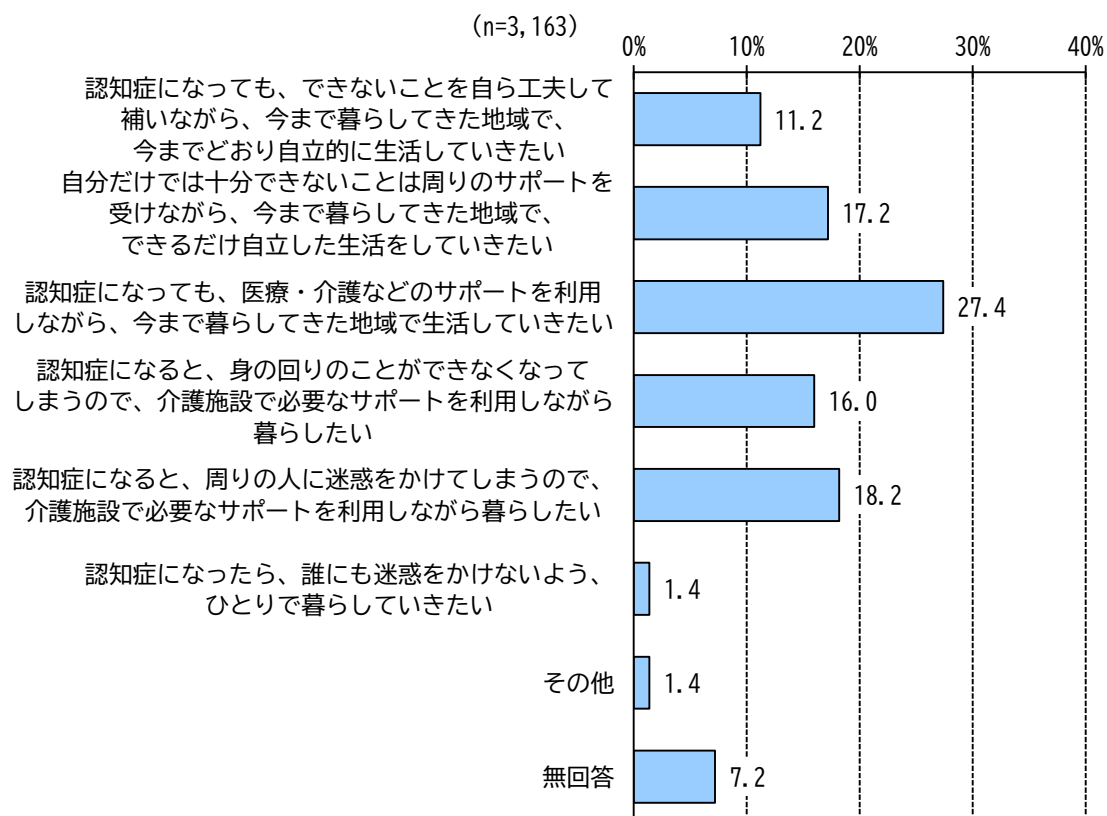
問9（2）あなたは、近所に認知症の方がいたら、どのように接しますか。現在のお気持ちに最も近いものをご回答ください【単数回答】

「何か困っている様子があったら声をかける」が44.3%で最も高く、次いで「どのように接して良いかわからないので声をかけない」が24.5%、「会ったら自分から声をかける、話しかける」が21.6%となっています。



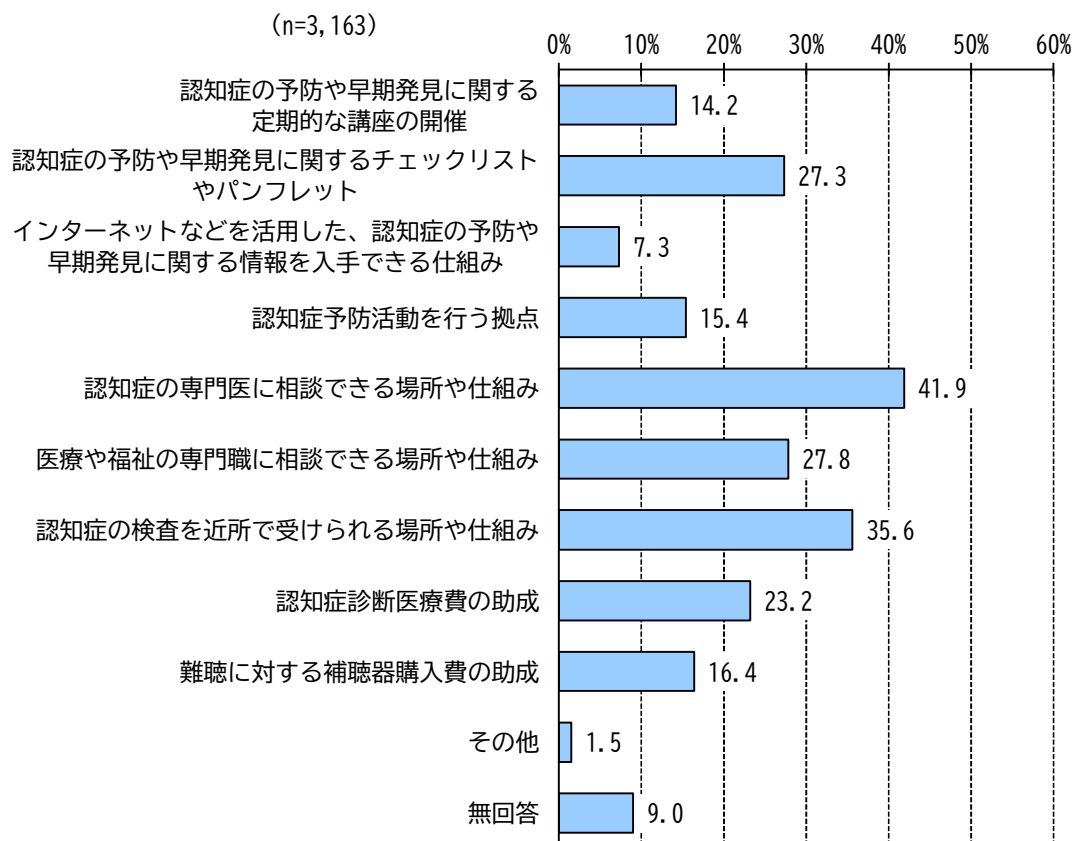
問9（3）もし、あなたが認知症になったとしたら、どのように暮らしたいと思いますか。あなたが思う暮らしに最も近いものをお答えください。また、ご自身が認知症であると診断された場合には、今後の暮らしの希望について、最も近いものをお答えください【単数回答】

「認知症になっても、医療・介護などのサポートを利用しながら、今まで暮らしてきた地域で生活していきたい」が27.4%で最も高く、次いで「認知症になると、周りの人に迷惑をかけてしまうので、介護施設で必要なサポートを利用しながら暮らしたい」が18.2%、「自分だけでは十分できないことは周りのサポートを受けながら、今まで暮らしてきた地域で、できるだけ自立した生活をしていきたい」が17.2%となっています。



問9（4）認知症の予防や早期発見に関して、どのような支援や仕組みがあればよいと思いますか  
【複数回答】

「認知症の専門医に相談できる場所や仕組み」が41.9%で最も高く、次いで「認知症の検査を近所で受けられる場所や仕組み」が35.6%、「医療や福祉の専門職に相談できる場所や仕組み」が27.8%となっています。



《認知症の予防や早期発見に関して、どのような支援や仕組みがあればよいと思いますか》 × 《性別》

『男性』は『女性』に比べて「インターネットなどを活用した、認知症の予防や早期発見に関する情報を入手できる仕組み」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「医療や福祉の専門職に相談できる場所や仕組み」の割合が高くなっています。

	全体 n=3,163	男性 n=1,357	女性 n=1,806
認知症の予防や早期発見に関する定期的な講座の開催	14.2	14.8	13.7
認知症の予防や早期発見に関するチェックリストやパンフレット	27.3	27.5	27.2
インターネットなどを活用した、認知症の予防や早期発見に関する情報を入手できる仕組み	7.3	11.2	4.3
認知症予防活動を行う拠点	15.4	14.8	15.8
認知症の専門医に相談できる場所や仕組み	41.9	41.6	42.0
医療や福祉の専門職に相談できる場所や仕組み	27.8	23.9	30.7
認知症の検査を近所で受けられる場所や仕組み	35.6	36.5	34.9
認知症診断医療費の助成	23.2	22.3	23.9
難聴に対する補聴器購入費の助成	16.4	15.1	17.3
その他	1.5	1.8	1.2
無回答	9.0	8.2	9.6

《認知症の予防や早期発見に関して、どのような支援や仕組みがあればよいと思いますか》×《年齢別》

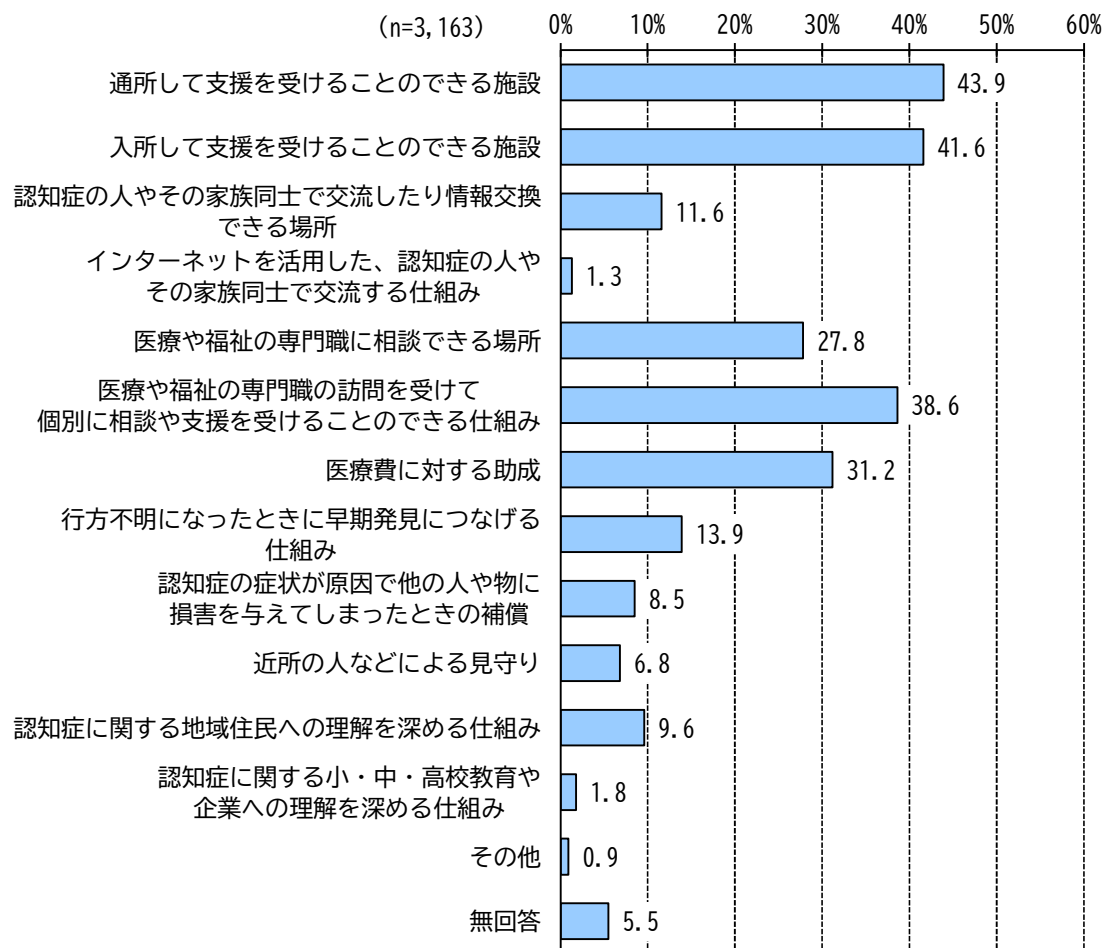
『65歳以上70歳未満』では「インターネットなどを活用した、認知症の予防や早期発見に関する情報を入手できる仕組み」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。

『65歳以上70歳未満』『70歳以上75歳未満』では「認知症診断医療費の助成」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。

	全体 n=3,163	65歳以上 70歳未満 n=597	70歳以上 75歳未満 n=653	75歳以上 80歳未満 n=847	80歳以上 85歳未満 n=642	85歳以上 n=424
認知症の予防や早期発見に関する定期的な講座の開催	14.2	16.1	11.8	13.2	15.6	15.1
認知症の予防や早期発見に関するチェックリストやパンフレット	27.3	25.0	26.8	27.0	30.1	28.1
インターネットなどを活用した、認知症の予防や早期発見に関する情報を入手できる仕組み	7.3	14.2	8.1	6.3	3.6	3.8
認知症予防活動を行う拠点	15.4	18.9	16.4	15.1	13.6	12.3
認知症の専門医に相談できる場所や仕組み	41.9	45.6	41.3	42.1	40.5	38.9
医療や福祉の専門職に相談できる場所や仕組み	27.8	29.6	32.3	28.1	23.5	24.1
認知症の検査を近所で受けられる場所や仕組み	35.6	37.2	38.1	35.7	33.8	31.8
認知症診断医療費の助成	23.2	29.8	29.4	22.2	15.3	18.2
難聴に対する補聴器購入費の助成	16.4	13.1	16.1	15.3	18.7	20.0
その他	1.5	1.2	1.7	1.4	1.4	1.9
無回答	9.0	4.4	5.4	9.0	14.5	12.7

問9（5）あなたや家族が認知症になった場合、どのような支援やサービスがあればよいと思いますか【複数回答】

「通所して支援を受けることのできる施設」が43.9%で最も高く、次いで「入所して支援を受けることのできる施設」が41.6%、「医療や福祉の専門職の訪問を受けて個別に相談や支援を受けることのできる仕組み」が38.6%となっています。



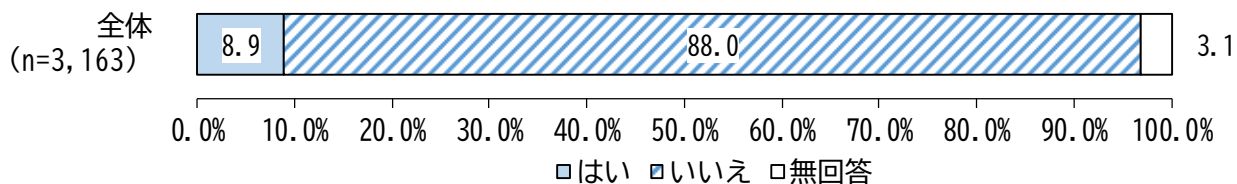
《あなたや家族が認知症になった場合、どのような支援やサービスがあればよいと思いますか》×《年齢別》

『65歳以上70歳未満』では「通所して支援を受けることのできる施設」「入所して支援を受けることのできる施設」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。

	全体 n=3,163	65歳以上 70歳未満 n=597	70歳以上 75歳未満 n=653	75歳以上 80歳未満 n=847	80歳以上 85歳未満 n=642	85歳以上 n=424
通所して支援を受けることのできる施設	43.9	48.2	41.5	45.3	41.4	42.7
入所して支援を受けることのできる施設	41.6	48.1	40.4	41.3	39.4	38.4
認知症の人やその家族同士で交流したり情報交換できる場所	11.6	9.4	12.4	12.2	11.1	13.0
インターネットを活用した、認知症の人やその家族同士で交流する仕組み	1.3	2.2	1.7	1.2	0.6	0.5
医療や福祉の専門職に相談できる場所	27.8	25.6	27.9	28.2	28.7	28.5
医療や福祉の専門職の訪問を受けて個別に相談や支援を受けることのできる仕組み	38.6	42.0	41.3	36.8	37.2	35.4
医療費に対する助成	31.2	35.7	35.4	32.0	25.7	25.5
行方不明になったときに早期発見につなげる仕組み	13.9	13.7	12.9	14.6	14.0	13.9
認知症の症状が原因で他の人や物に損害を与えてしまったときの補償	8.5	11.6	10.4	7.6	6.4	6.6
近所の人などによる見守り	6.8	5.9	5.8	6.7	6.2	10.4
認知症に関する地域住民への理解を深める仕組み	9.6	7.0	10.9	11.3	9.0	8.7
認知症に関する小・中・高校教育や企業への理解を深める仕組み	1.8	2.8	1.4	1.9	1.4	1.7
その他	0.9	0.8	0.8	1.1	0.9	0.7
無回答	5.5	2.3	3.8	4.8	9.3	8.0

問9（6）認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか【単数回答】

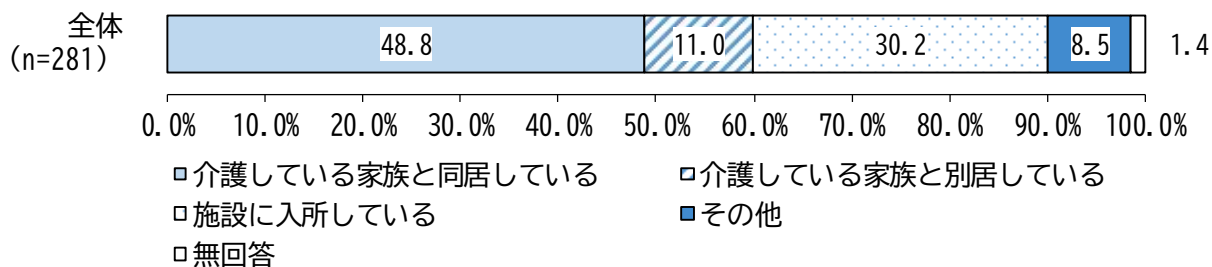
「はい」が8.9%、「いいえ」が88.0%となっています。



【(6)で「1. はい」と回答された方】

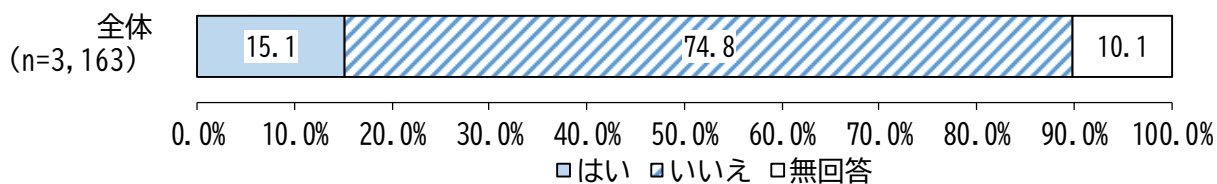
問9（7）認知症の症状がある方の暮らしの状況は、次のうちどれですか【単数回答】

「介護している家族と同居している」が48.8%で最も高く、次いで「施設に入所している」が30.2%、「介護している家族と別居している」が11.0%となっています。



問9（8）認知症に関する相談窓口を知っていますか【単数回答】

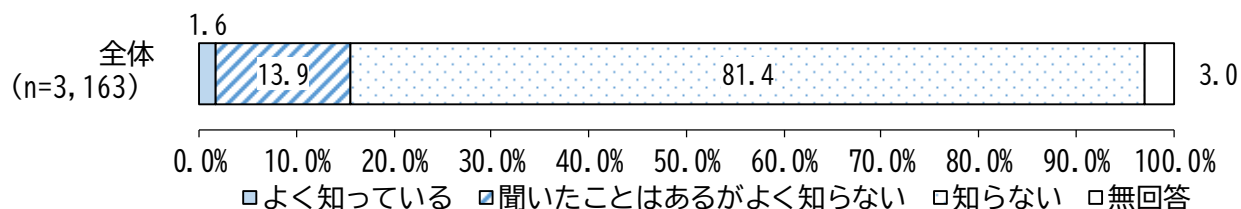
「はい」が15.1%、「いいえ」が74.8%となっています。



## 10. 人生会議（ACP）について

問10（1）「人生会議（ACP：アドバンス・ケア・プランニング）」について知っていますか【単数回答】

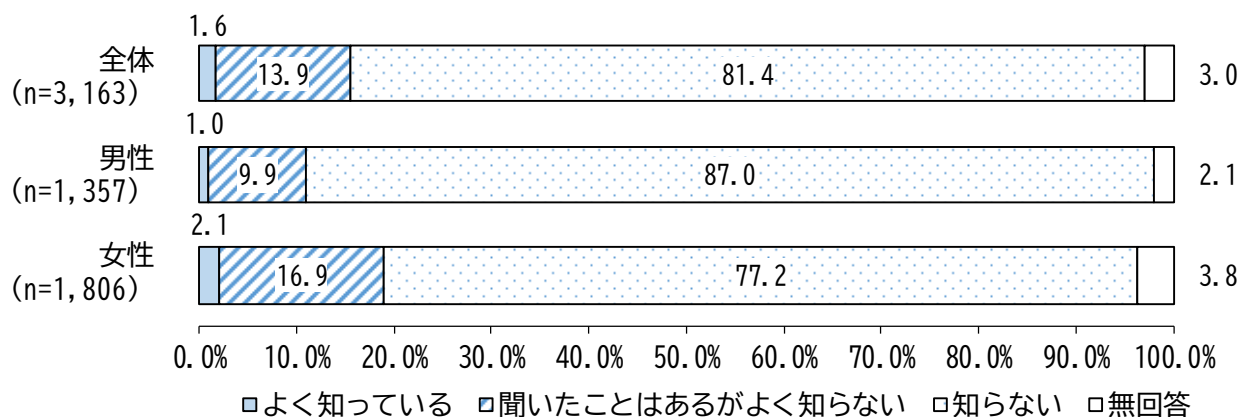
「知らない」が81.4%で最も高く、次いで「聞いたことはあるがよく知らない」が13.9%、「よく知っている」が1.6%となっています。



《「人生会議（ACP：アドバンス・ケア・プランニング）」について知っていますか》 × 《性別》

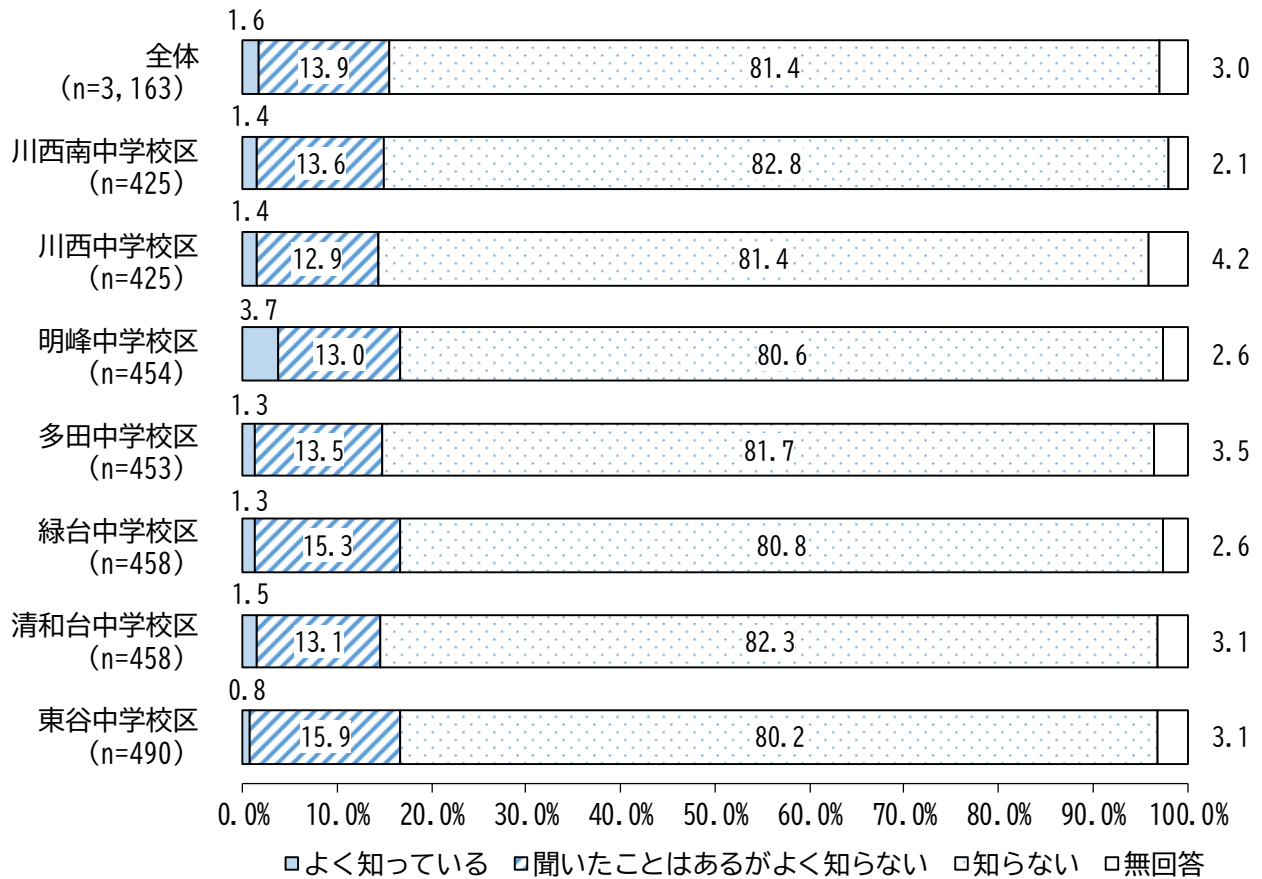
『女性』は『男性』に比べて「聞いたことはあるがよく知らない」の割合が高くなっています。

『男性』は『女性』に比べて「知らない」の割合が高くなっています。



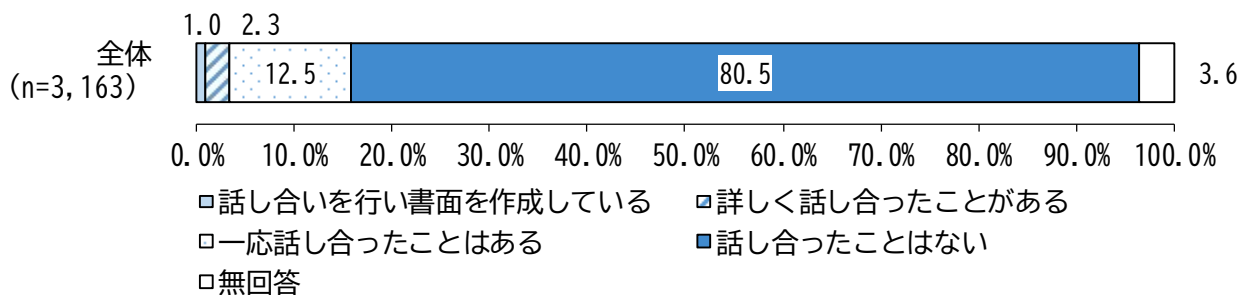
《「人生会議（ACP：アドバンス・ケア・プランニング）」について知っていますか》 × 《地区別》

『明峰中学校区』では「よく知っている」、『緑台中学校区』『東谷中学校区』では「聞いたことはあるがよく知らない」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



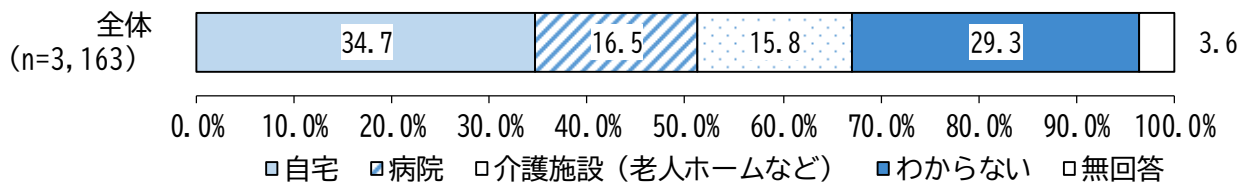
問10（2）自分の医療・ケアに関する希望について、周囲の信頼する人や医療・福祉専門職と話し合ったことはありますか【単数回答】

「話し合ったことはない」が80.5%で最も高く、次いで「一応話し合ったことはある」が12.5%、「詳しく話し合ったことがある」が2.3%となっています。



問10（3）将来、寿命が近づいたとき、どこで過ごしながら医療・ケアを受けたいですか【単数回答】

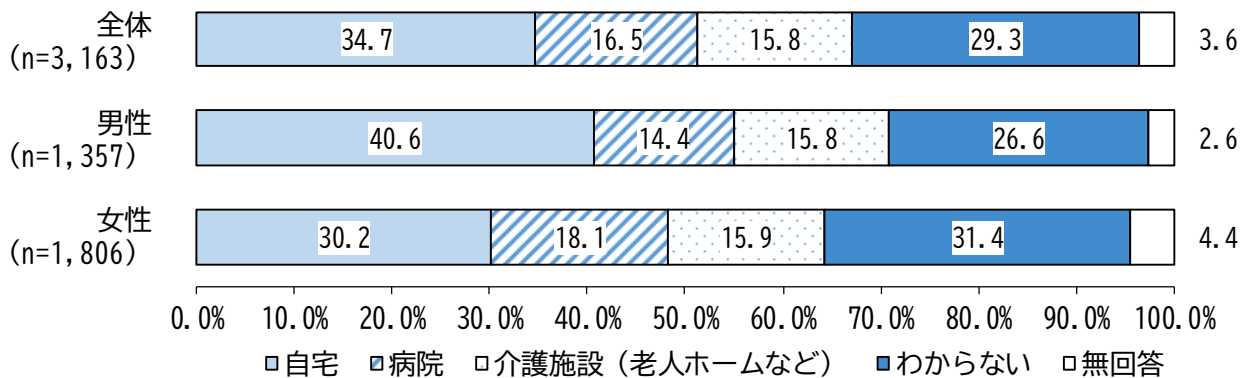
「自宅」が34.7%で最も高く、次いで「わからない」が29.3%、「病院」が16.5%となっています。



《将来、寿命が近づいたとき、どこで過ごしながら医療・ケアを受けたいですか》×《性別》

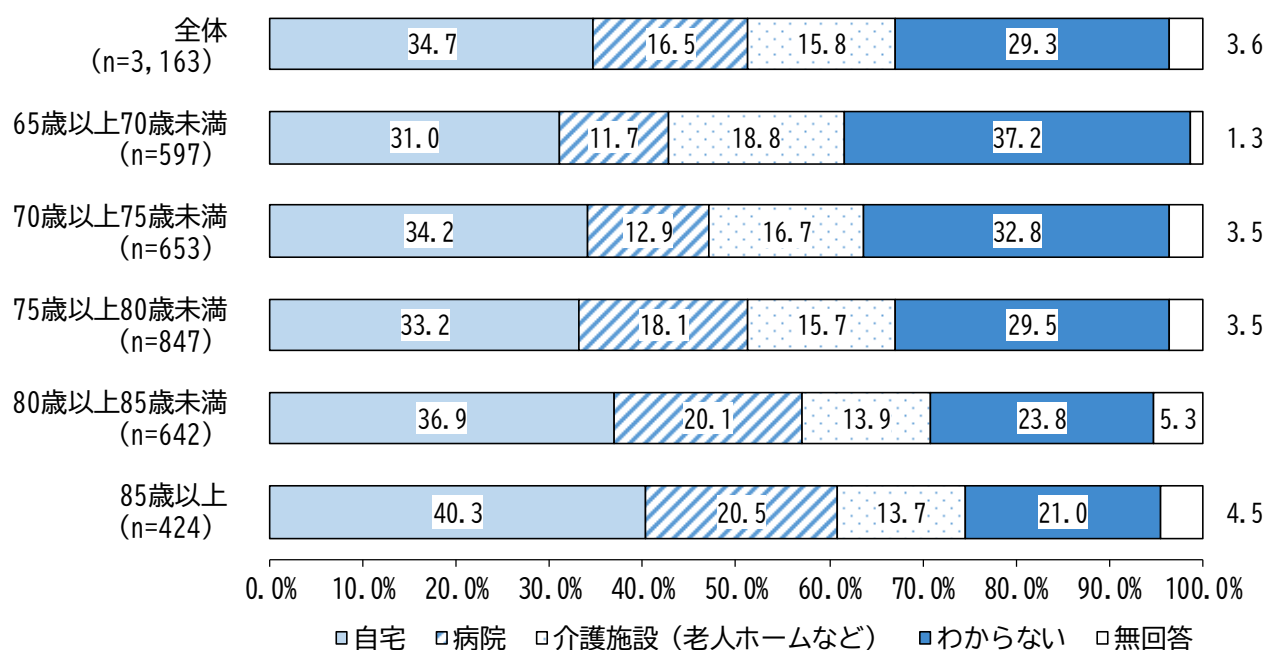
『男性』は『女性』に比べて「自宅」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「わからない」の割合が高くなっています。



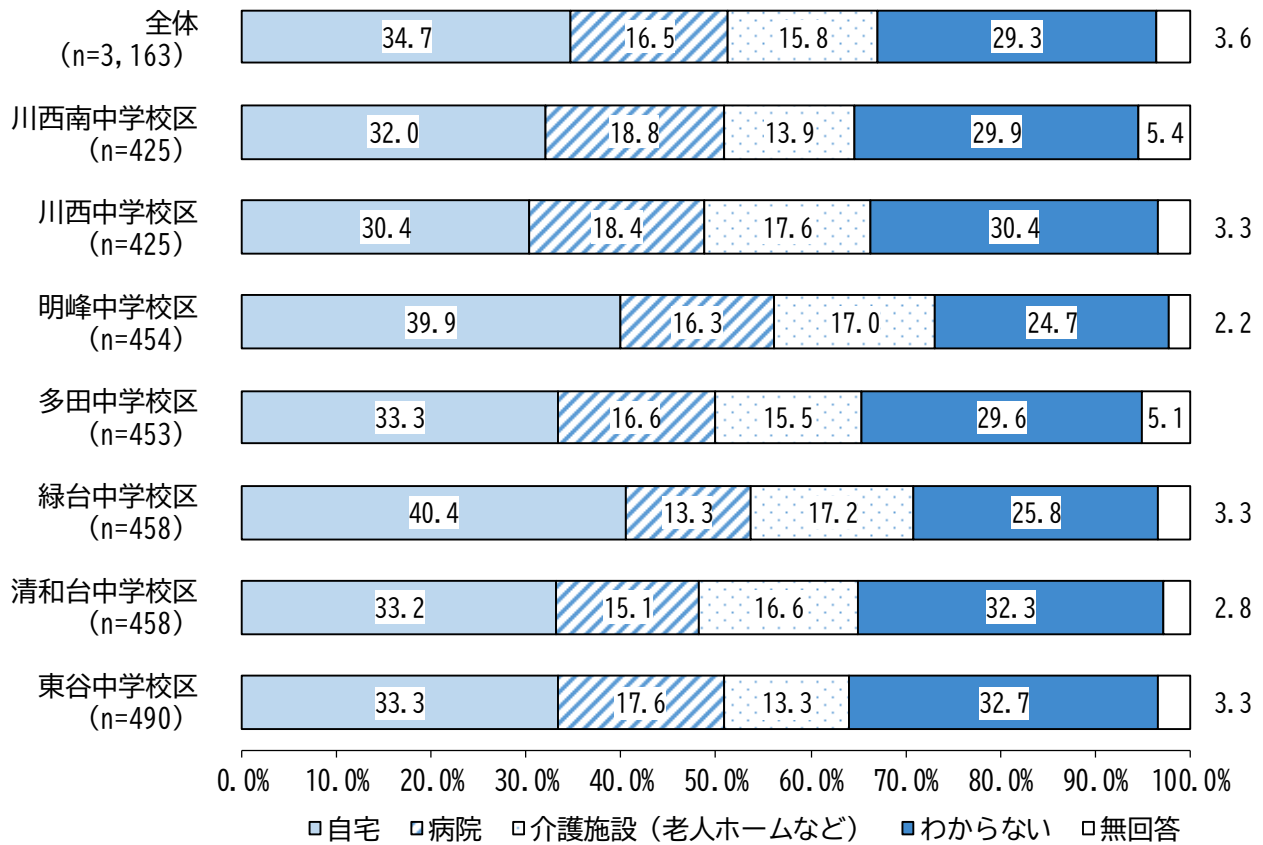
《将来、寿命が近づいたとき、どこで過ごしながら医療・ケアを受けたいですか》×《年齢別》

『65歳以上70歳未満』では「わからない」、『85歳以上』では「自宅」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



《将来、寿命が近づいたとき、どこで過ごしながら医療・ケアを受けたいですか》×《地区別》

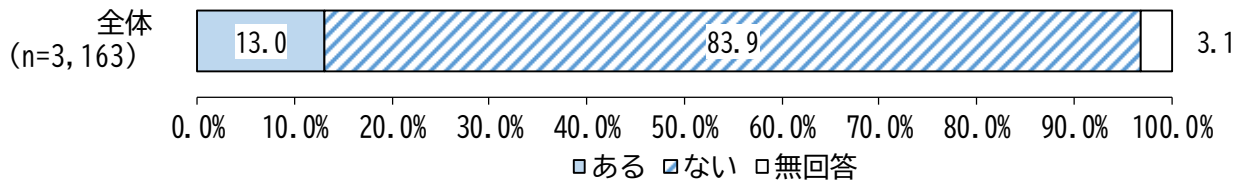
『明峰中学校区』『緑台中学校区』では「自宅」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



## 11. 介護保険制度について

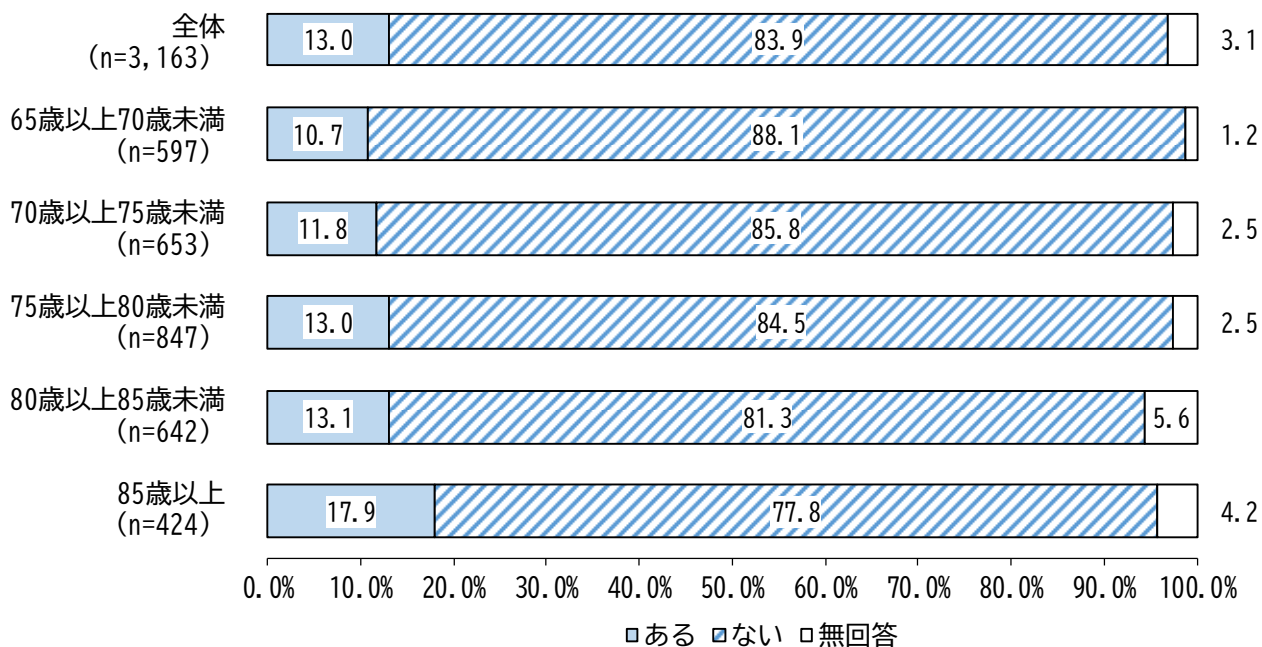
問11（1）介護保険サービスの申請や利用するのに抵抗がありますか【単数回答】

「ある」が13.0%、「ない」が83.9%となっています。



《介護保険の申請や介護保険サービスを利用するのに抵抗がありますか》×《年齢別》

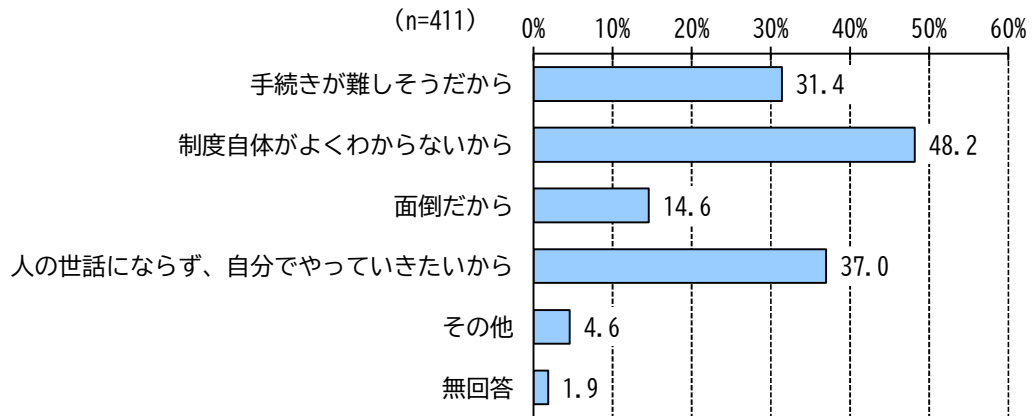
年齢が上がるにつれて「ある」の割合が高くなっています。



【(1) で「1. ある」と回答された方】

問11 (2) 理由はなんですか【複数回答】

「制度自体がよくわからないから」が48.2%で最も高く、次いで「人の世話にならず、自分でやっていきたいから」が37.0%、「手続きが難しそうだから」が31.4%となっています。



《理由はなんですか》 × 《性別》

『男性』は『女性』に比べて「面倒だから」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「人の世話にならず、自分でやっていきたいから」の割合が高くなっています。

	全体 n=411	男性 n=207	女性 n=204
手続きが難しそうだから	31.4	31.4	31.4
制度自体がよくわからないから	48.2	47.3	49.0
面倒だから	14.6	19.8	9.3
人の世話にならず、自分でやっていきたいから	37.0	33.3	40.7
その他	4.6	3.9	5.4
無回答	1.9	2.4	1.5

《理由はなんですか》 × 《年齢別》

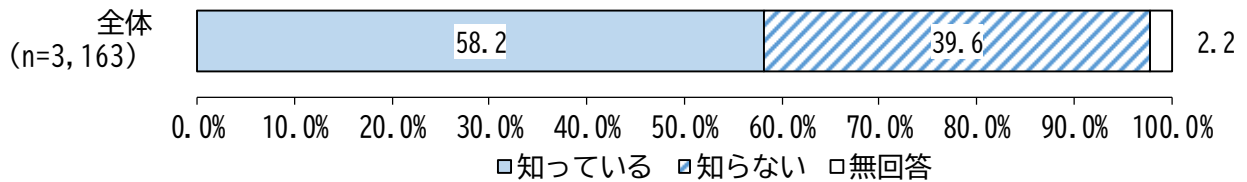
『65歳以上70歳未満』『80歳以上85歳未満』では「制度自体がよくわからないから」、『70歳以上75歳未満』では「手続きが難しそうだから」「面倒だから」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。

	全体 n=411	65歳以上 70歳未満 n=64	70歳以上 75歳未満 n=77	75歳以上 80歳未満 n=110	80歳以上 85歳未満 n=84	85歳以上 n=76
手続きが難しそうだから	31.4	28.1	37.7	21.8	34.5	38.2
制度自体がよくわからないから	48.2	56.3	42.9	46.4	53.6	43.4
面倒だから	14.6	17.2	28.6	10.9	11.9	6.6
人の世話にならず、自分で やっていきたいから	37.0	35.9	33.8	40.0	38.1	35.5
その他	4.6	3.1	1.3	7.3	4.8	5.3
無回答	1.9	1.6	2.6	0.9	3.6	1.3

## 12. 地域包括支援センターについて

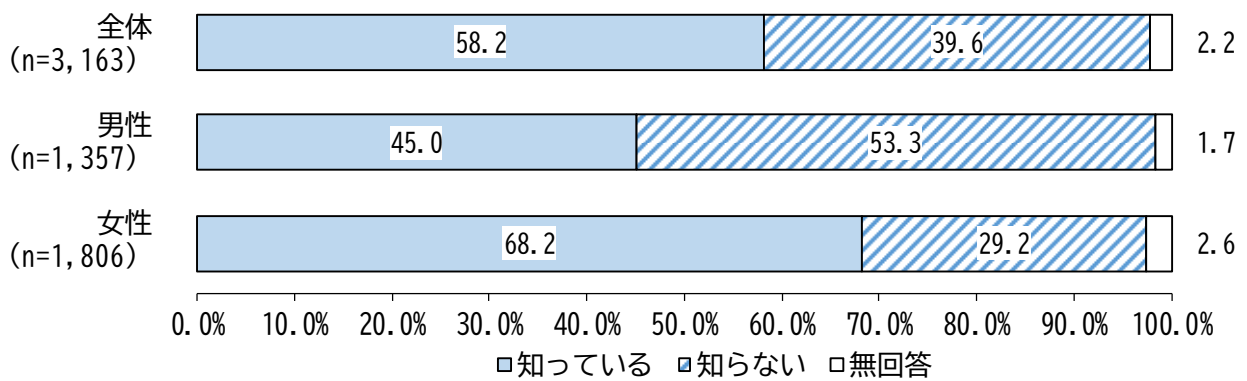
問12（1）高齢者が自立して生活できるよう相談にのったり、福祉サービスの利用につないだりする支援や介護予防などを行っている「地域包括支援センター」が市内にあるのを知っていますか  
【単数回答】

「知っている」が58.2%、「知らない」が39.6%となっています。



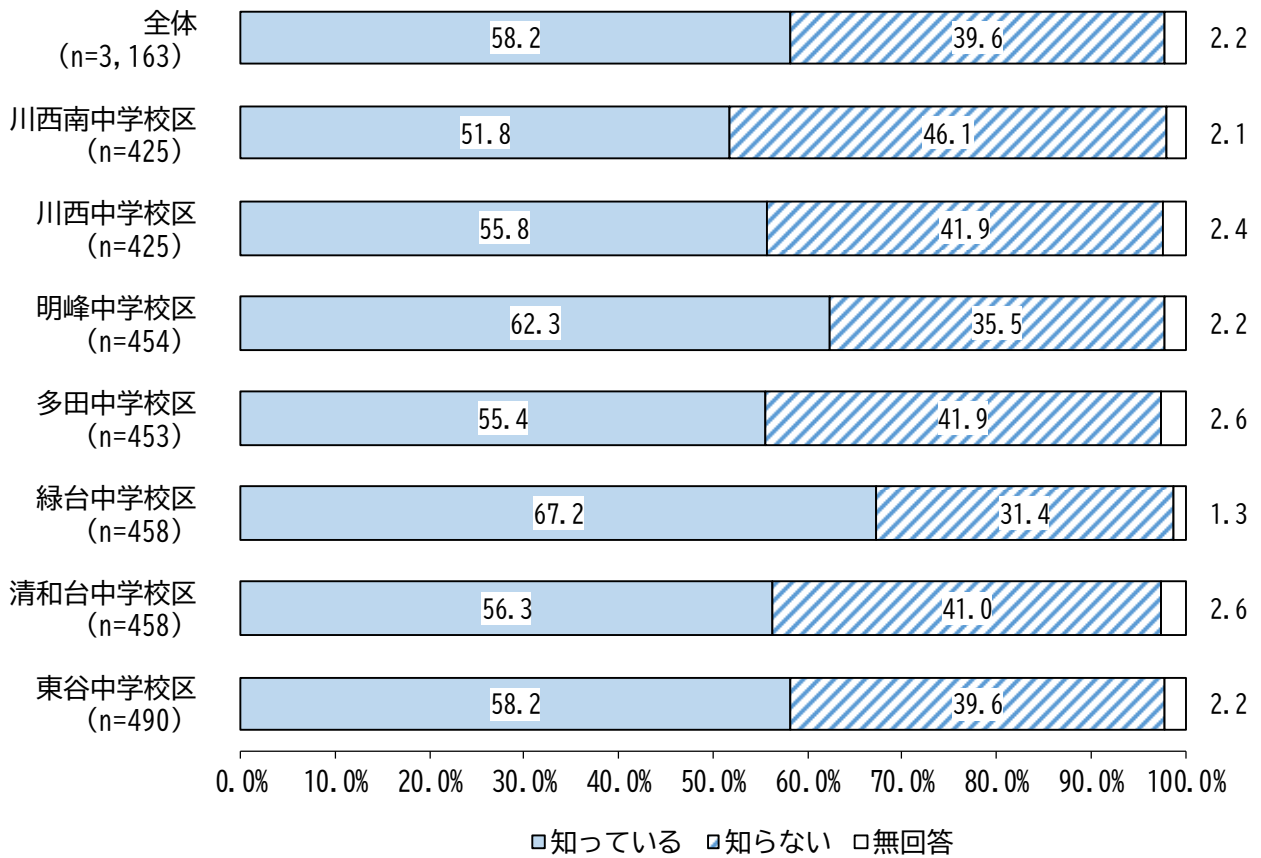
《「地域包括支援センター」が市内にあるのを知っていますか》 × 《性別》

『女性』は『男性』に比べて「知っている」の割合が高くなっています。



《「地域包括支援センター」が市内にあるのを知っていますか》 × 《地区別》

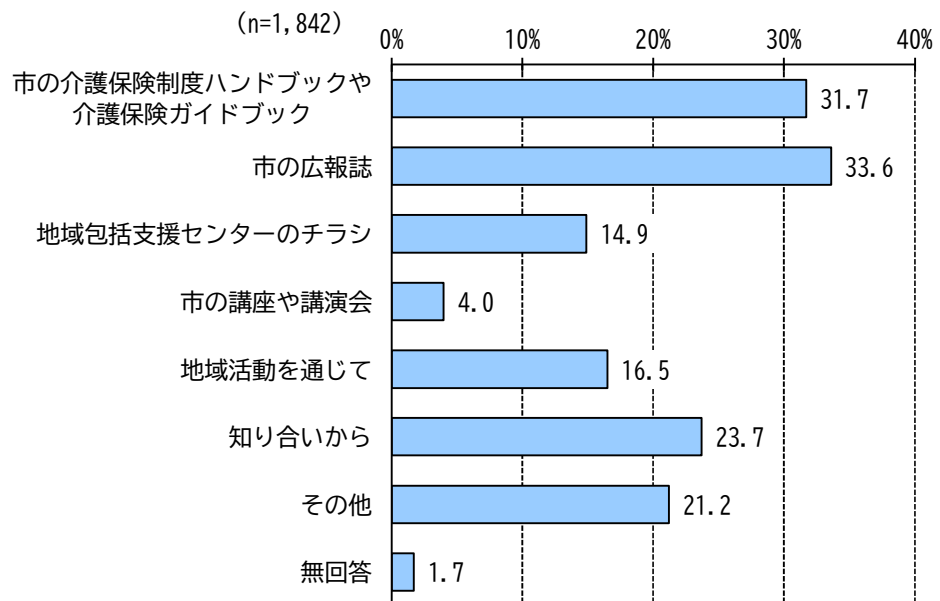
『緑台中学校区』では「知っている」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



【(1) で「1. 知っている」と回答した方】

問12 (2) どこで知りましたか【複数回答】

「市の広報誌」が33.6%で最も高く、次いで「市の介護保険制度ハンドブックや介護保険ガイドブック」が31.7%、「知り合いから」が23.7%となっています。



《どこで知りましたか》 × 《性別》

『男性』は『女性』に比べて「市の広報誌」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「知り合いから」の割合が高くなっています。

	全体 n=1,842	男性 n=611	女性 n=1,231
市の介護保険制度ハンドブックや介護保険ガイドブック	31.7	33.6	30.7
市の広報誌	33.6	37.0	31.8
地域包括支援センターのチラシ	14.9	16.4	14.1
市の講座や講演会	4.0	3.6	4.2
地域活動を通じて	16.5	14.2	17.6
知り合いから	23.7	20.0	25.5
その他	21.2	18.2	22.7
無回答	1.7	0.5	2.3

《どこで知りましたか》 × 《地区別》

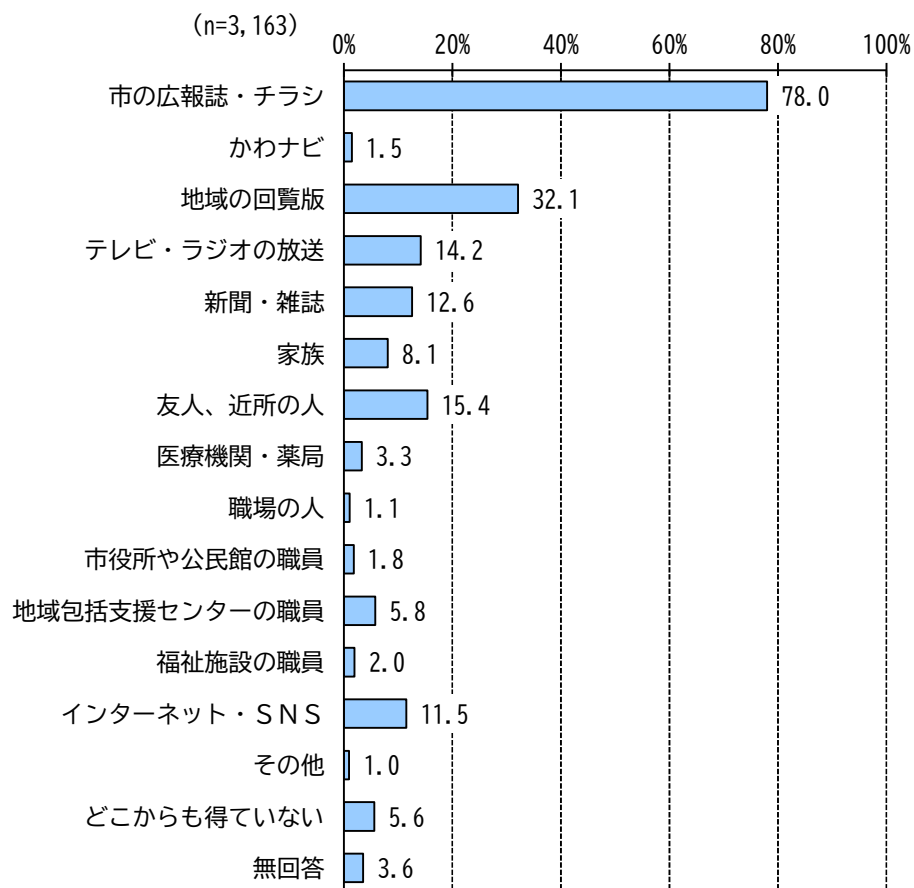
『清和台中学校区』では「市の介護保険制度ハンドブックや介護保険ガイドブック」「市の広報誌」、  
『緑台中学校区』では「知り合いから」の割合が他の地区と比べて高くなっています。

	全体 n=1,842	川西南 中学校区 n=220	川西 中学校区 n=237	明峰 中学校区 n=283	多田 中学校区 n=251	緑台 中学校区 n=308	清和台 中学校区 n=258	東谷 中学校区 n=285
市の介護保険制度ハンドブック や介護保険ガイドブック	31.7	30.0	34.6	33.6	30.3	28.2	37.6	28.1
市の広報誌	33.6	37.3	32.1	35.7	30.7	28.9	39.5	31.9
地域包括支援センターのチラシ	14.9	13.6	10.1	13.8	13.9	17.9	16.7	16.8
市の講座や講演会	4.0	3.6	1.7	4.2	2.4	4.9	7.4	3.5
地域活動を通じて	16.5	14.5	11.0	19.1	13.9	18.2	20.5	16.8
知り合いから	23.7	23.6	19.8	23.3	25.1	28.2	21.7	22.8
その他	21.2	18.6	22.4	18.4	22.3	21.8	21.7	22.8
無回答	1.7	2.3	2.5	1.4	1.6	1.3	1.6	1.4

### 13. 福祉情報の収集について

問13（1）介護や福祉、イベントや防災の情報など、行政や地域の情報を何から得ていますか【複数回答】

「市の広報誌・チラシ」が78.0%で最も高く、次いで「地域の回覧版」が32.1%、「友人、近所の人」が15.4%となっています。



《行政や地域の情報を何から得ていますか》 × 《性別》

『女性』は『男性』に比べて「市の広報誌・チラシ」「地域の回覧版」「友人、近所の人」の割合が高くなっています。

	全体 n=3,163	男性 n=1,357	女性 n=1,806
市の広報誌・チラシ	78.0	74.4	80.7
かわナビ	1.5	1.6	1.5
地域の回覧版	32.1	27.7	35.3
テレビ・ラジオの放送	14.2	14.6	14.0
新聞・雑誌	12.6	14.1	11.4
家族	8.1	9.9	6.6
友人、近所の人	15.4	10.3	19.2
医療機関・薬局	3.3	3.0	3.5
職場の人	1.1	0.7	1.4
市役所や公民館の職員	1.8	1.6	2.0
地域包括支援センターの職員	5.8	4.9	6.6
福祉施設の職員	2.0	1.9	2.0
インターネット・SNS	11.5	13.8	9.9
その他	1.0	1.1	0.9
どこからも得ていない	5.6	7.5	4.2
無回答	3.6	3.2	3.8

《行政や地域の情報を何から得ていますか》 × 《年齢別》

『85歳以上』では「テレビ・ラジオの放送」「地域包括支援センターの職員」、『65歳以上70歳未満』『70歳以上75歳未満』では「インターネット・SNS」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。

	全体 n=3,163	65歳以上 70歳未満 n=597	70歳以上 75歳未満 n=653	75歳以上 80歳未満 n=847	80歳以上 85歳未満 n=642	85歳以上 n=424
市の広報誌・チラシ	78.0	79.4	82.5	78.4	76.2	71.0
かわナビ	1.5	1.3	2.1	1.9	1.1	0.9
地域の回覧版	32.1	28.0	34.2	33.3	32.6	31.4
テレビ・ラジオの放送	14.2	9.2	13.2	14.4	15.1	21.2
新聞・雑誌	12.6	8.0	8.7	14.0	15.1	17.9
家族	8.1	7.0	6.4	7.7	9.2	11.1
友人、近所の人	15.4	8.7	15.6	15.0	21.0	16.5
医療機関・薬局	3.3	3.4	3.1	2.7	3.3	5.0
職場の人	1.1	2.2	2.3	0.6	0.3	-
市役所や公民館の職員	1.8	0.8	2.0	1.3	3.0	2.4
地域包括支援センターの職員	5.8	2.0	2.9	4.5	9.0	13.7
福祉施設の職員	2.0	1.7	1.8	1.4	1.9	3.8
インターネット・SNS	11.5	21.3	17.0	9.1	5.5	3.5
その他	1.0	0.7	0.5	1.3	1.7	0.5
どこからも得ていない	5.6	7.4	4.1	6.3	4.5	5.7
無回答	3.6	1.3	1.7	3.9	5.6	5.9

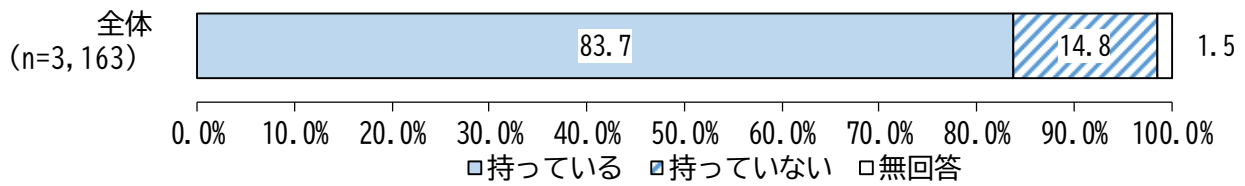
《行政や地域の情報を何から得ていますか》 × 《地区別》

『明峰中学校区』『緑台中学校区』『清和台中学校区』では「地域の回覧板」の割合が他の地区と比べて高くなっています

	全体 n=3,163	川西南 中学校区 n=425	川西 中学校区 n=425	明峰 中学校区 n=454	多田 中学校区 n=453	緑台 中学校区 n=458	清和台 中学校区 n=458	東谷 中学校区 n=490
市の広報誌・チラシ	78.0	75.3	75.1	79.5	77.0	78.2	79.9	80.4
かわナビ	1.5	1.4	1.6	0.9	2.2	1.7	1.3	1.6
地域の回覧板	32.1	25.2	15.1	39.6	19.6	49.8	42.8	30.6
テレビ・ラジオの放送	14.2	15.1	15.3	15.6	14.6	14.6	11.8	12.9
新聞・雑誌	12.6	12.2	11.5	15.6	11.0	12.9	11.4	13.1
家族	8.1	7.1	6.6	8.4	8.6	10.5	8.1	7.1
友人、近所の人	15.4	12.9	12.7	17.6	15.5	15.5	14.8	18.0
医療機関・薬局	3.3	3.5	3.3	2.6	3.3	3.5	3.5	3.5
職場の人	1.1	1.4	1.4	1.5	1.1	0.4	0.9	1.0
市役所や公民館の職員	1.8	1.9	1.4	1.8	1.1	1.7	2.8	2.0
地域包括支援センターの職員	5.8	4.7	6.6	5.3	6.2	7.0	6.1	5.1
福祉施設の職員	2.0	2.1	1.6	2.6	1.5	2.4	0.9	2.4
インターネット・SNS	11.5	10.1	10.1	13.2	13.9	10.5	10.7	12.0
その他	1.0	1.2	0.9	0.7	1.3	0.9	0.9	1.0
どこからも得ていない	5.6	5.6	7.3	5.7	7.1	4.6	5.5	3.7
無回答	3.6	4.5	2.8	2.6	4.4	3.1	4.4	3.3

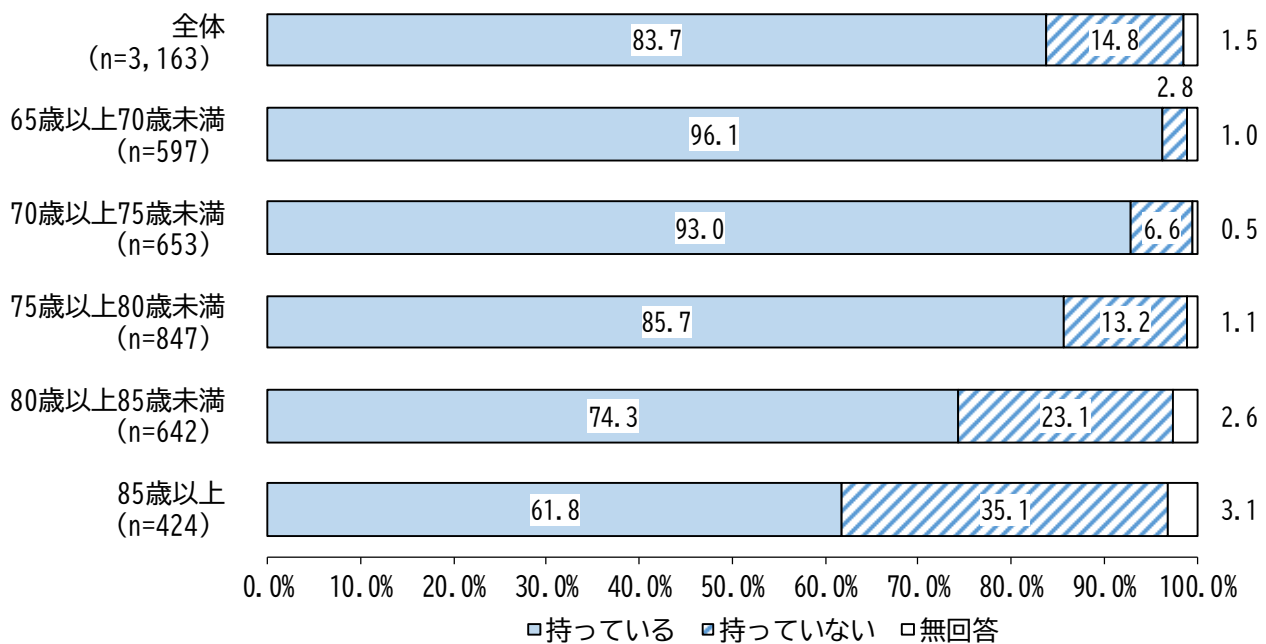
問13（2）スマートフォンまたはタブレット端末を持っていますか【単数回答】

「持っている」が83.7%、「持っていない」が14.8%となっています。



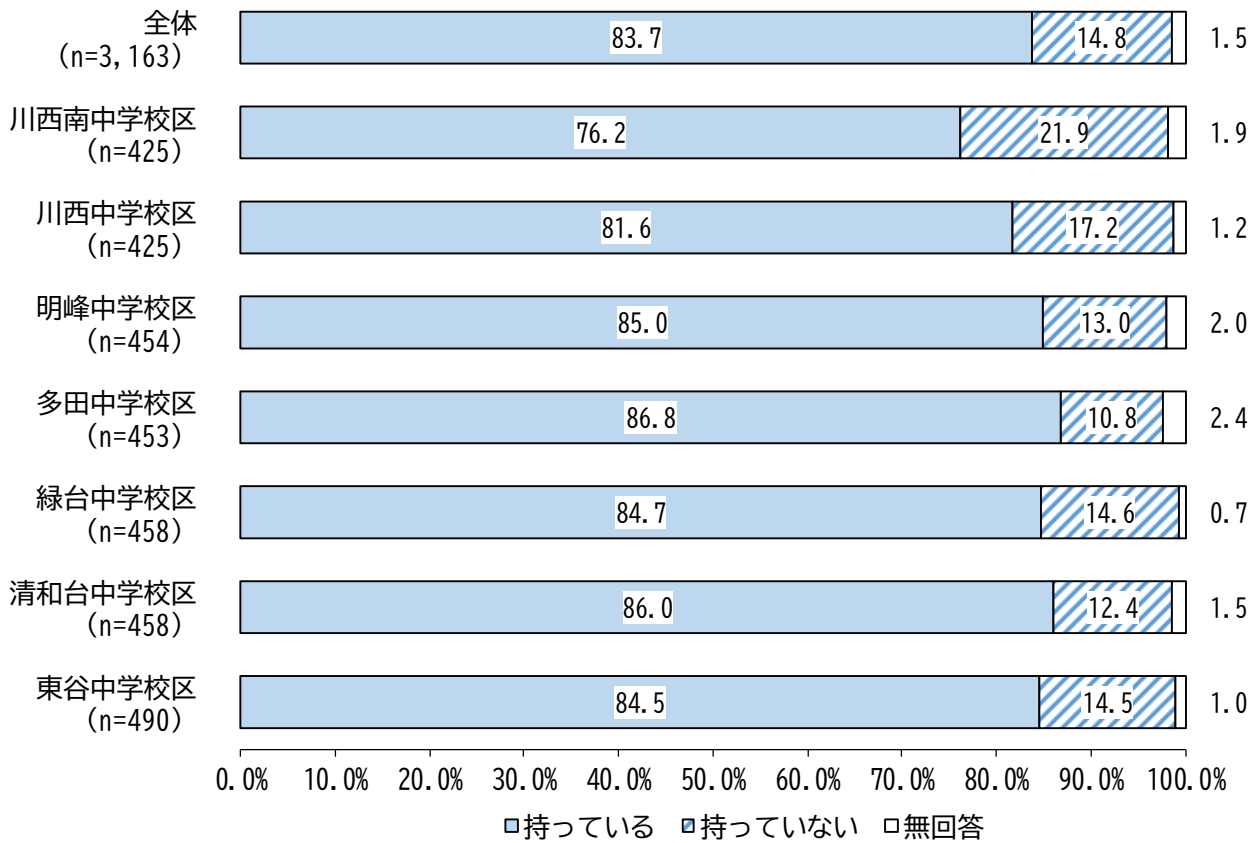
《スマートフォンまたはタブレット端末を持っていますか》×《年齢別》

年齢が上がるにつれて「持っていない」の割合が高くなっています。



《スマートフォンまたはタブレット端末を持っていますか》 × 《地区別》

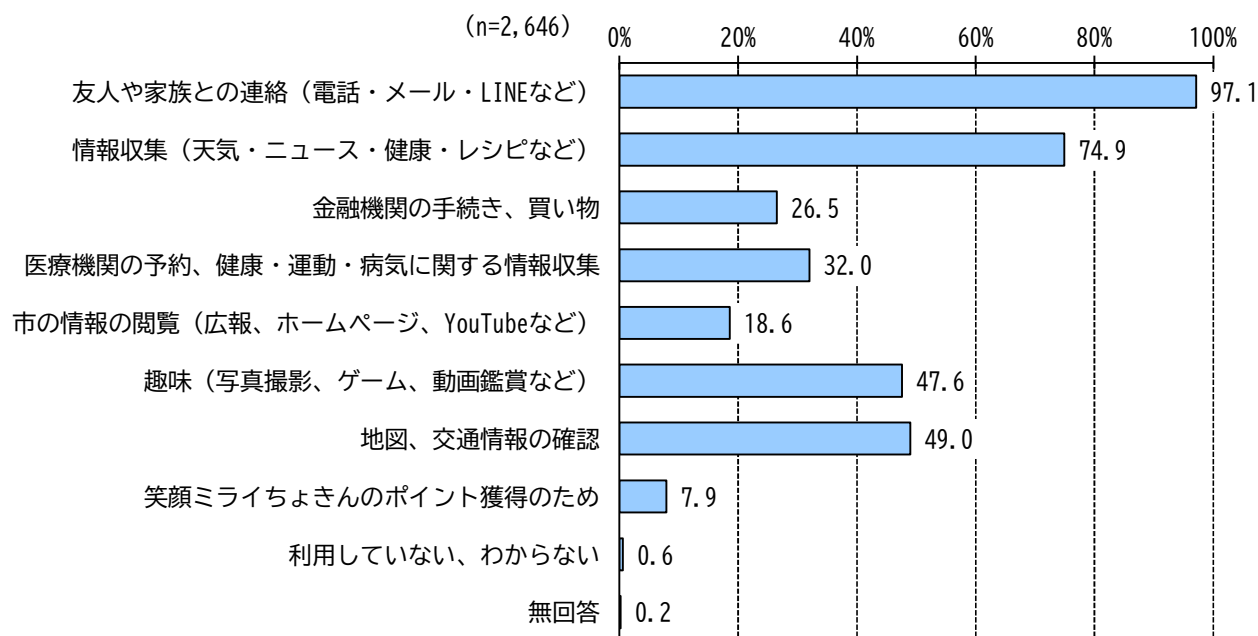
『川西南中学校区』では「持っていない」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



【(2) で「1. 持っている」と回答した方】

問13 (3) あなたはスマートフォンやタブレット端末を主にどのような目的で利用していますか  
【複数回答】

「友人や家族との連絡（電話・メール・LINEなど）」が97.1%で最も高く、次いで「情報収集（天気・ニュース・健康・レシピなど）」が74.9%、「地図、交通情報の確認」が49.0%となっています。



《スマートフォンやタブレット端末をどのような目的で使用しているか》×《性別》

『男性』は『女性』に比べて「金融機関の手続き、買い物」「地図、交通情報の確認」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「笑顔ミライちょきんのポイント獲得のため」の割合が高くなっています。

	全体 n=2,646	男性 n=1,143	女性 n=1,503
友人や家族との連絡（電話・メール・LINEなど）	97.1	95.9	98.0
情報収集（天気・ニュース・健康・レシピなど）	74.9	77.4	72.9
金融機関の手続き、買い物	26.5	29.9	24.0
医療機関の予約、健康・運動・病気に関する情報収集	32.0	29.2	34.1
市の情報の閲覧（広報、ホームページ、YouTubeなど）	18.6	18.4	18.8
趣味（写真撮影、ゲーム、動画鑑賞など）	47.6	46.1	48.7
地図、交通情報の確認	49.0	55.3	44.2
笑顔ミライちょきんのポイント獲得のため	7.9	4.7	10.2
利用していない、わからない	0.6	0.6	0.5
無回答	0.2	0.3	0.2

《スマートフォンやタブレット端末をどのような目的で使用しているか》×《年齢別》

『65歳以上70歳未満』『70歳以上75歳未満』では「情報収集（天気・ニュース・健康・レシピなど）」「友人や家族との連絡（電話・メール・LINEなど）」「金融機関の手続き、買い物」「医療機関の予約、健康・運動・病気に関する情報収集」「市の情報の閲覧（広報、ホームページ、YouTubeなど）」「趣味（写真撮影、ゲーム、動画鑑賞など）」「地図、交通情報の確認」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。

	全体 n=2,646	65歳以上 70歳未満 n=574	70歳以上 75歳未満 n=607	75歳以上 80歳未満 n=726	80歳以上 85歳未満 n=477	85歳以上 n=262
友人や家族との連絡（電話・メール・LINEなど）	97.1	97.6	97.5	96.8	96.6	96.6
情報収集（天気・ニュース・健康・レシピなど）	74.9	87.8	84.3	71.9	63.5	53.4
金融機関の手続き、買い物	26.5	46.5	32.5	19.1	14.9	10.7
医療機関の予約、健康・運動・病気に関する情報収集	32.0	48.3	38.4	25.6	20.1	21.0
市の情報の閲覧（広報、ホームページ、YouTubeなど）	18.6	26.8	22.7	16.7	10.9	10.7
趣味（写真撮影、ゲーム、動画鑑賞など）	47.6	62.9	51.2	42.8	37.7	36.6
地図、交通情報の確認	49.0	70.9	58.6	42.3	33.3	26.0
笑顔ミライちよきんのポイント獲得のため	7.9	6.4	7.6	8.3	10.7	5.3
利用していない、わからない	0.6	0.3	0.3	0.7	0.4	1.5
無回答	0.2	0.3	0.3	0.1	0.2	-

《スマートフォンやタブレット端末をどのような目的で使用しているか》×《地区別》

『明峰中学校区』では「医療機関の予約、健康・運動・病気に関する情報収集」の割合が他の地区と比べて高くなっています。

	全体 n=2,646	川西南 中学校区 n=324	川西 中学校区 n=347	明峰 中学校区 n=386	多田 中学校区 n=393	緑台 中学校区 n=388	清和台 中学校区 n=394	東谷 中学校区 n=414
友人や家族との連絡（電話・メール・LINEなど）	97.1	96.3	97.1	97.9	97.2	96.9	95.9	98.1
情報収集（天気・ニュース・健康・レシピなど）	74.9	70.7	73.5	75.9	76.3	77.8	74.9	74.2
金融機関の手続き、買い物	26.5	22.2	28.2	24.9	26.7	26.8	27.4	28.7
医療機関の予約、健康・運動・病気に関する情報収集	32.0	30.6	30.3	38.9	31.0	30.9	32.5	29.7
市の情報の閲覧（広報、ホームページ、YouTubeなど）	18.6	17.6	17.3	18.7	16.8	21.6	20.6	17.6
趣味（写真撮影、ゲーム、動画鑑賞など）	47.6	45.4	43.8	50.0	45.5	51.3	51.5	44.9
地図、交通情報の確認	49.0	44.4	48.7	51.0	46.6	50.5	48.2	52.7
笑顔ミライちよきんのポイント獲得のため	7.9	6.2	4.9	10.9	5.3	5.4	10.9	10.6
利用していない、わからない	0.6	0.6	0.9	0.5	0.8	0.3	0.5	0.5
無回答	0.2	0.9	-	0.3	-	0.3	0.3	-

### Ⅲ 健康リスクの状況

活動性や生活機能が低下して要介護状態となるおそれの高い高齢者を把握するために、ニーズ調査の結果から、国のマニュアルに沿って判定を行なったものです。

項目	概要
運動器	歩くことなどの運動の機能に衰えがみられる者
転倒	転ぶ可能性が高いとみられる者
閉じこもり	外出する機会の少ない者
低栄養	体重の増減があり、標準体重を維持していない者
咀嚼	咀嚼機能などに衰えがみられる者
口腔	嚥下機能などに衰えがみられる者
認知機能	物忘れなどのある者（認知症の恐れのある者）
うつ	生活する気力の衰えがみられる者

後述する各設問の選択肢の内、網掛けの選択肢を回答した人がリスクの対象となります。  
リスク毎に、決められた個数の回答があった場合に、リスクがある高齢者と判定されます。

## 1. 運動器の機能低下【単数回答】

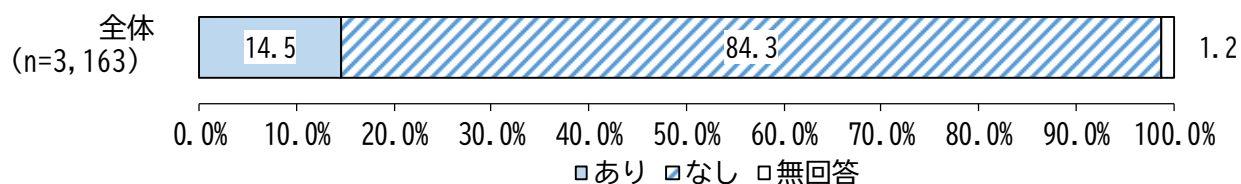
下記の設問で3問以上、該当する選択肢（表の網掛け箇所）を回答された場合は、運動器の機能低下している高齢者になります。

該当設問 体を動かすことについて

項目	設問	選択肢
(1)	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない
(2)	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない
(3)	15分位続けて歩いていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない
(4)	過去1年間に転んだ経験がありますか	1. 何度もある 2. 1度ある 3. ない
(5)	転倒に対する不安は大きいですか	1. とても不安である 2. やや不安である 3. あまり不安でない 4. 不安でない

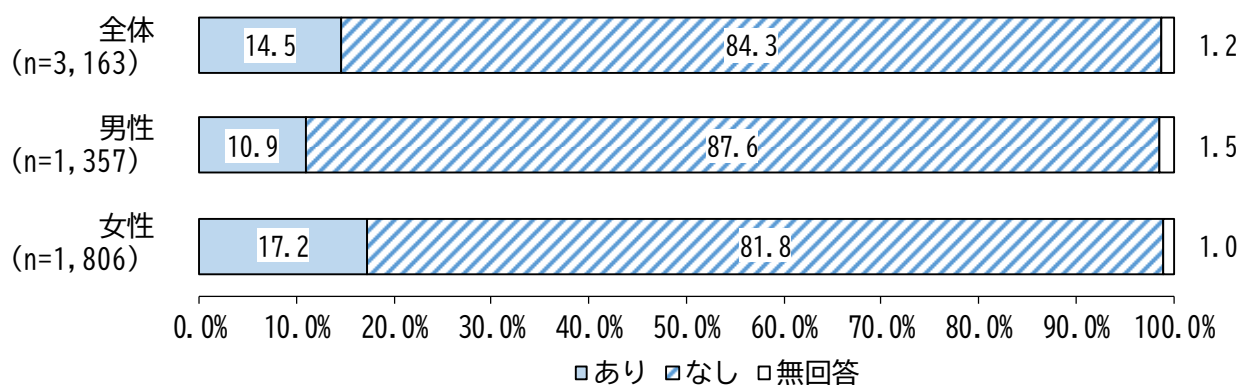
### 運動器の機能低下

「あり」は14.5%となっています。



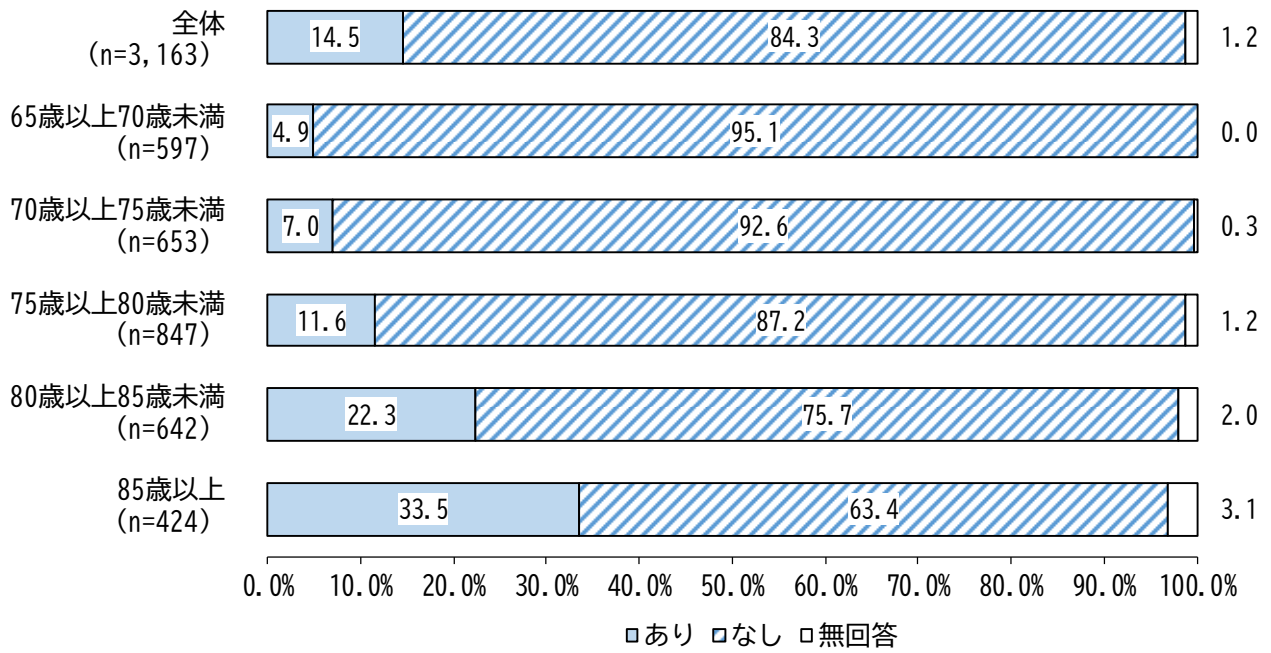
### 《性別》

『女性』は『男性』に比べて「あり」の割合が高くなっています。



《年齢》

年齢が上がるにつれて「あり」の割合が高くなっています。



## 2. 転倒リスク【単数回答】

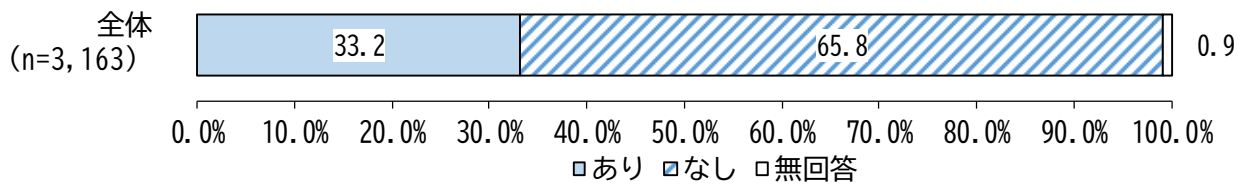
下記の設問で該当する選択肢（表の網掛け箇所）を回答された場合は、転倒リスクのある高齢者になります。

該当設問 体を動かすことについて

項目	設問	選択肢
(4)	過去1年間に転んだ経験がありますか	1. 何度もある 2. 1度ある 3. ない

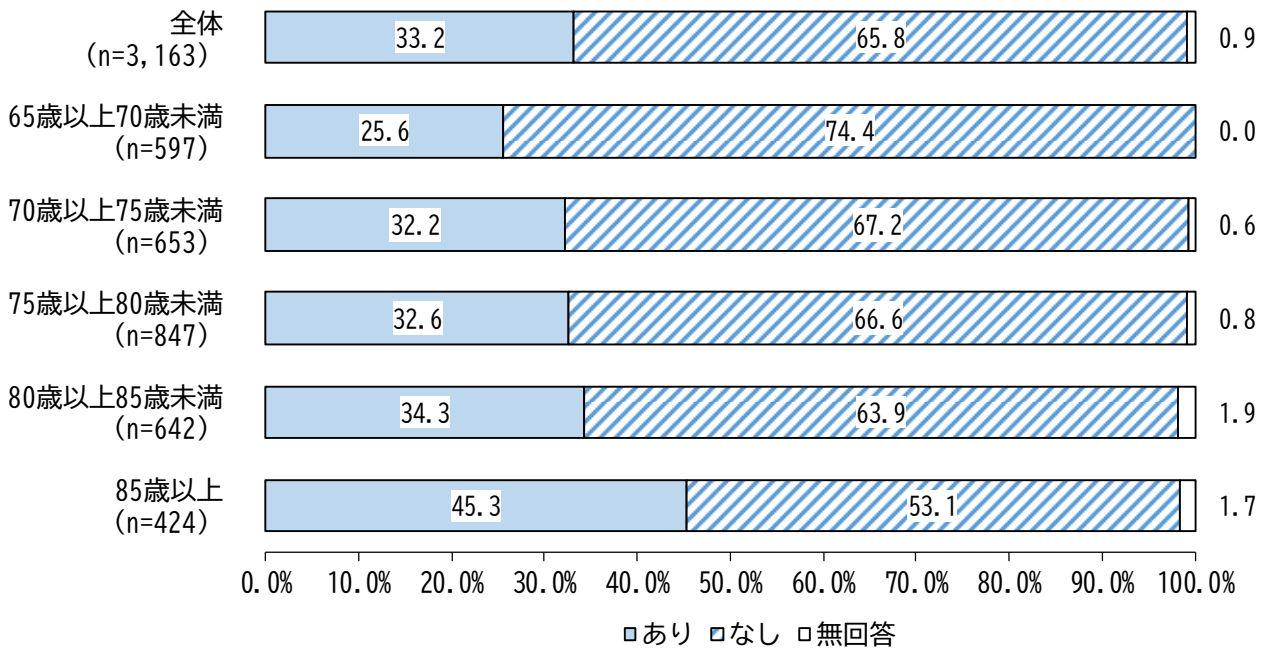
転倒リスク

「あり」は33.2%となっています。



《年齢》

年齢が上がるにつれて「あり」の割合が高くなっています。



### 3. 閉じこもり傾向【単数回答】

下記の設問で該当する選択肢（表の網掛け箇所）を回答された場合は、閉じこもり傾向のある高齢者になります。

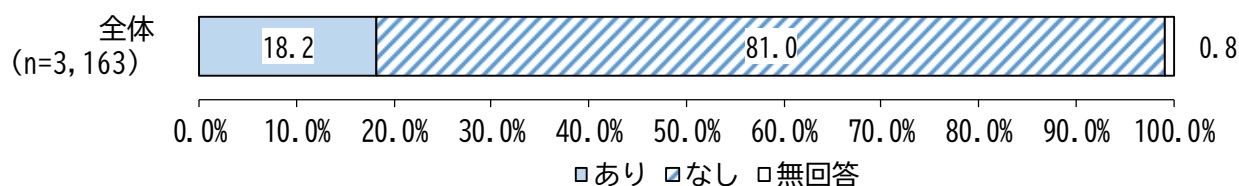
該当設問 体を動かすことについて

項目	設問	選択肢
(6)	週に1回以上は外出していますか	1. ほとんど外出しない 2. 週1回 3. 週2～4回 4. 週5回以上

閉じこもり

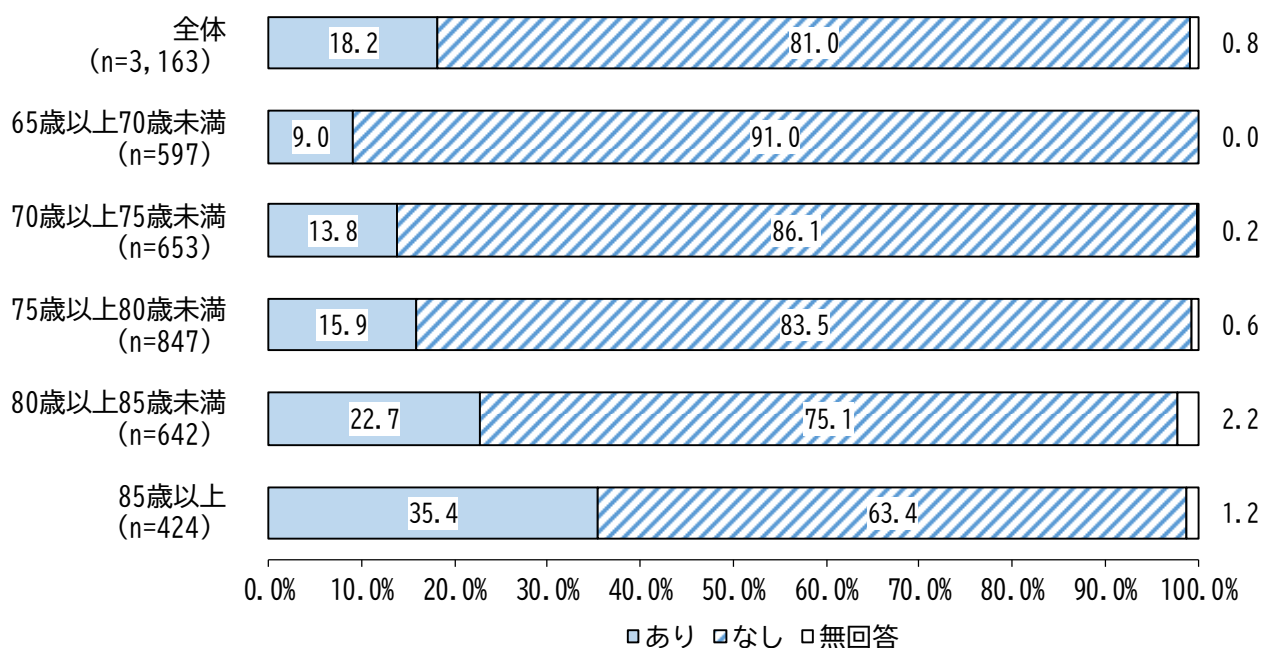
「あり」は18.2%となっています。

【性別】  
【年齢】  
【中学校区】



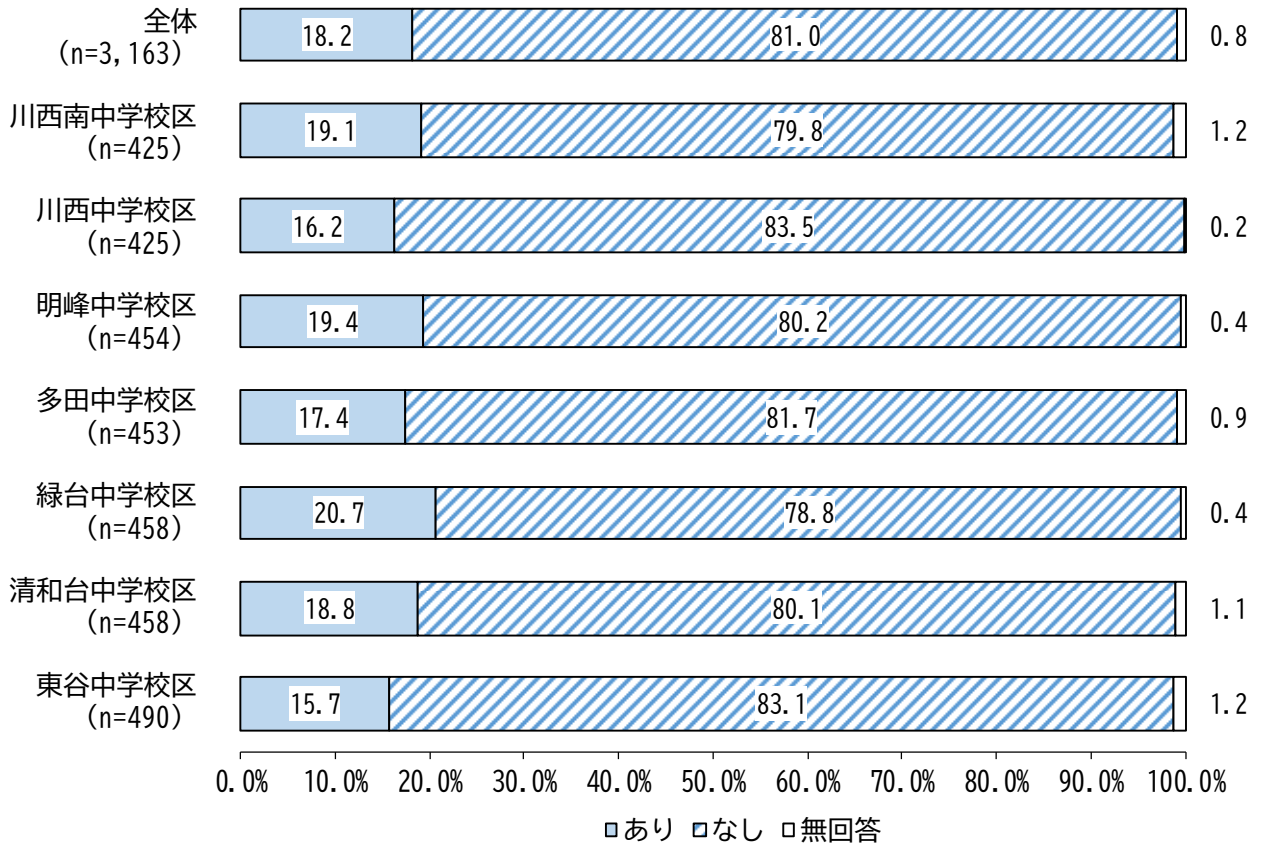
《年齢》

年齢が上がるにつれて「あり」の割合が高くなっています。



《地区別》

『緑台中学校区』では「あり」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



## 4. 低栄養状態【単数回答】

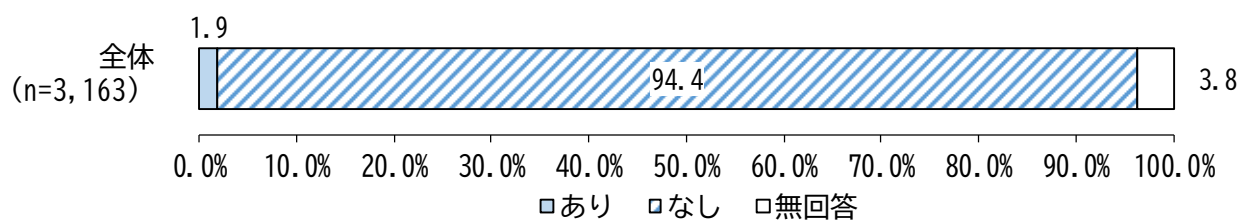
下記の設問で該当する選択肢（表の網掛け箇所）を回答された場合は、低栄養状態にある高齢者になります。

該当設問 食べることについて

項目	設問	選択肢
(1)	身長、体重 (BMI) (BMI=体重 kg÷(身長 m) <sup>2</sup> )	18.5以下
(8)	6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか	1. はい 2. いいえ

低栄養状態

「あり」は1.9%となっています。



## 5. 咀嚼機能の低下【単数回答】

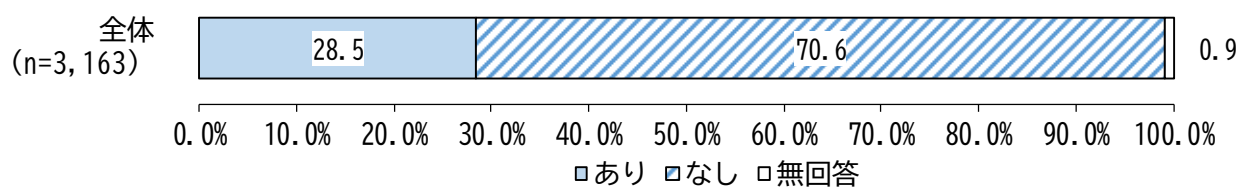
下記の設問で該当する選択肢（表の網掛け箇所）を回答された場合は、咀嚼機能の低下が疑われる高齢者になります。

該当設問 食べることについて

項目	設問	選択肢
(2)	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	1. はい 2. いいえ

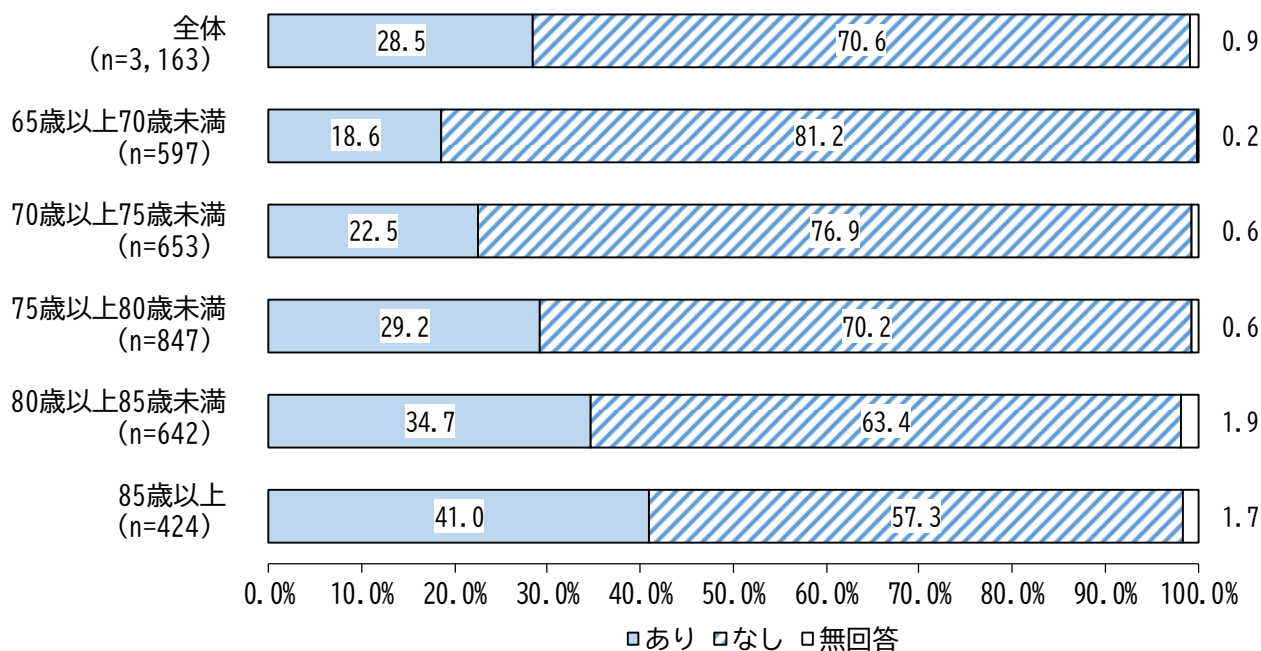
### 咀嚼機能の低下

「あり」は28.5%となっています。



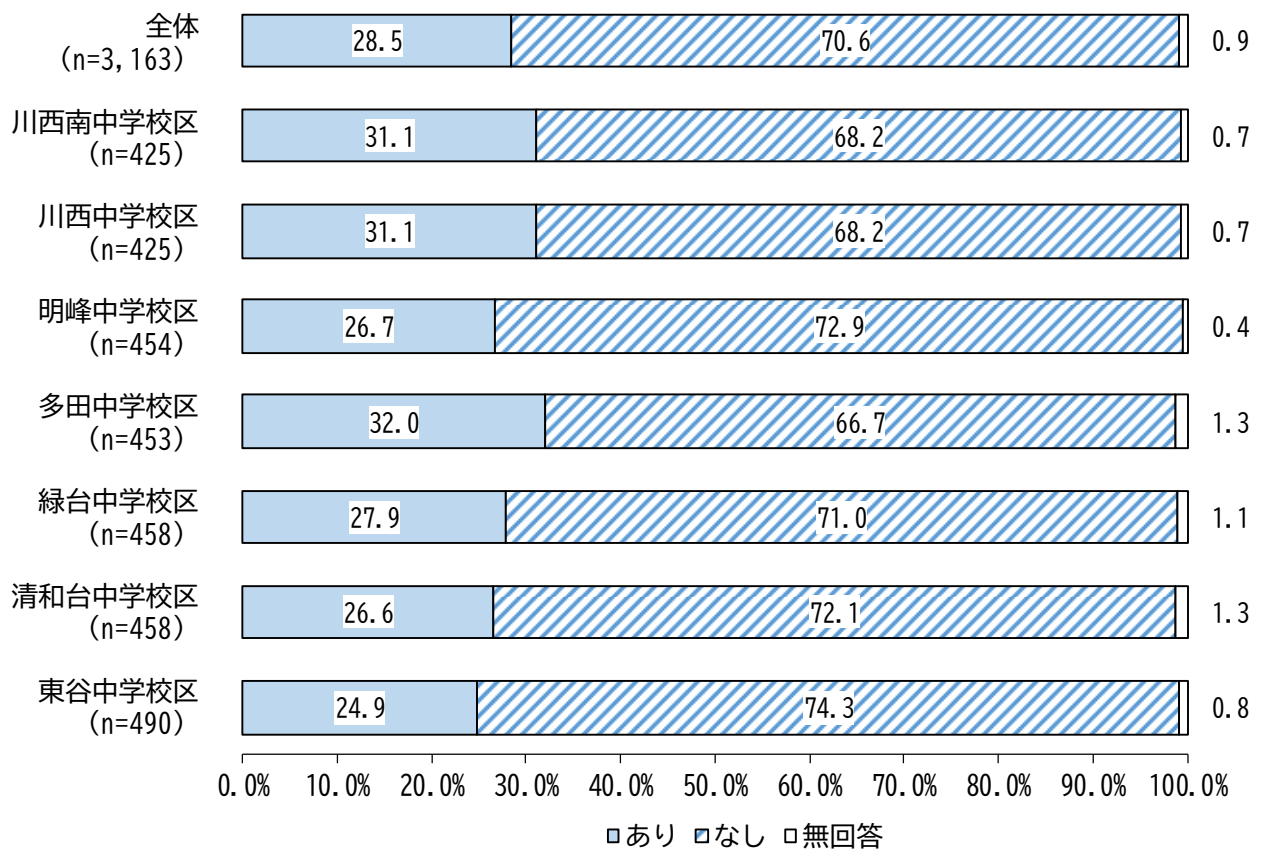
### 《年齢》

年齢が上がるにつれて「あり」の割合が高くなっています。



《地区別》

『多田中学校区』では「あり」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



## 6. 口腔機能の低下【単数回答】

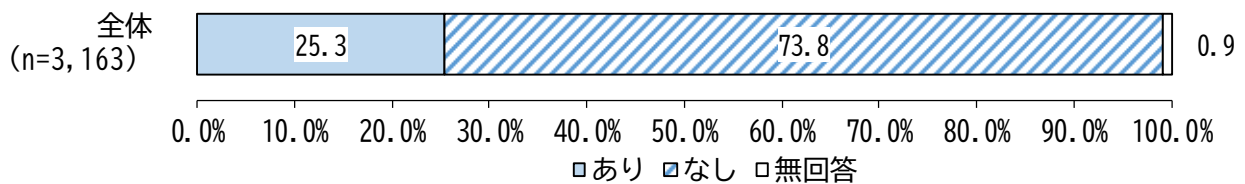
下記の設問で2問以上、該当する選択肢（表の網掛け箇所）を回答された場合は、口腔機能の低下が疑われる高齢者になります。

該当設問 食べることについて

項目	設問	選択肢
(2)	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	1. はい 2. いいえ
(3)	お茶や汁物等でむせることがありますか	1. はい 2. いいえ
(4)	口の湯きが気になりますか	1. はい 2. いいえ

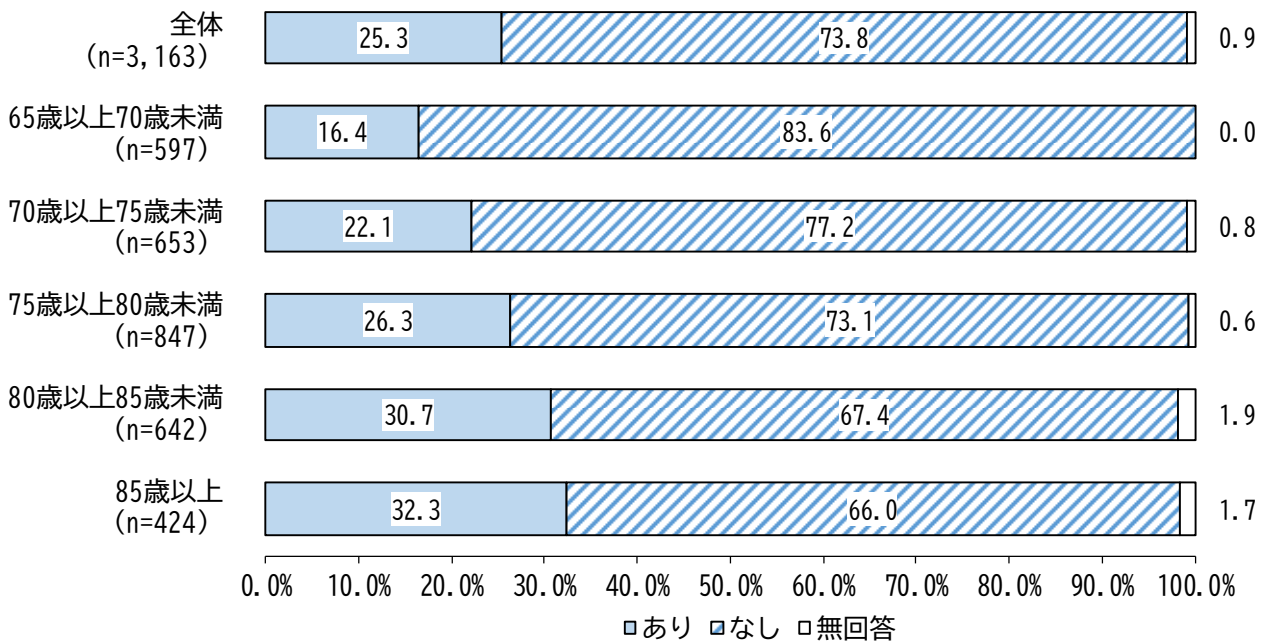
### 口腔機能の低下

「あり」は25.3%となっています。



### 《年齢》

年齢が上がるにつれて「あり」の割合が高くなっています。



## 7. 認知機能の低下【単数回答】

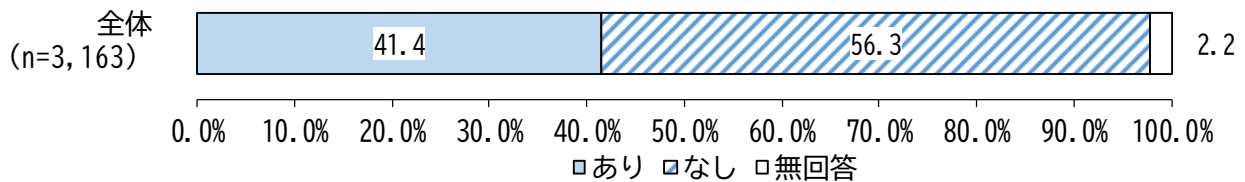
下記の設問で該当する選択肢（表の網掛け箇所）を回答された場合は、認知機能の低下がみられる高齢者になります。

該当設問 毎日の生活について

項目	設問	選択肢
(1)	物忘れが多いと感じますか	1. はい 2. いいえ

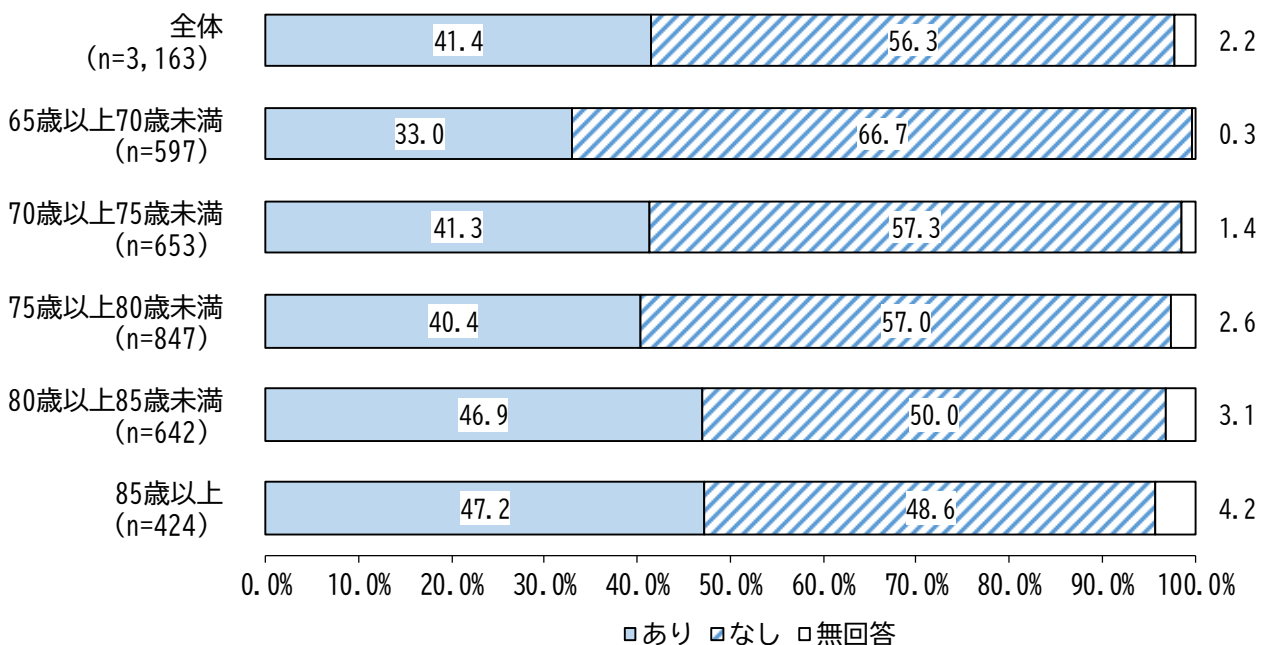
認知機能の低下

「あり」は41.4%となっています。



《年齢》

『80歳以上』では「あり」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



## 8. うつ傾向【単数回答】

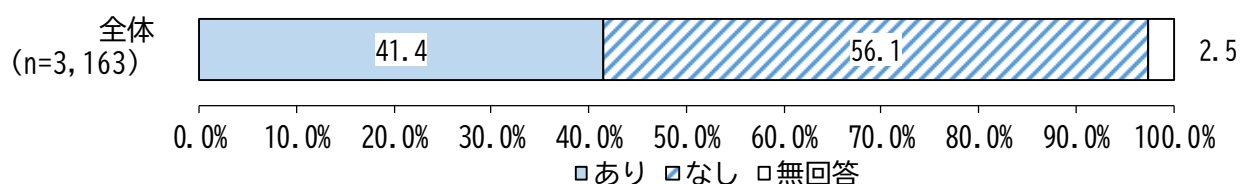
下記の設問で、いずれかひとつでも該当する選択肢（表の網掛け箇所）を回答された場合は、うつ傾向の高齢者になります。

該当設問 健康について

項目	設問	選択肢
(3)	この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか	1. はい 2. いいえ
(4)	この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか	1. はい 2. いいえ

うつ傾向

「あり」は41.4%となっています。



《年齢》

『80歳以上』では他の年齢層と比べて「あり」の割合が高くなっています。

